

2-3. 令和4年度を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）

(1) 調査目的

新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されつつあった令和4年度の観光動向について、KDDIのロケーションアナライザ[※]を用いて、昨年度の動向等との比較分析を行い来訪動向（来訪者数等）や来訪特性の変化を把握することを目的に分析を実施した。







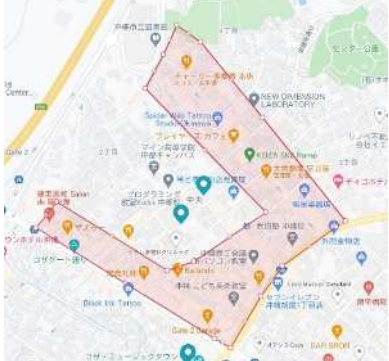

※令和4年10月にシステムの一部が改修され、より実人数に近い数値の推計が可能になった（それ以前では実人数よりも少ない滞在者数が取得される傾向にあった）。調査期間3、4については、システム改修後のデータを取得。

(2) 調査概要

【令和4年度を対象としたデータ分析（携帯GPS調査）の実施概要】

調査対象	○調査対象エリアに30分以上滞在した県内外の来訪者（海外を除く） ⇒軽い飲食（30～60分）のために滞在した来訪者も対象として想定
調査方法 (利用データ)	○KDDIの携帯GPSデータを利用して分析 ※本調査では、KDDI・技研商事インターナショナルの「KDDI Location Analyzer」を用いており、以降に示すグラフなどのデータは、auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計したものを使用して作成しています。
調査期間 (データ取得期間)	○令和4年4月1日～令和5年2月28日 ※以下、4つの期間を設定し、対象期間内の詳細な分析を実施 期間1：令和4年4月1日～令和4年6月30日 期間2：令和4年7月1日～令和4年9月30日 期間3：令和4年10月1日～令和4年12月31日 期間4：令和5年1月1日～令和5年2月28日
対象エリア	○市内主要9箇所、市外近隣2箇所の計11箇所 ①県総合運動公園 ②コザ運動公園 ③沖縄アリーナ ④沖縄こどもの国 ⑤東南植物楽園 ⑥プラザハウス ⑦一番街周辺 ⑧中の町周辺 ⑨グランメールリゾート ⑩イオンモール沖縄ライカム（市外） ⑪アメリカンビレッジ（市外）
調査項目	①居住地分析 ②属性分析（年代×性別） ③時間帯別滞在者数分析 ④滞在者数推移分析 ⑤周遊分析（県外客のみ） ※「滞在者数推移分析」について、過年度からの滞在者数の推移を把握するため、過年度までと同様の条件で分析を実施（対象エリアから車で10分圏内のエリアの居住者・勤務者を除く、60分以上滞在者を対象） ※「周遊分析」について、サンプル数確保のため15分以上の滞在者を対象として分析を実施

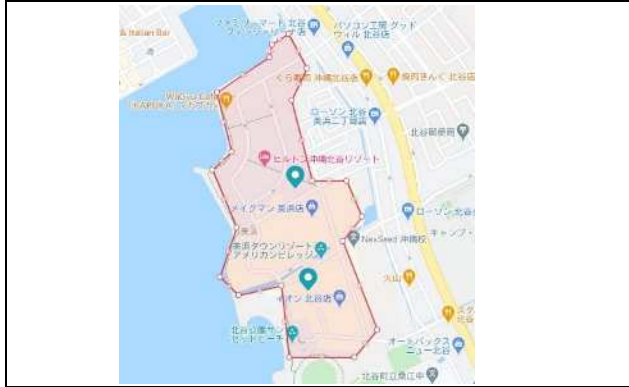
【調査対象エリア（11 エリア）】

<p>①県総合運動公園</p> 	<p>②コザ運動公園</p> 
<p>③沖縄アリーナ</p> 	<p>④沖縄こどもの国</p> 
<p>⑤東南植物楽園</p> 	<p>⑥プラザハウス</p> 
<p>⑦一番街周辺</p> 	<p>⑧中の町周辺</p> 

⑨ グランメルリゾート	⑩ イオンモール沖縄ライカム
--------------------	-----------------------



⑪ アメリカンビレッジ	
--------------------	--

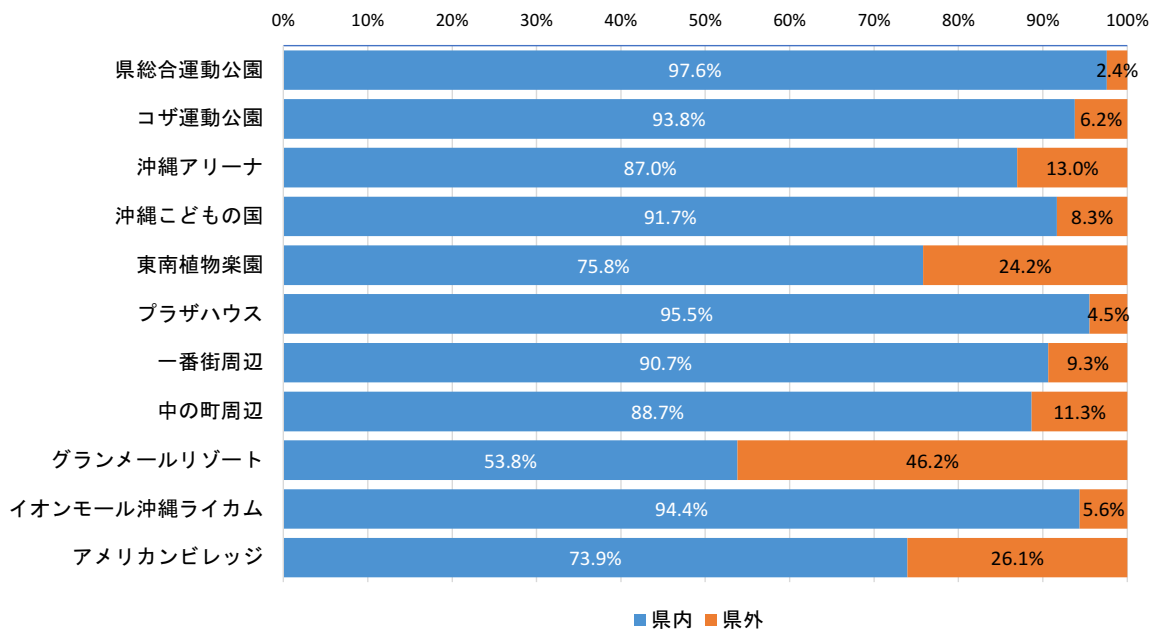


(3) 調査結果

1) 滞在者の居住地割合

① エリア別の滞在者の居住地割合（通年）

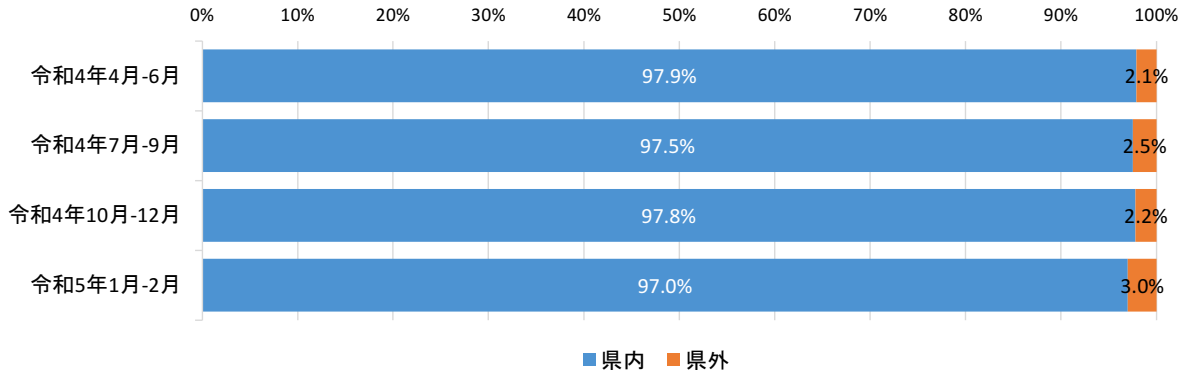
○県内の割合が70%以上を超えているエリアが多く、11施設を通じて県内からの来訪者が多い傾向にある。
○県外はグランメールリゾートで46.2%と最も多く、次いでアメリカンビレッジで26.1%、東南植物楽園で24.2%である。



【エリア別の滞在者の居住地割合（通年）】

② 県総合運動公園

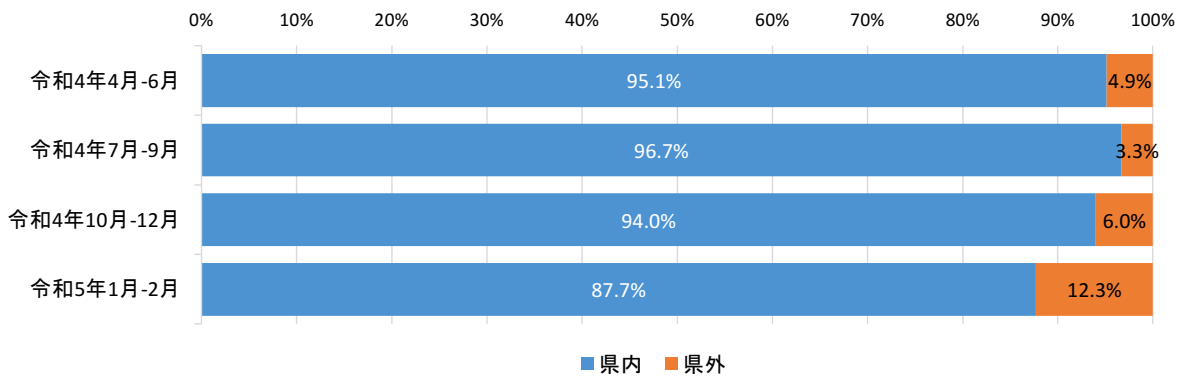
○全期間を通じて、県内は97%程度、県外は2%程度である。



【県総合運動公園の滞在者の居住地割合（四半期別）】

③ コザ運動公園

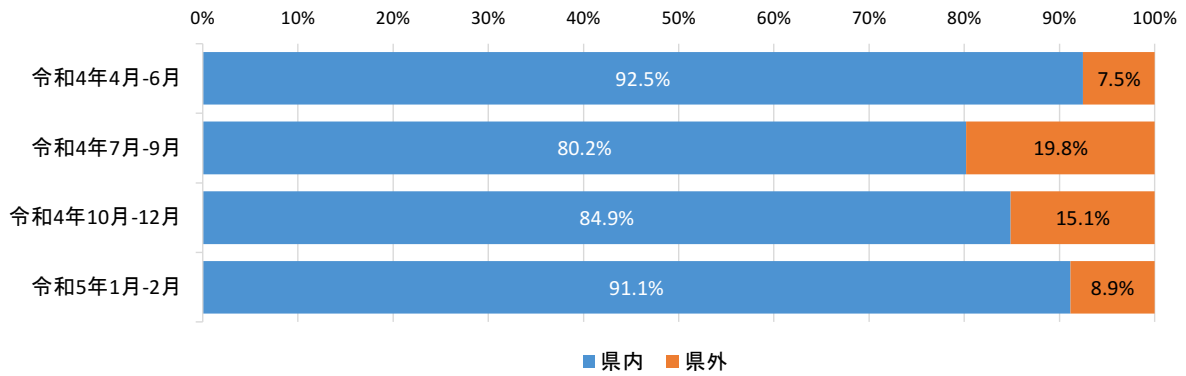
○県外は、令和5年1~2月において12.3%と最も多い。



【コザ運動公園の滞在者の居住地割合（四半期別）】

④ 沖縄アリーナ

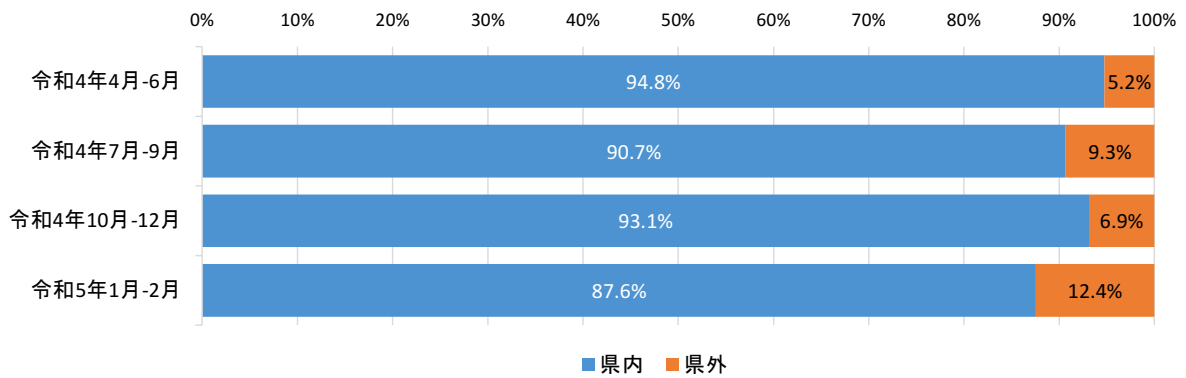
○県外は、令和4年7～9月において19.8%と最も多く、有名アーティストの音楽イベントや大規模なスポーツの大会が開催された影響と考えられる。



【沖縄アリーナの滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑤ 沖縄こどもの国

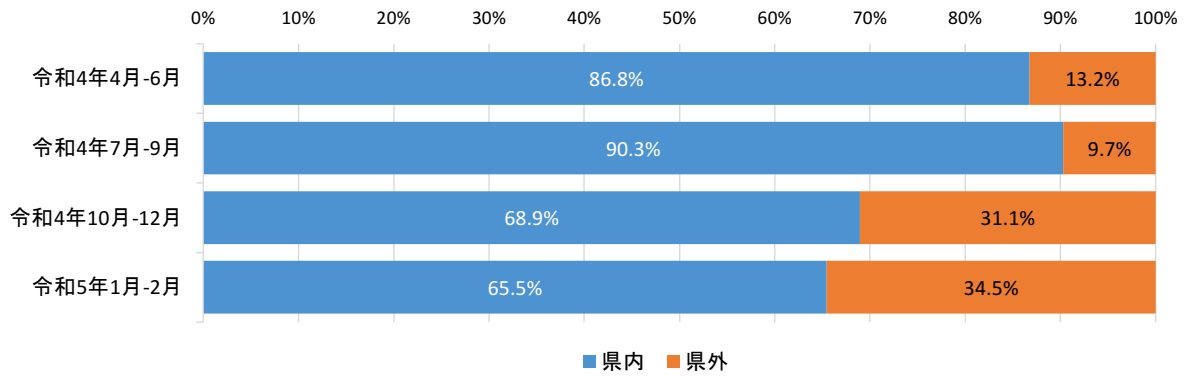
○県外は、令和5年1～2月において12.4%と最も多い。



【沖縄こどもの国の滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑥ 東南植物楽園

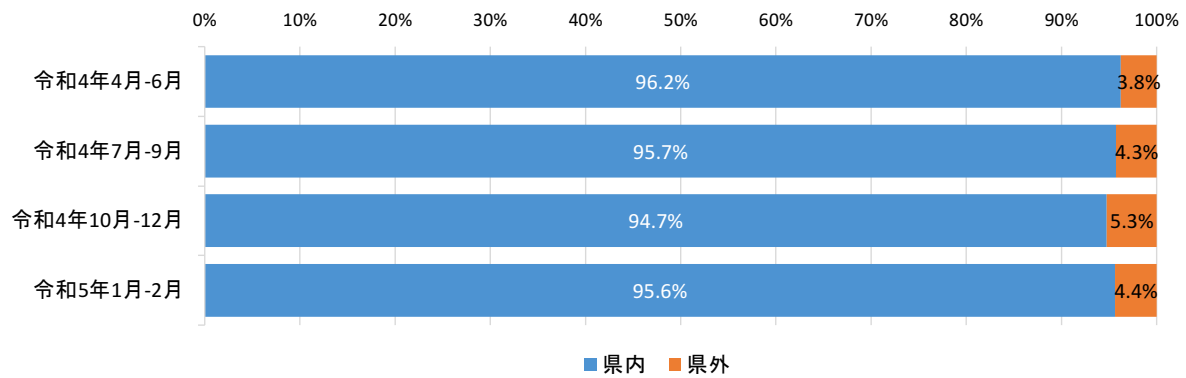
○県外は、令和4年10月以降に大きく増加しており、同施設にて10月から開催されているイルミネーションの影響が考えられる。



【東南植物楽園の滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑦ プラザハウス

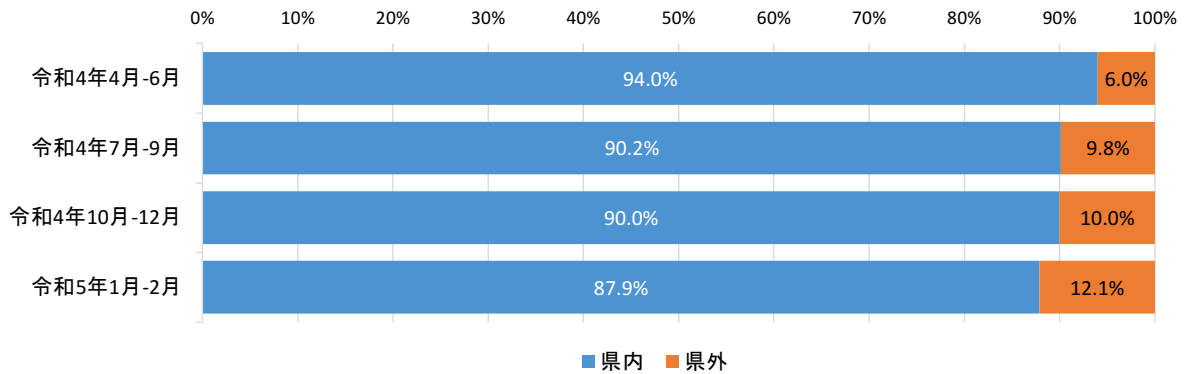
○全期間を通じて、県内の割合は95%程度、県外の割合は4%程度である。



【プラザハウスの滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑧ 一番街周辺

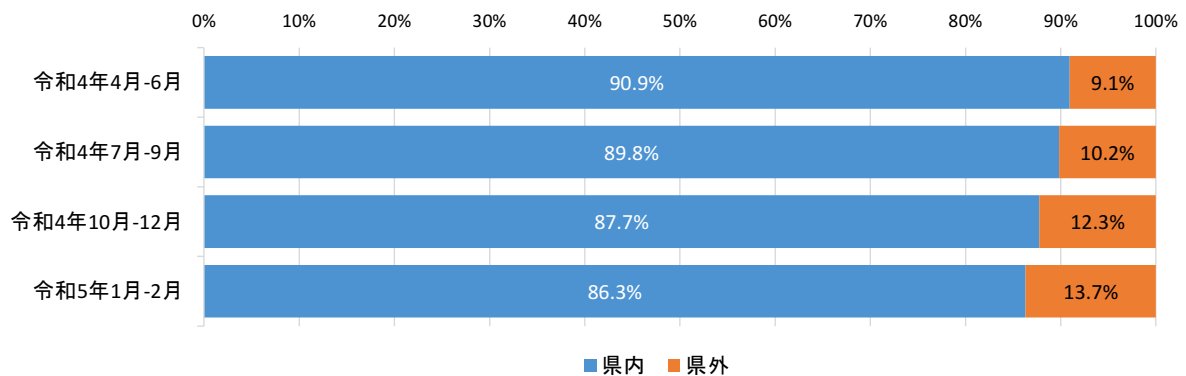
○県外は、令和5年1～2月において12.1%と最も多く、対象期間において徐々に増加している。新型コロナウイルスによる行動制限の緩和の影響などが考えられる。



【一番街周辺の滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑨ 中の町周辺

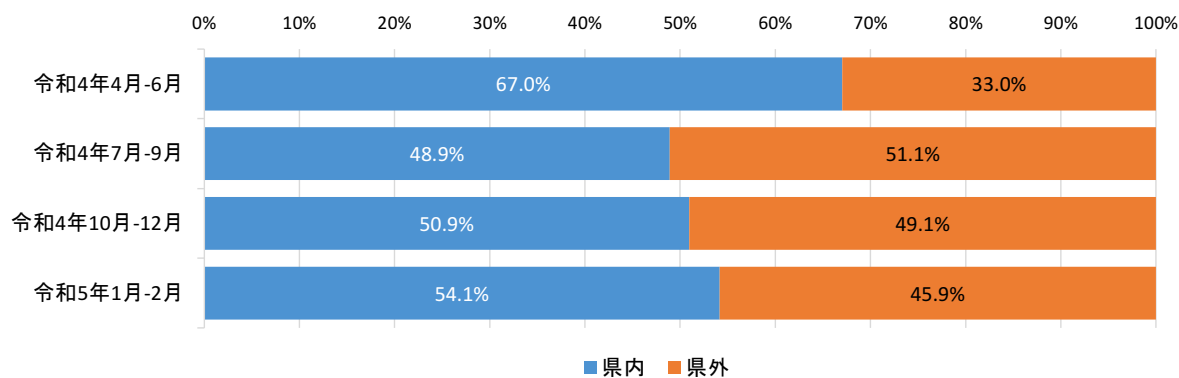
○県外は、令和5年1～2月において13.7%と最も多く、対象期間において徐々に増加している。新型コロナウイルスによる行動制限の緩和の影響などが考えられる。



【中の町周辺の滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑩ グランメールリゾート

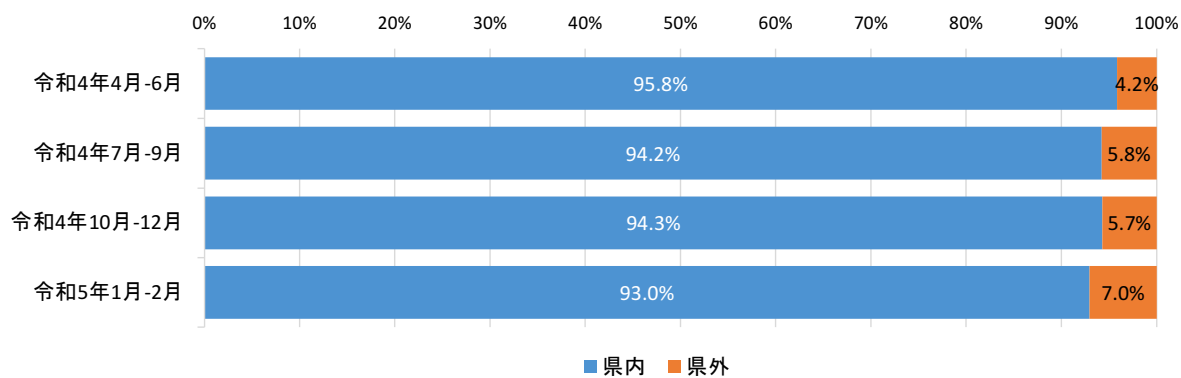
○県外は、令和4年7月以降に大きく増加しており、新型コロナウイルスによる行動制限の緩和の影響などが考えられる。



【グランメールリゾートの滞在者の居住地割合】

⑪ イオンモール沖縄ライカム

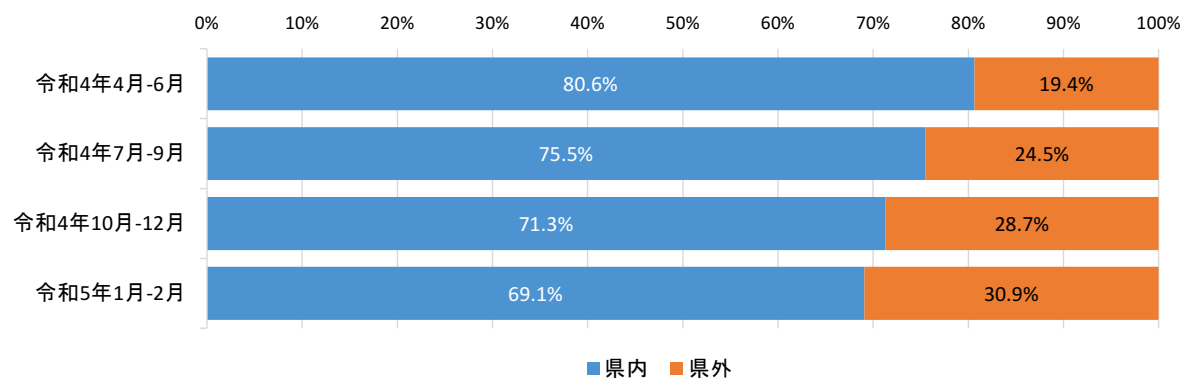
○全期間を通じて、県内は94%程度、県外は5%程度である。



【イオンモール沖縄ライカムの滞在者の居住地割合（四半期別）】

⑫ アメリカンビレッジ

○県外は、令和5年1～2月において30.9%と最も多く、対象期間において徐々に増加している。新型コロナウイルスによる行動制限の緩和の影響などが考えられる。



【アメリカンビレッジの滞在者の居住地割合（四半期別）】

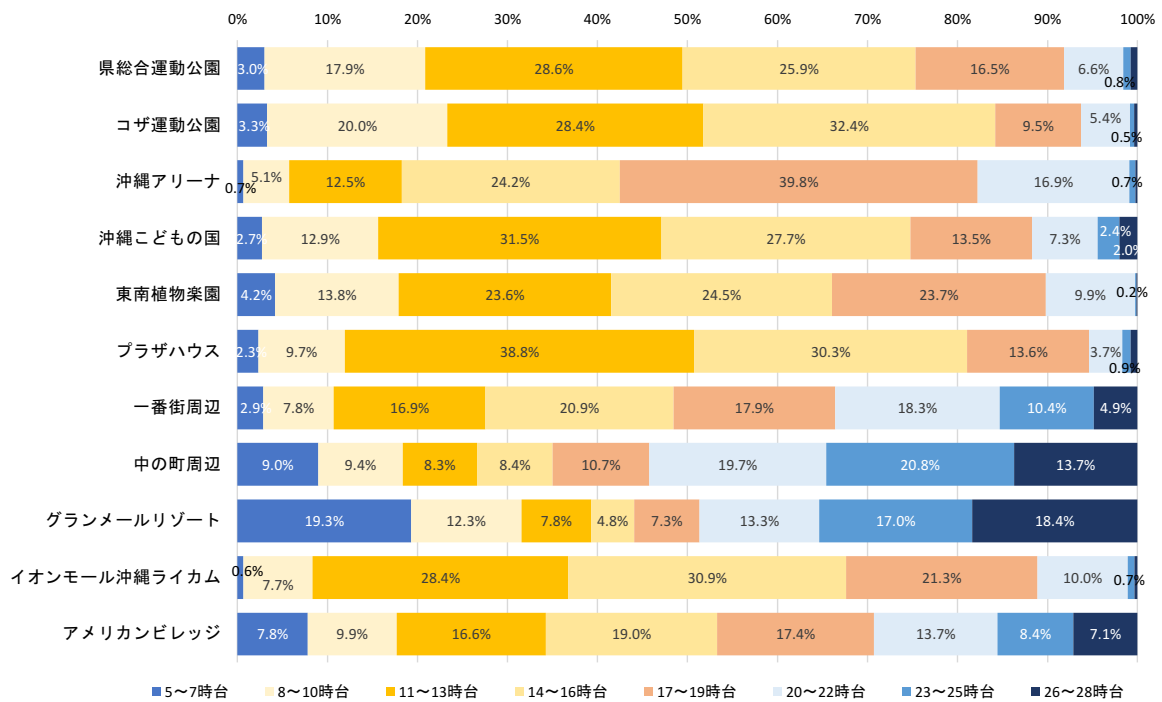
2) 滞在者の時間帯別割合

① 滞在者のエリア別・時間帯別割合（通年）

○プラザハウス、コザ運動公園、県総合運動公園では19時台までの滞在で90%を超えており、東南植物楽園、イオンモール沖縄ライカム、沖縄こどもの国、沖縄アリーナでも80%以上である。

○一方、20時以降の滞在は中の町周辺で54.2%と最も多く、次いでグランメールリゾートで48.7%、一番街周辺で33.6%である。

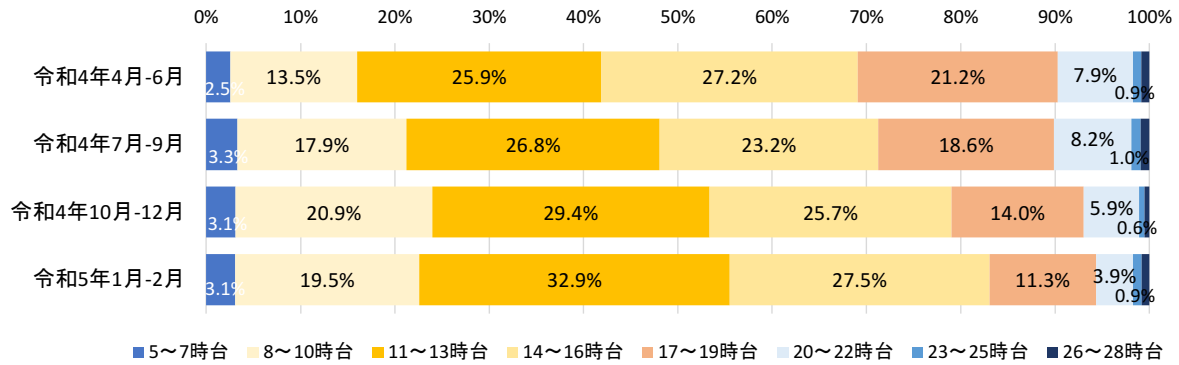
○また沖縄アリーナにおいては、17～18時台の滞在が39.8%と全エリアの中で最も多く、ライブやスポーツイベントなどの影響と考えられる。



【滞在者のエリア別・時間帯別割合（通年）】

② 県総合運動公園

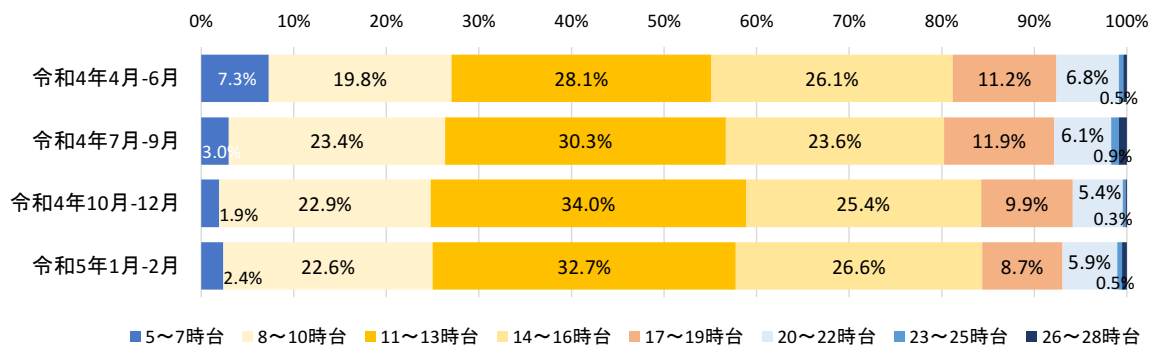
○令和4年4～9月においては17時以降の滞在が30%程度と、他の期間と比較して多い。FC琉球の試合観戦を目的とした来訪の影響などが考えられる。



【県総合運動公園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

③ コザ運動公園

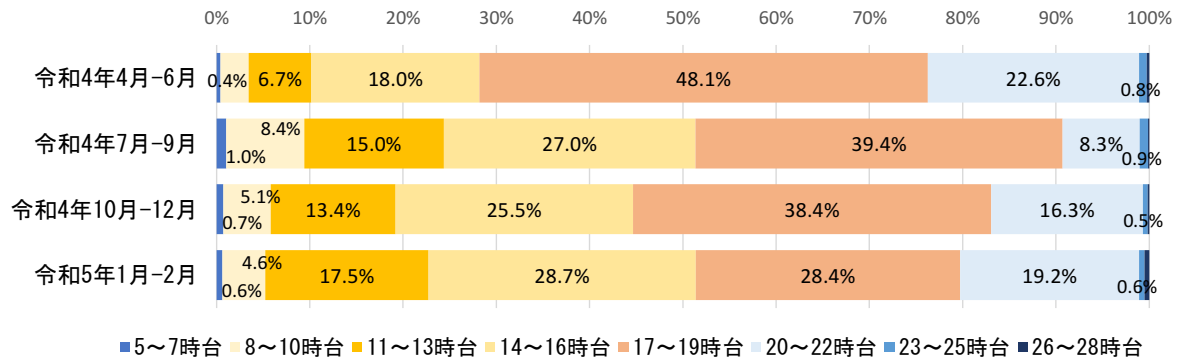
○全期間を通じて、16時台までの滞在が80%以上である。



【コザ運動公園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

④ 沖縄アリーナ

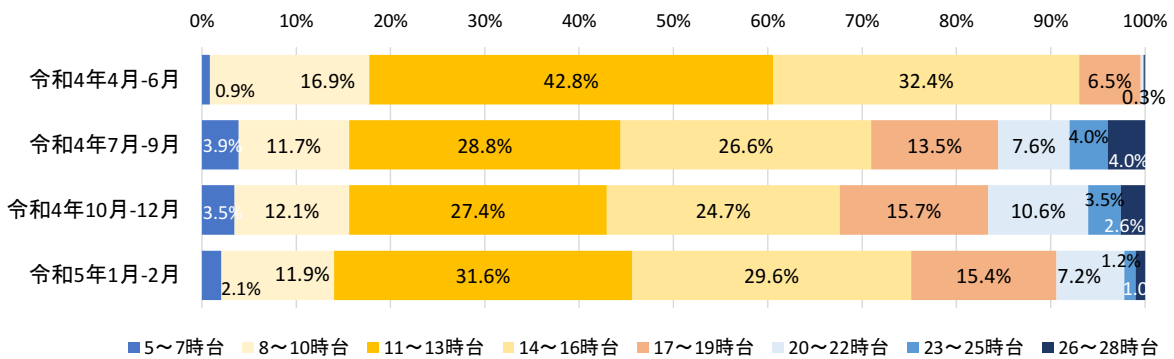
○令和4年4～6月においては17～19時台の滞在が48.1%と最も多い。
 ○その他の期間についても、17時以降の滞在は50%程度を占めており、琉球ゴールデンキングスのホーム戦や音楽ライブ、スポーツイベント等の影響と考えられる。



【沖縄アリーナの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑤ 沖縄こどもの国

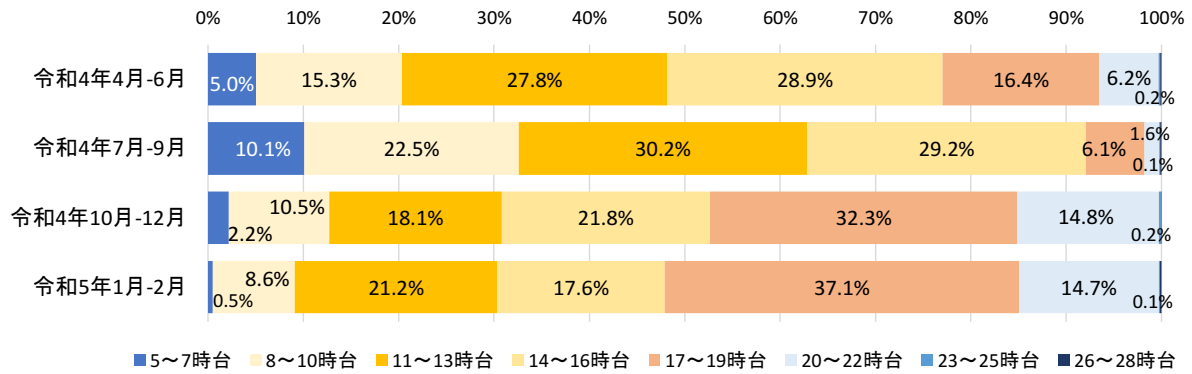
○令和4年7月以降、17時以降の滞在が25%以上と増加しており、同施設にて7月より開催されている夜のイベントやイルミネーションなどの影響と考えられる。



【沖縄こどもの国の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑥ 東南植物楽園

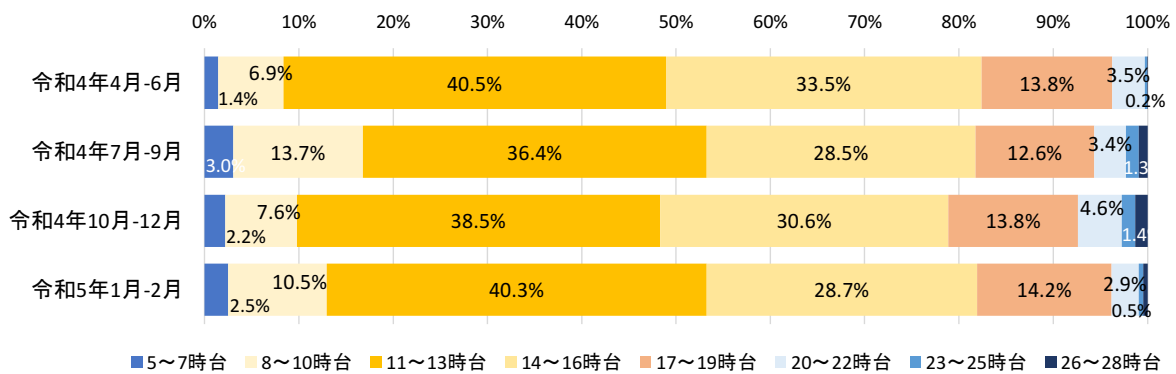
○令和4年10月以降、17時以降の滞在が50%程度と増加しており、同施設にて10月より開催されているイルミネーションの影響が考えられる。



【東南植物楽園の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑦ プラザハウス

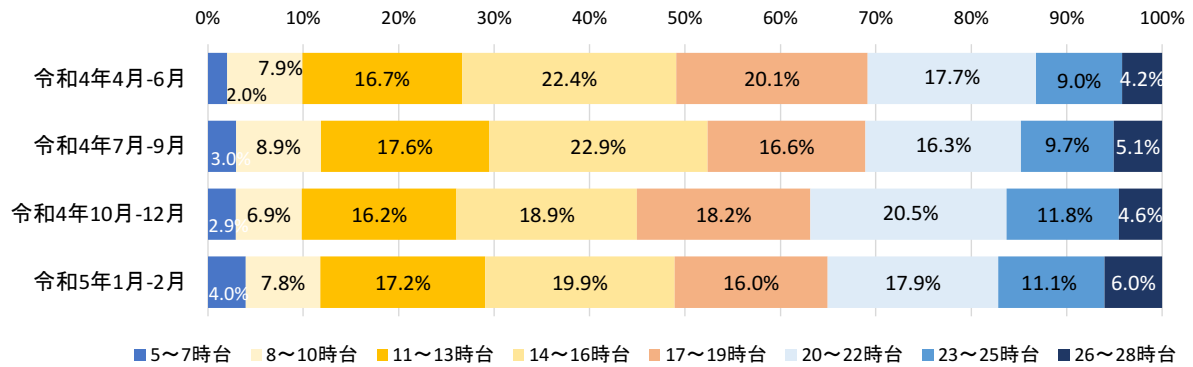
○全期間を通じて、11~16時台の滞在が60%以上、17時以降の滞在が20%程度である。



【プラザハウスの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑧ 一番街周辺

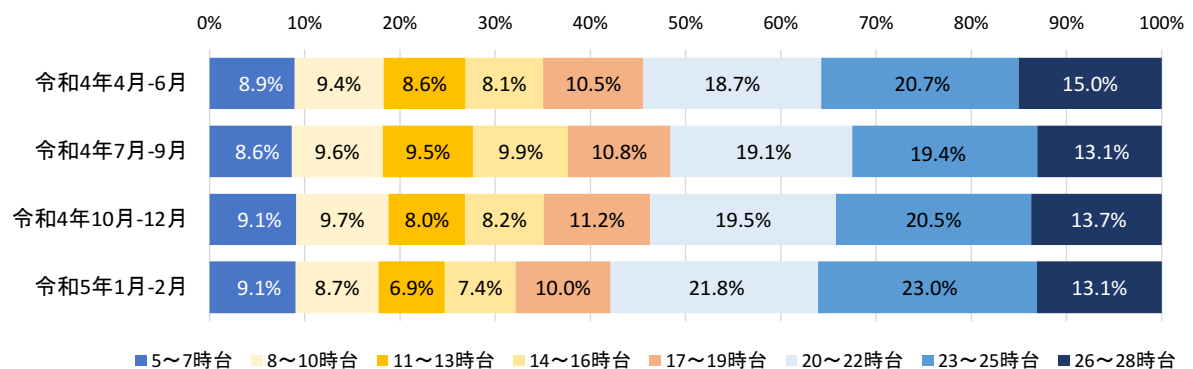
○全期間を通じて、20 時以降の滞在が 30%を超えており、夜間の飲食を目的とした滞
 の影響が考えられる。
 ○令和 4 年 10 月以降、20 時以降の滞在が 35%以上と増加しており、新型コロナウイルス
 による行動制限の緩和の影響などが考えられる。



【一番街周辺の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑨ 中の町周辺

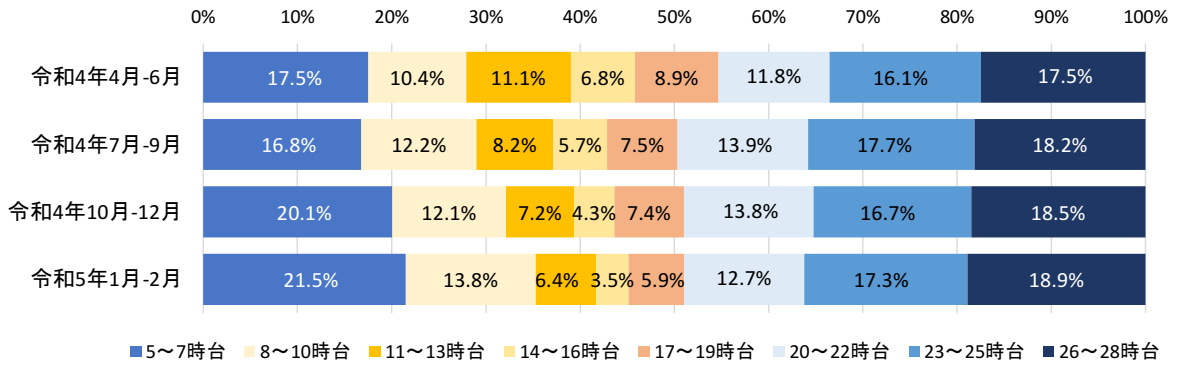
○全期間を通じて、20 時以降の滞在が 50%を超えており、夜間の飲食を目的とした滞
 の影響が考えられる。



【中の町周辺の滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑩ グランメールリゾート

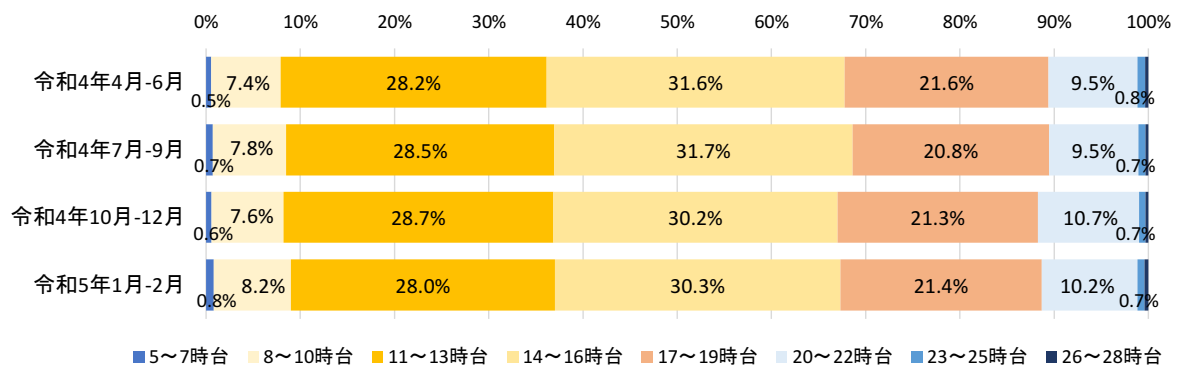
○全期間を通じて、20 時以降の滞在が 40%を超えており、宿泊を目的とした滞在が多いことが考えられる。
 ○令和4年7月以降、深夜から朝の割合が増加しており、新型コロナウイルスによる行動制限の緩和の影響などで宿泊客が増加したと考えられる。



【グランメールリゾートの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑪ イオンモール沖縄ライカム

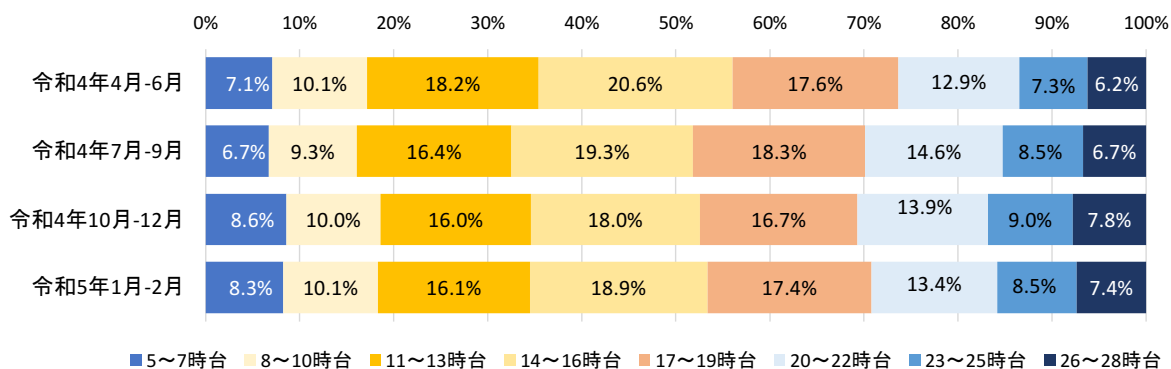
○全期間を通じて、11～16 時台の滞在が 60%程度、17 時以降の滞在が 30%以上である。



【イオンモール沖縄ライカムの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

⑫ アメリカンビレッジ

○令和4年7月以降、20時以降の滞在が30%程度と増加しており、新型コロナウイルスによる制限の緩和により、夜間の飲食を目的とした滞在者が増加したと考えられる。

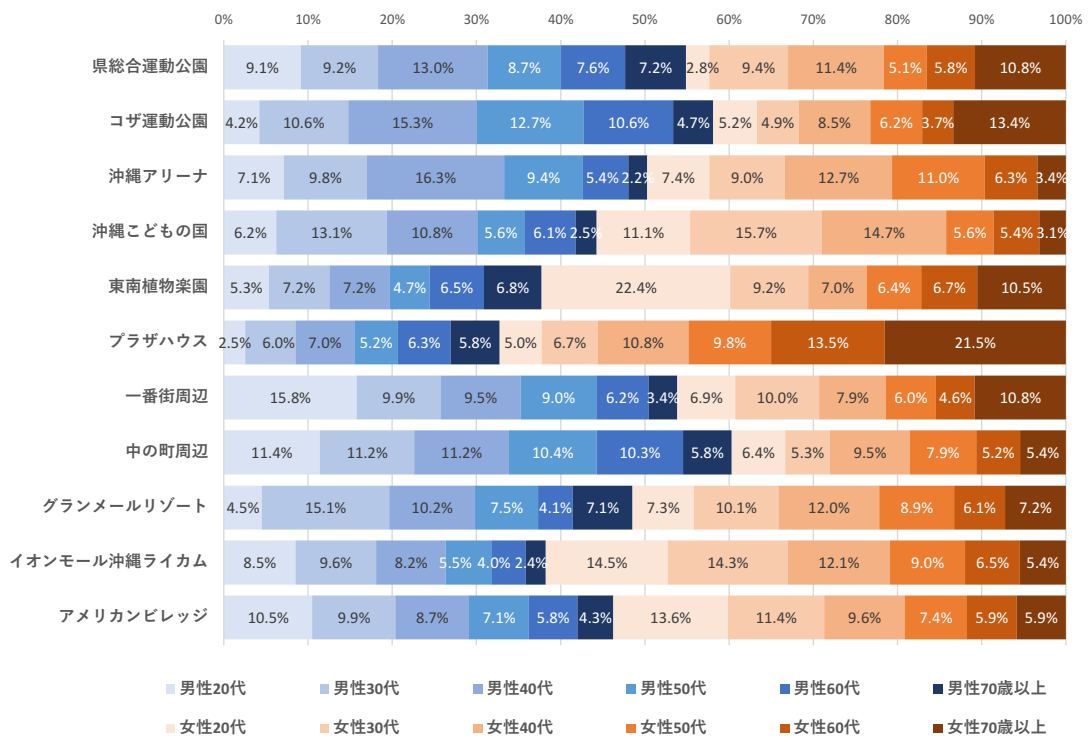


【アメリカンビレッジの滞在者の時間帯別割合（四半期別）】

3) 滞在者の属性（性別・年代）別割合

① 各エリアの滞在者の属性（通年）

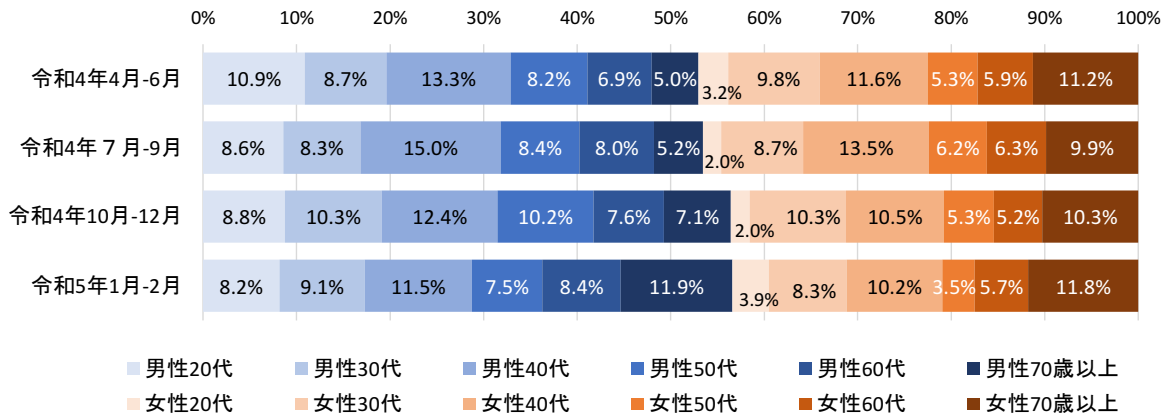
- 男性は中の町周辺で60.3%と最も多く、コザ運動公園、県総合運動公園、一番街周辺、沖縄アリーナで50%を超えている。
- 一方、女性はプラザハウスで67.3%と最も多く、沖縄こどもの国、東南植物楽園、グランメールリゾート、イオンモール沖縄ライカム、アメリカンビレッジで50%を超えている。
- プラザハウスでは、70歳以上の女性が21.5%と、比較的年配の女性の来訪が多い。
- 東南植物楽園では、20代女性が22.4%と、比較的若い女性の来訪が多い。



【各エリアの滞在者の属性（通年）】

② 県総合運動公園

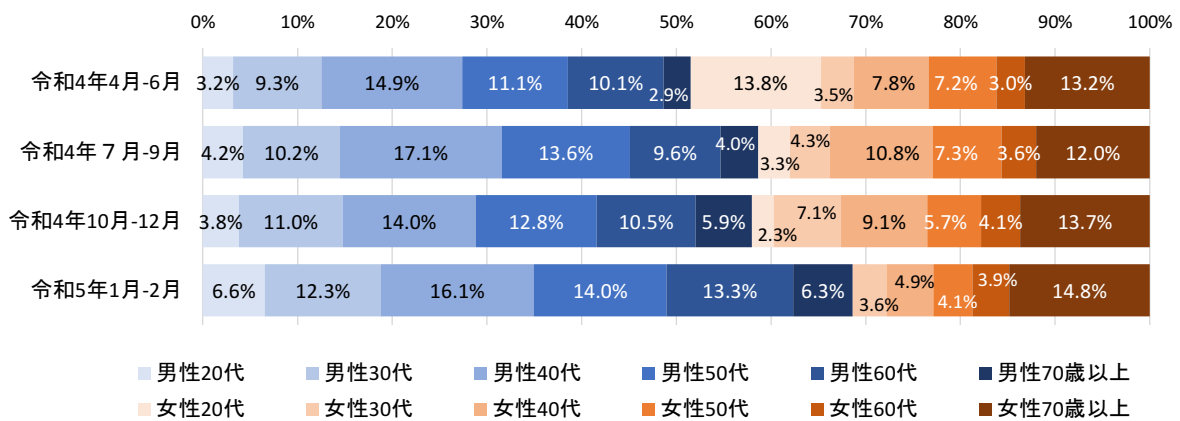
- 全期間を通じて、男性の滞在が女性と比較してやや多い。
- また、30代男性、40代および70歳以上の女性の滞在が多い。



【県総合運動公園の滞在者の属性（四半期別）】

③ コザ運動公園

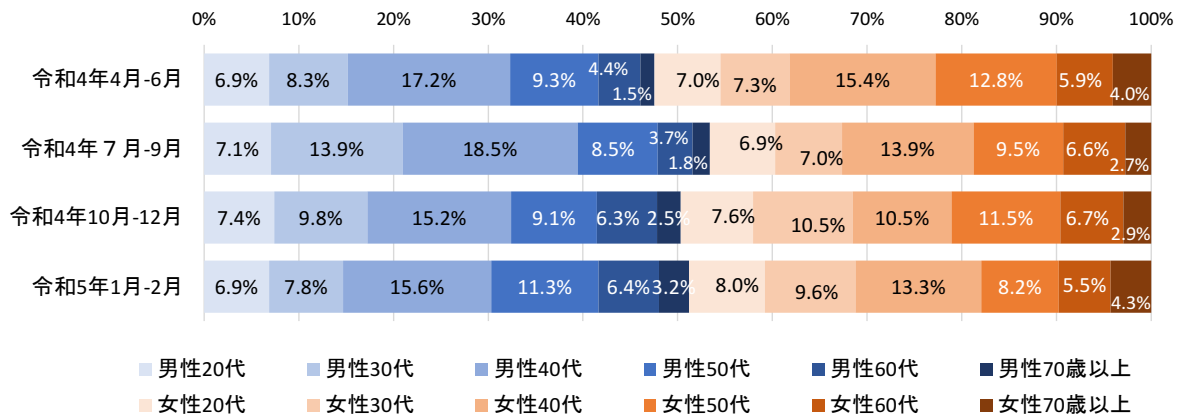
- 全期間を通じて男性の滞在が多く、令和5年1～2月は68.6%が男性である。
- また、令和5年1～2月には70歳以上女性の滞在が14.8%と、他の期間と比較して多い。



【コザ運動公園の滞在者の属性（四半期別）】

④ 沖縄アリーナ

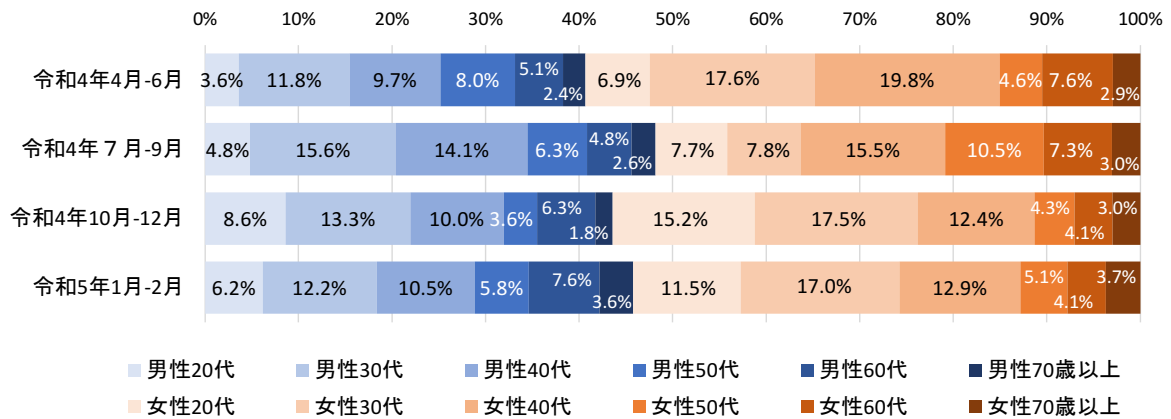
○全期間を通じて性別に大きな偏りはなく、40代男性、40～50代女性の滞在が多い。



【沖縄アリーナの滞在者の属性（四半期別）】

⑤ 沖縄こどもの国

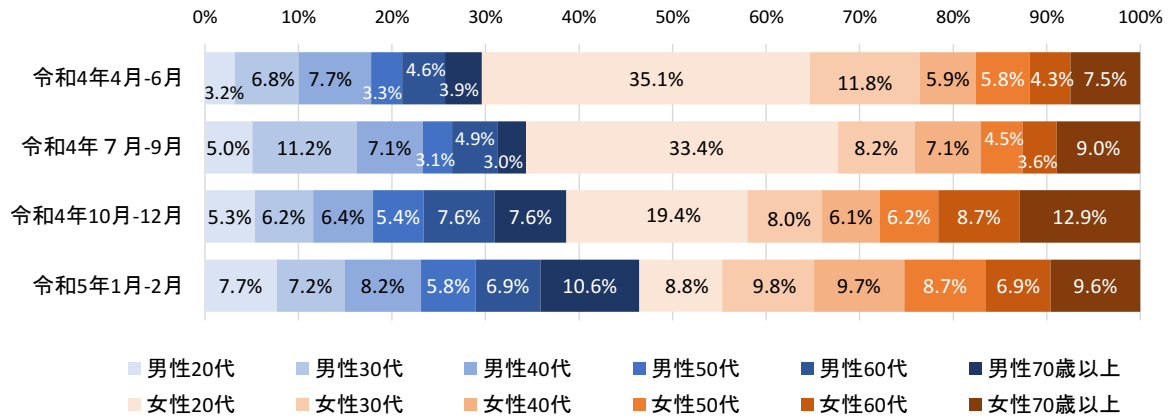
○全期間を通じて女性の滞在が男性と比較してやや多く、男性、女性ともに30代～40代の滞在が多い。



【沖縄こどもの国の滞在者の属性（四半期別）】

⑥ 東南植物楽園

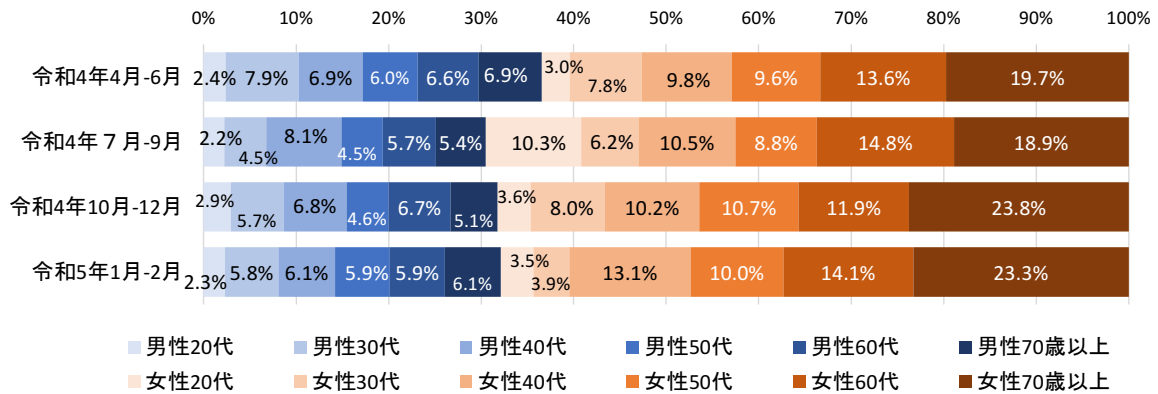
○令和4年4～6月においては20代女性の滞在が35.1%と最も多い。
 ○男性は、令和5年1～2月では46.4%と、対象期間において徐々に増加している。



【東南植物楽園の滞在者の属性（四半期別）】

⑦ プラザハウス

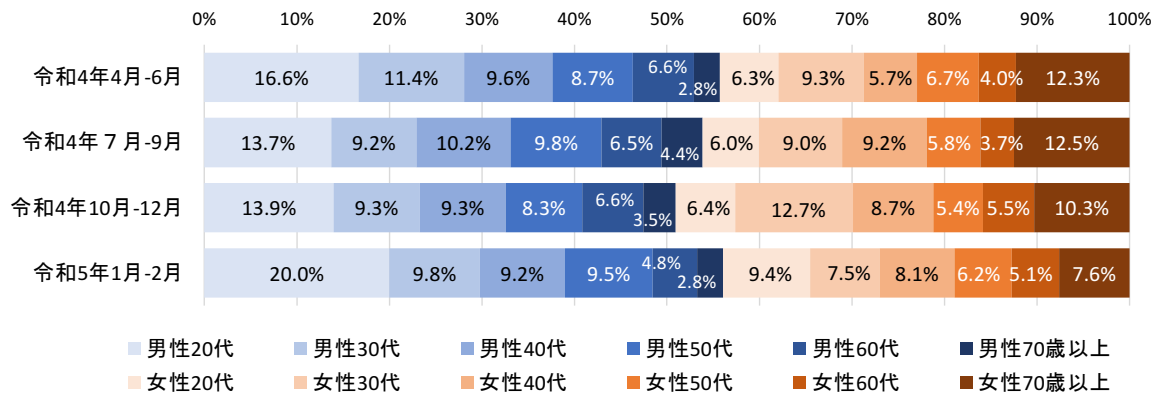
○全期間を通じて女性の滞在が60～70%程度と多く、40代以上の女性が全体の50%以上を占める。



【プラザハウスの滞在者の属性（四半期別）】

⑧ 一番街周辺

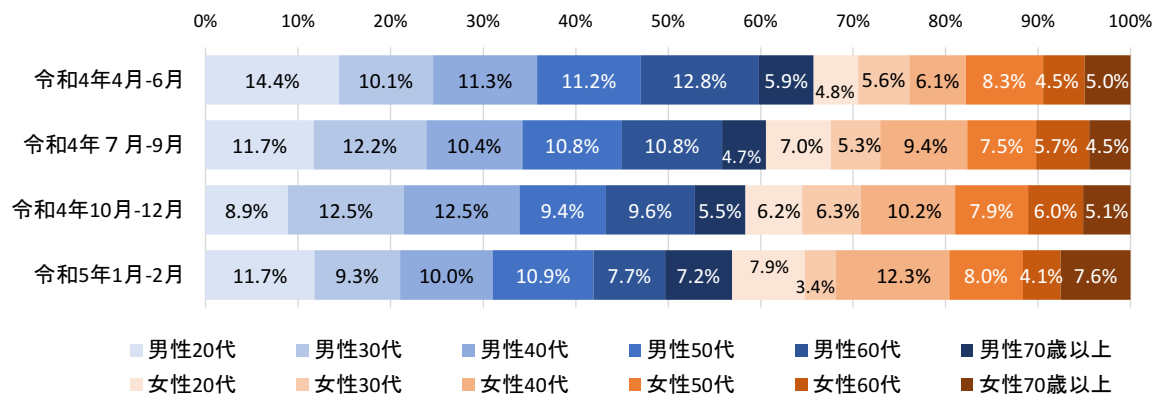
○全期間を通じて男性の割合がやや高い。
○また、20～30代男性は令和5年1～2月には29.8%と、比較的若者の滞在も多い。



【一番街周辺の滞在者の属性（四半期別）】

⑨ 中の町周辺

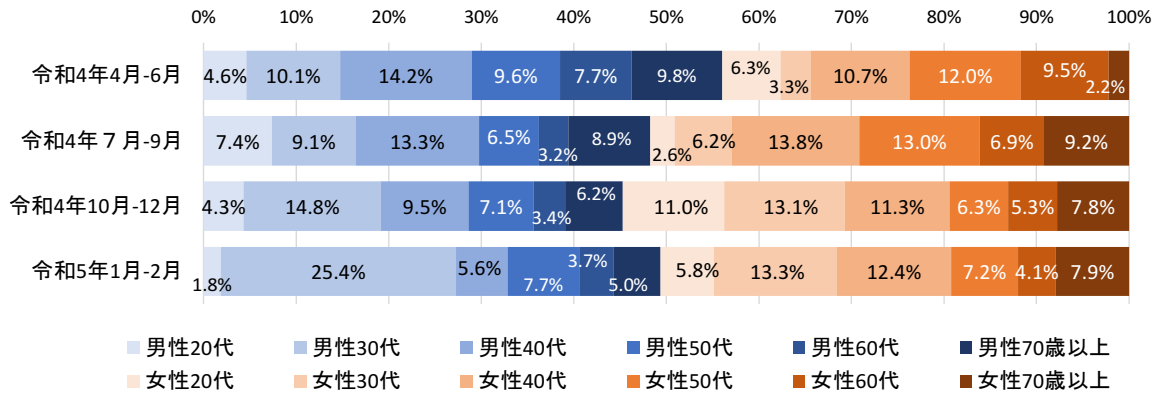
○中の町周辺では、年間を通じて男性の割合が高い。
○また、男性、女性ともに年代に大きな偏りはなく、幅広い年代の来訪者が訪れている。



【中の町周辺の滞在者の属性（四半期別）】

⑩ グランメールリゾート

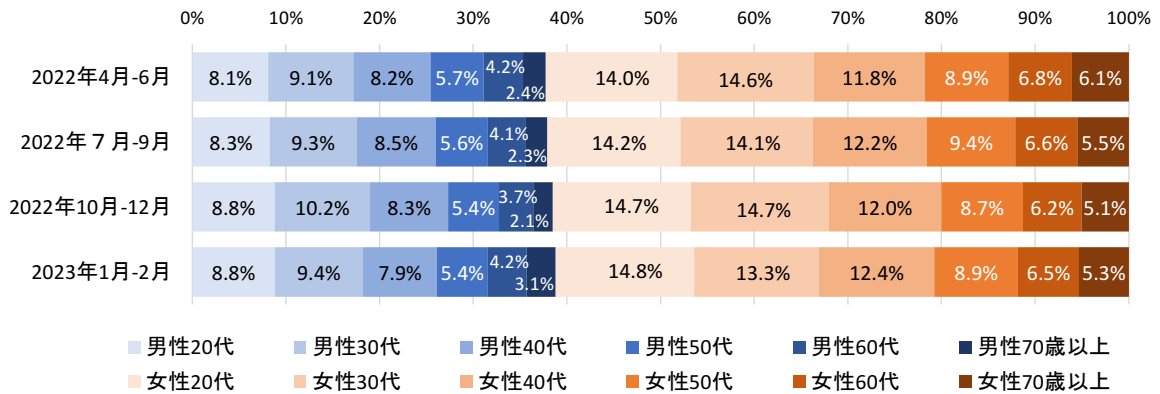
○全期間を通じて性別に大きな偏りはなく、令和5年1月～2月において、30代男性の割合が25.4%と大きく増加している。



【グランメールリゾートの滞在者の属性（四半期別）】

⑪ イオンモール沖縄ライカム

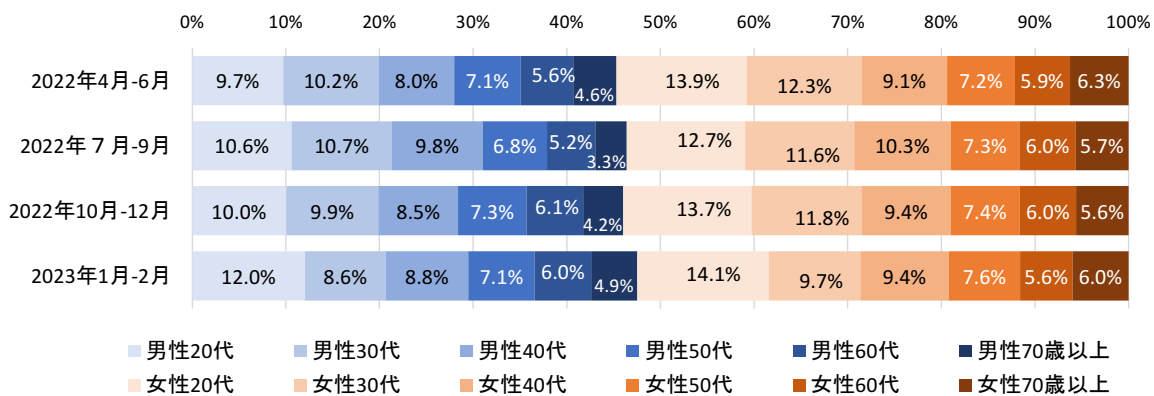
○全期間を通じて女性の滞在が60%以上と多く、20～40代女性が全体の40%程度である。



【イオンモール沖縄ライカムの滞在者の属性（四半期別）】

⑫ アメリカンビレッジ

○全期間を通じて女性の滞在がやや多く、男性、女性ともに20～40代がそれぞれ30%程度である。



【アメリカンビレッジの滞在者の属性（四半期別）】

4) 滞在者数の月別推移

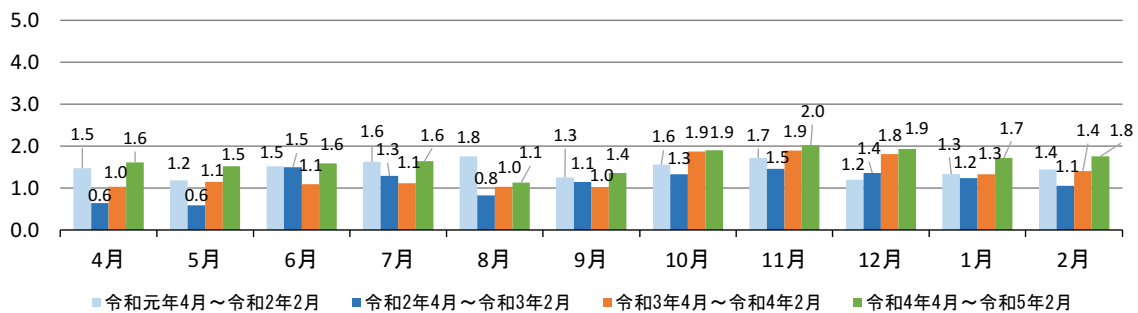
① 一番街周辺

○一番街周辺では、令和3年度と比較すると、いずれの月も滞在者数が増加している。
 ○また、令和4年9月以降は令和元年度の同月を上回っており、全国旅行支援の影響などが考えられる。

(万人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
令和元年度	1.5	1.2	1.5	1.6	1.8	1.3	1.6	1.7	1.2	1.3	1.4
令和2年度	0.6	0.6	1.5	1.3	0.8	1.1	1.3	1.5	1.4	1.2	1.1
令和3年度	1.0	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.9	1.9	1.8	1.3	1.4
令和4年度	1.6	1.5	1.6	1.6	1.1	1.4	1.9	2.0	1.9	1.7	1.8

(万人)



【一番街周辺における滞在者数の月別推移】

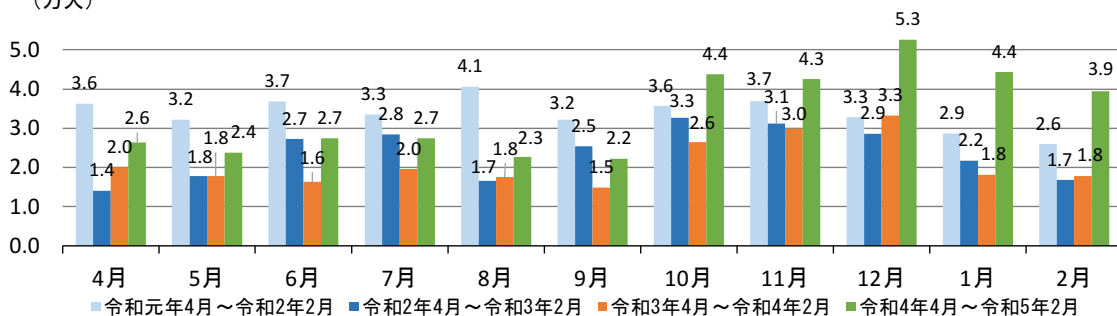
② 中の町周辺

○中の町周辺では、令和3年度と比較すると、いずれの月も滞在者数が増加している。
 ○また、令和4年10月以降は令和元年度の同月を上回っており、一番街周辺と同様に全国旅行支援の影響などが考えられる。

(万人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
令和元年度	3.6	3.2	3.7	3.3	4.1	3.2	3.6	3.7	3.3	2.9	2.6
令和2年度	1.4	1.8	2.7	2.8	1.7	2.5	3.3	3.1	2.9	2.2	1.7
令和3年度	2.0	1.8	1.6	2.0	1.8	1.5	2.6	3.0	3.3	1.8	1.8
令和4年度	2.6	2.4	2.7	2.7	2.3	2.2	4.4	4.3	5.3	4.4	3.9

(万人)



【中の町周辺における滞在者数の月別推移】

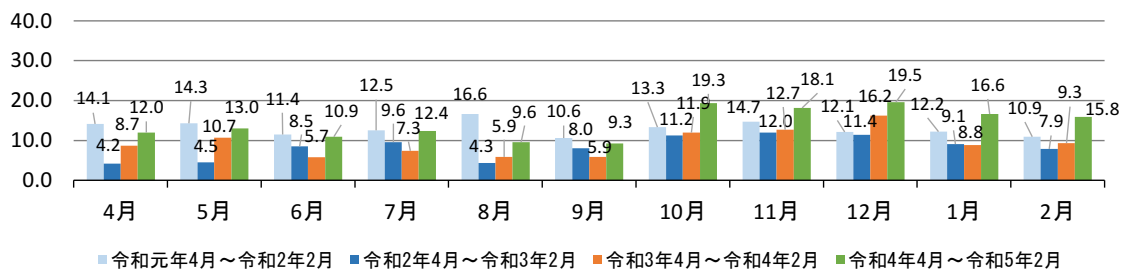
③ 市内9エリアの合算

○令和4年度は令和2年度、令和3年度と比較していずれの月も滞在者が増加している。
 ○また、10月以降は令和元年度を上回っており、全国旅行支援の影響などが考えられる。
 ○令和4年度は、12月に最も滞在者が多く、19.5万人であった。

(万人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
令和元年度	14.1	14.3	11.4	12.5	16.6	10.6	13.3	14.7	12.1	12.2	10.9
令和2年度	4.2	4.5	8.5	9.6	4.3	8.0	11.2	12.0	11.4	9.1	7.9
令和3年度	8.7	10.7	5.7	7.3	5.9	5.9	11.9	12.7	16.2	8.8	9.3
令和4年度	12.0	13.0	10.9	12.4	9.6	9.3	19.3	18.1	19.5	16.6	15.8

(万人)



【市内9エリアにおける滞在者数の月別推移】

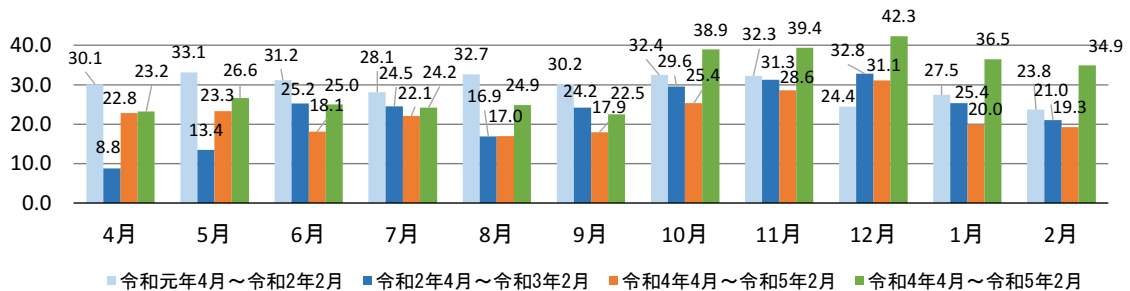
④ 市外2エリアの合算

○市外エリアについても同様に、令和4年10月以降の滞在者が多い。
 ○令和4年度は、12月に最も滞在者が多く、42.3万人であった。

(万人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
令和元年度	30.1	33.1	31.2	28.1	32.7	30.2	32.4	32.3	24.4	27.5	23.8
令和2年度	8.8	13.4	25.2	24.5	16.9	24.2	29.6	31.3	32.8	25.4	21.0
令和3年度	22.8	23.3	18.1	22.1	17.0	17.9	25.4	28.6	31.1	20.0	19.3
令和4年度	23.2	26.6	25.0	24.2	24.9	22.5	38.9	39.4	42.3	36.5	34.9

(万人)



【市内2エリアにおける滞在者数の月別推移】

5) 周遊分析

県外客を対象として、各エリア間の周遊状況の確認を行った。下表では左の列に並ぶエリアの滞在者数（15分以上滞在した県外からの来訪者）を母数とし、上の行の各エリアにも滞在した割合を示している。

例えば、「県総合運動公園」に訪れた県外客（15分以上滞在）のうち「アメリカンビレッジ」にも訪れた割合（※）は26.8%となる。

※なお、本割合はビッグデータを対象として、2点間の相関関係を確認する分析手法であるアソシエーション分析における確信度（confidence）に該当する。確信度とは観光地Aが選ばれた中で、観光地Bも一緒に選ばれた割合を求めるための指標である。確信度が高い2点の観光地は、観光地間の関連性（つながり）が強いことを意味する。

① 各エリアにおける周遊割合（4-6月）

○いずれのエリアにおいてもイオンモール沖縄ライカム、アメリカンビレッジとのつながりが高い傾向にあった。また、市内間では隣接する一番街周辺と中の町周辺のつながりが強い。以上については、7月以降のいずれの期間でも同様の傾向がみられるため、次頁以降では割愛する。

○4～6月の期間では、他の期間と比較して、コザ運動公園とプラザハウス、一番街周辺、中の町周辺のつながりが高い傾向にあった。

	滞在者数 (県外)	県総合 運動公園	コザ運動 公園	沖縄ア リーナ	沖縄こど もの国	東南植 物楽園	プラザハ ウス	一番街	中の町 周辺	グラン メールリ ゾート	イオン モール沖 縄ライカ ム	アメリカ ンビレッ ジ
県総合運動公園	1,414		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	5.9%	16.4%	26.8%
コザ運動公園	1,902	0.0%		10.1%	3.4%	3.5%	14.9%	18.4%	23.5%	4.8%	2.9%	24.8%
沖縄アリーナ	4,699	0.0%	4.1%		0.0%	0.4%	0.4%	5.7%	7.9%	1.6%	23.1%	33.0%
沖縄こどもの国	2,228	0.0%	2.9%	0.0%		1.7%	13.5%	1.5%	8.2%	1.1%	25.4%	45.3%
東南植物楽園	4,295	0.0%	1.6%	0.4%	0.9%		1.3%	1.7%	2.3%	1.5%	14.6%	45.1%
プラザハウス	3,459	0.0%	8.2%	0.6%	8.7%	1.6%		11.7%	20.3%	1.3%	38.0%	43.2%
一番街	5,445	2.3%	6.4%	4.9%	0.6%	1.4%	7.4%		32.9%	1.1%	10.9%	32.6%
中の町周辺	7,715	0.0%	5.8%	4.8%	2.4%	1.3%	9.1%	23.2%		1.6%	18.3%	24.1%
グランメールリゾート	1,903	4.4%	4.8%	3.8%	1.3%	3.3%	2.4%	3.3%	6.6%		22.5%	15.7%
イオンモール沖縄ライカム	20,787	1.1%	0.3%	5.2%	2.7%	3.0%	6.3%	2.9%	6.8%	2.1%		39.8%
アメリカンビレッジ	86,935	0.4%	0.5%	1.8%	1.2%	2.2%	1.7%	2.0%	2.1%	0.3%	9.5%	

【各エリアにおける周遊割合（4-6月）】

※周遊割合の高い（つながりの強い）組み合わせは赤色に着色

② 各エリアにおける周遊割合（7-9月）

○7～9月の期間では、沖縄アリーナからコザ運動公園の周遊割合が4～6月、1～2月の期間より高い傾向にあった。

○また、他の期間と比較して、東南植物楽園と一番街周辺、中の町周辺の周遊割合が高い傾向にあった。

	滞在者数 (県外)	県総合 運動公園	コザ運 動公園	沖縄ア リーナ	沖縄こ どもの 国	東南植 物楽園	ブラザ ハウス	一番街	中の町 周辺	グラン メールリ ゾート	イオン モール 沖縄ラ イカム	アメリ カンビ レッジ
県総合運動公園	1,904		0.0%	2.2%	3.9%	0.0%	0.0%	5.1%	5.6%	9.3%	26.9%	31.1%
コザ運動公園	2,029	0.0%		30.3%	1.4%	0.0%	1.6%	0.0%	1.9%	3.4%	33.3%	39.5%
沖縄アリーナ	6,389	0.7%	9.6%		1.1%	0.0%	0.8%	5.6%	10.9%	1.7%	13.2%	43.1%
沖縄こどもの国	3,370	2.2%	0.9%	2.2%		4.1%	0.9%	5.8%	6.0%	8.3%	21.3%	27.1%
東南植物楽園	2,281	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%		0.0%	14.2%	10.3%	0.0%	16.6%	28.5%
ブラザハウス	2,691	0.0%	1.2%	1.9%	1.1%	0.0%		19.8%	9.4%	2.1%	29.1%	38.3%
一番街	6,356	1.5%	0.0%	5.7%	3.1%	5.1%	8.4%		33.4%	1.2%	14.2%	32.2%
中の町周辺	7,269	1.5%	0.5%	9.5%	2.8%	3.2%	3.5%	29.2%		2.4%	18.3%	28.2%
グランメールリゾート	3,336	5.3%	2.1%	3.3%	8.4%	0.0%	1.7%	2.4%	5.2%		29.4%	40.4%
イオンモール沖縄ライカム	25,234	2.0%	2.7%	3.3%	2.8%	1.5%	3.1%	3.6%	5.3%	3.9%		39.1%
アメリカンビレッジ	105,780	0.6%	0.8%	2.6%	0.9%	0.6%	1.0%	1.9%	1.9%	1.3%	9.3%	

【各エリアにおける周遊割合（7-9月）】

③ 各エリアにおける周遊割合（10-12月）

○10～12月の期間では、コザ運動公園から沖縄アリーナの周遊割合が4～6月、1～2月の期間より高い傾向にあった。

○また、他の期間と比較して、県総合運動公園から一番街周辺、中の町周辺への周遊割合が高い傾向にあった。

	滞在者数 (県外)	県総合 運動公園	コザ運 動公園	沖縄ア リーナ	沖縄こ どもの 国	東南植 物楽園	ブラザ ハウス	一番街	中の町 周辺	グラン メールリ ゾート	イオン モール 沖縄ラ イカム	アメリ カンビ レッジ
県総合運動公園	2,215		0.7%	0.0%	2.0%	0.0%	2.7%	9.4%	21.3%	1.2%	24.1%	30.0%
コザ運動公園	3,528	0.4%		33.8%	0.0%	1.6%	0.7%	6.4%	15.6%	6.8%	10.5%	32.3%
沖縄アリーナ	13,299	0.0%	9.0%		0.6%	1.3%	1.7%	3.8%	9.7%	3.5%	8.8%	37.6%
沖縄こどもの国	4,267	1.1%	0.0%	1.9%		2.6%	4.3%	11.9%	9.9%	1.7%	24.1%	31.6%
東南植物楽園	17,408	0.0%	0.3%	1.0%	0.6%		1.1%	2.1%	0.5%	2.2%	8.0%	38.7%
ブラザハウス	5,223	1.1%	0.5%	4.2%	3.5%	3.8%		14.1%	15.4%	1.1%	32.1%	46.0%
一番街	11,602	1.8%	2.0%	4.4%	4.4%	3.2%	6.4%		36.6%	2.6%	21.8%	38.4%
中の町周辺	15,447	3.1%	3.6%	8.3%	2.7%	0.6%	5.2%	27.5%		5.6%	21.5%	32.2%
グランメールリゾート	6,793	0.4%	3.5%	6.9%	1.0%	5.7%	0.9%	4.4%	12.8%		27.6%	41.1%
イオンモール沖縄ライカム	38,743	1.4%	1.0%	3.0%	2.7%	3.6%	4.3%	6.5%	8.6%	4.8%		41.7%
アメリカンビレッジ	190,916	0.3%	0.6%	2.6%	0.7%	3.5%	1.3%	2.3%	2.6%	1.5%	8.5%	

【各エリアにおける周遊割合（10-12月）】

④ 各エリアにおける周遊割合（1-2月）

○1～2月の期間では、グランメールリゾートと県総合運動公園、コザ運動公園の周遊割合がその他の期間より高い傾向にあった。

	滞在者数 (県外)	県総合運動公園	コザ運動公園	沖縄アリーナ	沖縄こどもの国	東南植物楽園	プラザハウス	一番街	中の町周辺	グランメールリゾート	イオンモール沖縄ライカム	アメリカンビレッジ
県総合運動公園	1,351		1.3%	0.0%	8.1%	0.0%	10.3%	4.2%	5.0%	21.6%	31.7%	36.2%
コザ運動公園	3,739	0.5%		8.9%	0.0%	2.4%	3.3%	8.2%	15.4%	9.8%	16.6%	37.4%
沖縄アリーナ	3,317	0.0%	10.0%		0.0%	1.5%	2.2%	8.0%	13.6%	2.0%	17.5%	41.7%
沖縄こどもの国	4,928	2.2%	0.0%	0.0%		6.6%	3.0%	3.4%	13.6%	2.2%	34.1%	51.2%
東南植物楽園	10,126	0.0%	0.9%	0.5%	3.2%		0.0%	2.1%	1.8%	1.7%	10.0%	44.7%
プラザハウス	3,463	4.0%	3.6%	2.1%	4.3%	0.0%		12.3%	10.7%	6.6%	23.2%	60.3%
一番街	7,113	0.8%	4.3%	3.8%	2.3%	3.0%	6.0%		33.4%	3.4%	20.1%	42.8%
中の町周辺	8,472	0.8%	6.8%	5.3%	7.9%	2.2%	4.4%	28.1%		1.8%	33.9%	29.5%
グランメールリゾート	3,359	8.7%	10.9%	1.9%	3.3%	5.1%	6.8%	7.2%	4.6%		34.7%	43.8%
イオンモール沖縄ライカム	27,903	1.5%	2.2%	2.1%	6.0%	3.6%	2.9%	5.1%	10.3%	4.2%		48.0%
アメリカンビレッジ	120,276	0.4%	1.2%	1.2%	2.1%	3.8%	1.7%	2.5%	2.1%	1.2%	11.1%	

【各エリアにおける周遊割合（1-2月）】

2-4. 大型イベント・スポーツキャンプ等を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）

(1) 調査目的

令和4年度の大型イベントやスポーツキャンプ等の観光動向について、KDDIのロケーションアナライザーを用いて、来訪動向（来訪者数等）の変化や来訪特性を分析した。

本調査では国内客を対象とし、市内イベントをプロ野球キャンプ（Aグループ）、スポーツ合宿（Bグループ）、プロサッカー観戦（Cグループ）、プロバスケットボール観戦（Dグループ）、その他イベント（Eグループ）の5グループに分け、会場となるエリアからまちなかへの周遊状況などを確認した。

【大型イベント・スポーツキャンプ等を対象としたデータ分析（携帯 GPS 調査）の実施項目】

調査対象	<p>○調査対象エリアに60分以上滞在した県内外の来訪者（海外を除く） ⇒イベント観覧などの目的で長時間滞在した来訪者を想定</p> <p>【対象として想定する来訪者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aグループ：プロ野球キャンプ見学者（広島東洋カープ） ・Bグループ：スポーツ合宿参加者・観戦者 ・Cグループ：プロサッカー観戦者（FC琉球） ・Dグループ：プロバスケットボール観戦者（琉球ゴールデンキングス） ・Eグループ：その他イベント鑑賞者
調査方法 (利用データ)	<p>○KDDIの携帯GPSデータを利用して分析</p> <p>※本調査では、KDDI・技研商事インターナショナルの「KDDI Location Analyzer」を用いており、以降に示すグラフなどのデータは、auスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計したものを使用して作成しています。</p>
調査期間 (データ取得期間)	<ul style="list-style-type: none"> ・A、Bグループ：令和4年12月1日～令和5年2月28日 ・C、D、Eグループ：各試合・イベントの開催日
対象エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・Aグループ：コザ運動公園（コザしんぎんスタジアム）の他、主要ホテル、中の町、ゲート通り、パークアベニュー等 ・Bグループ：コザ運動公園（陸上競技場、体育館）の他、ライカム、アメリカンビレッジ、プラザハウス、ミュージックタウン、沖縄自動車道（沖縄南）出入口等 ・Cグループ：タピック県総ひやごんスタジアム、泡瀬周辺 ・Dグループ：沖縄アリーナ、一番街・中の町周辺 ・Eグループ：沖縄アリーナ、コザ運動公園陸上競技場、一番街・中の町周辺
調査項目	<p>【A・Bグループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①滞在者数分析 ②滞在者数推移分析 ③属性分析（年代×性別、時間帯別） ④居住地分析 ⑤周遊分析 <p>※「周遊分析」については過年度比較のため30分以上滞在した県外からの来訪者を対象</p> <p>【C・D・Eグループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①居住地分析 ②会場からまちなかへの周遊分析

(2) 調査エリア

1) Aグループ（プロ野球（広島東洋カープ）のキャンプ客を対象）

沖縄市にてキャンプを行う広島東洋カープの見学に訪れた同球団のファンの宿泊傾向、市内立ち寄り先を確認することを目的として調査エリアを設定した。なお、令和4年度の広島東洋カープのキャンプ期間は、令和5年2月17日～2月28日までである。

Aグループについては、キャンプ利用施設であるコザ運動公園（コザしんきんスタジアム・グリーンフィールド）を中心に分析を行った。

【Aグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	コザ運動公園（しんきんスタジアム・グリーンフィールド）	キャンプの見学
②	ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル	宿泊
③	ホテルコザ	宿泊
④	中の町周辺	宿泊・飲食・観光
⑤	コザ・ミュージックタウン	飲食・観光
⑥	パークアベニュー・ゲート通り周辺	宿泊・飲食・観光
⑦	プラザハウスショッピングセンター	飲食・観光・買物
⑧	沖縄自動車道（沖縄南）出入口	空港への移動

2) Bグループ（スポーツ合宿参加者を対象）

沖縄市にてスポーツ合宿に参加する競技者や観戦者の、合宿や観戦前後における市内外の立ち寄り傾向を確認することを目的として調査エリアを設定した。

Bグループについては、合宿利用施設であるコザ運動公園（陸上競技場）、大会利用施設であるコザ運動公園（体育館）を中心に分析を行った。

【Bグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	コザ運動公園（陸上競技場）	合宿練習
②	コザ運動公園（体育館）	大会利用施設
③	イオンモール沖縄ライカム	飲食・観光・買物
④	美浜アメリカンビレッジ	飲食・観光・買物
⑤	プラザハウスショッピングセンター	飲食・観光・買物
⑥	パークアベニュー・ゲート通り周辺	宿泊・飲食・観光
⑦	コザ・ミュージックタウン	飲食・観光
⑧	沖縄自動車道（沖縄南）出入口	空港への移動

3) Cグループ（プロサッカー観戦者（FC琉球）を対象）

FC琉球のホーム戦の観戦を目的にタピック県総ひやごんスタジアムに訪れた観戦者を対象として、試合前後の泡瀬周辺エリアへの周遊状況を確認することを目的として調査エリアを設定した。対象の試合は令和4年2月26日から10月23日までのホーム戦とした。

【Cグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	タピック県総ひやごんスタジアム	FC琉球ホーム戦の観戦
②	泡瀬周辺エリア	試合前後の飲食・観光・買物

4) Dグループ（プロバスケットボール観戦者（琉球ゴールデンキングス）を対象）

琉球ゴールデンキングスのホーム戦の観戦を目的に沖縄アリーナに訪れた観戦者を対象として、試合前後の一番街・中の町周辺エリアへの周遊状況を確認することを目的として調査エリアを設定した。対象の試合は令和4年2月2日から5月22日までのホーム戦とした。

【Dグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	沖縄アリーナ	琉球ゴールデンキングスのホーム戦の観戦
②	一番街・中の町周辺エリア	試合前後の飲食・観光・買物



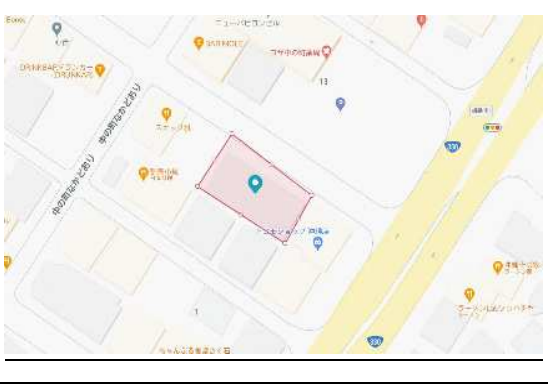
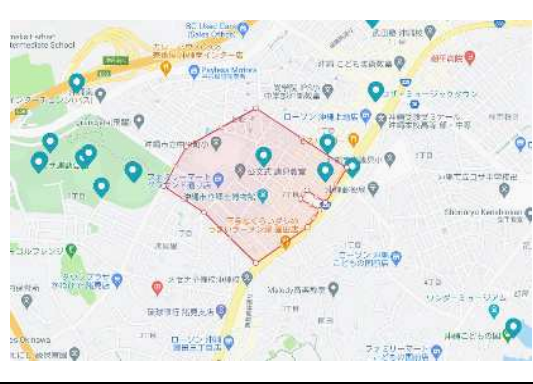




5) Eグループ（その他イベント鑑賞者を対象）

沖縄アリーナにて開催されたイベント鑑賞を目的に訪れた方を対象として、イベント前後の一番街・中の町周辺エリアへの周遊状況を確認することを目的として調査エリアを設定した。









【Eグループ調査エリア】

No.	エリア名	立ち寄り目的の想定
①	沖縄アリーナ	沖縄アリーナでのイベント観戦
②	一番街・中の町周辺エリア	飲食・観光・買物

【Aグループ（プロ野球（広島東洋カープ）のキャンプ客）調査エリア位置図】

<p>コザ運動公園（しんきんスタジアム・グリーンフィールド）</p>	<p>ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル</p>
	
<p>ホテルコザ</p>	<p>中の町周辺</p>
	
<p>コザ・ミュージックタウン</p>	<p>パークアベニュー・ゲート通り周辺</p>
	
<p>プラザハウスショッピングセンター</p>	<p>沖縄自動車道（沖縄南）出入口</p>
	

【Bグループ（スポーツ合宿参加者）調査エリア位置図】

<p>コザ運動公園（陸上競技場）</p>	<p>コザ運動公園（体育館）</p>
	
<p>イオンモール沖縄ライカム</p>	<p>美浜アメリカンビレッジ</p>
	
<p>プラザハウスショッピングセンター</p>	<p>パークアベニュー・ゲート通り周辺</p>
	
<p>コザ・ミュージックタウン</p>	<p>沖縄自動車道（沖縄南）出入口</p>
	

【Cグループ（プロサッカー観戦目的（FC琉球））調査エリア位置図】



【Dグループ（プロバスケットボール観戦目的（キングス））及びEグループその他イベント鑑賞者調査エリア位置図】



(3) 調査結果

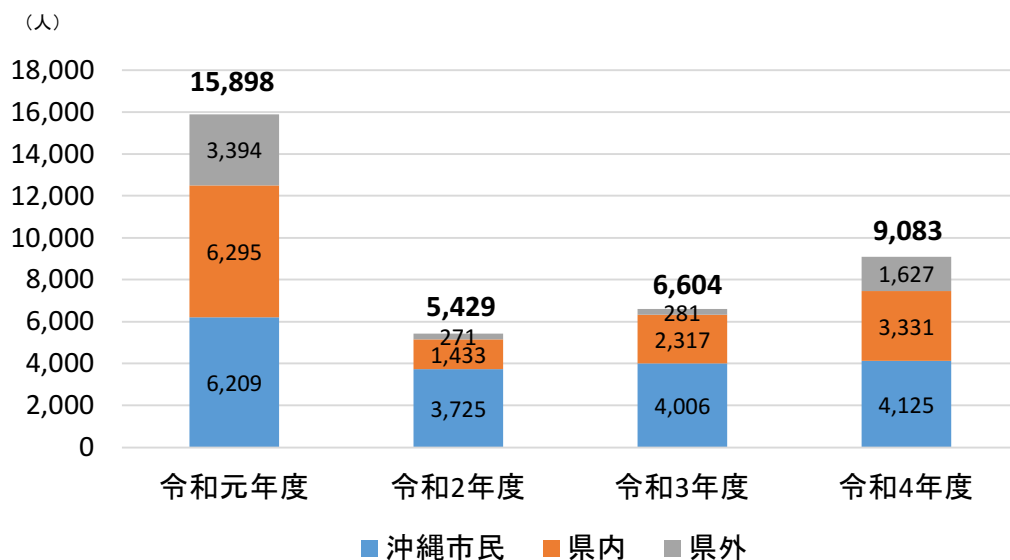
1) Aグループ（プロ野球（広島東洋カープ）のキャンプ客）の動向

①キャンプ会場における滞在者数の年度比較

○令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から見学なしの処置がとられたため、大きく減少している。特に県外の滞在者数については271人と前年度の1割以下と大きく減少している。

○令和3年度については、制限付きで見学可能となっている状況であるためか令和2年度より微増している状況である。

○令和4年度については、全体、県内、県外いずれもコロナ禍であった令和2年度、令和3年度と比較して増加しており、観光客の回復傾向が伺える。

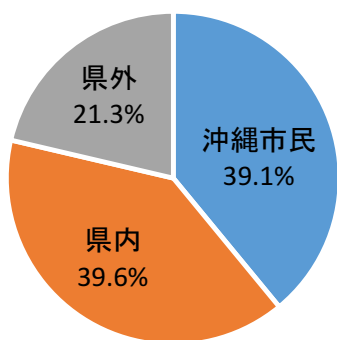


【キャンプ会場における滞在者数の推移（直近4カ年）】

※令和3年度は2月20日までを対象

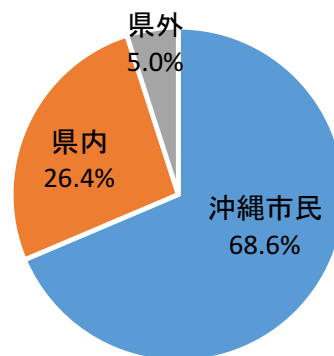
②キャンプ会場における滞在者の居住地別の割合

○キャンプ会場（コザ運動公園（コザしんきんスタジアム・グリーンフィールド））の滞在者の居住地別の割合をみると、コロナ前の令和元年度は県外が約 21.3%であるのに対し、コロナ禍であった令和2年度、令和3年度は4～5%程度である。
 ○令和4年度は県外の割合が 17.9%に増加しており、コロナ禍による行動制限の緩和や全国旅行支援の影響が伺える。



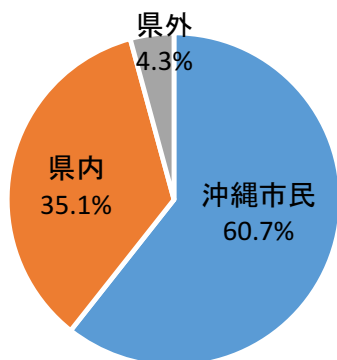
N=15,898

【令和元年度の居住地割合】



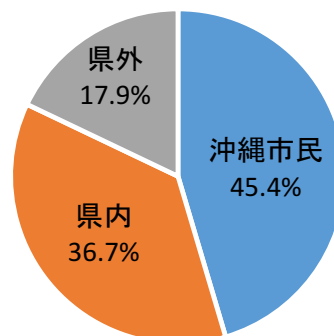
N =5,429

【令和2年度の居住地割合】



N =6,604

【令和3年度の居住地割合】



N =9,083

【令和4年度の居住地割合】

③キャンプ会場における滞在者のうち県外居住者の詳細

○コロナ禍前の令和元年度においては、キャンプ会場への県外からの来訪者は広島県が最も多く36.3%であった。

○コロナ禍であった令和2年度、令和3年度では広島県以外からの来訪割合が大きくなっているものの、令和4年度では再び広島県からの来訪者が32.7%と最も多いことから、広島東洋カープのキャンプ見学を目的とした来訪者の回復傾向が伺える。

1	広島県	1,231	36.3%
2	大阪府	361	10.6%
3	愛知県	214	6.3%
4	秋田県	177	5.2%
5	兵庫県	165	4.9%
6	山口県	159	4.7%
7	神奈川県	154	4.5%
8	その他	933	27.5%
	県外全体	3,394	100.0%

【令和元年度の県外居住地割合】

1	秋田県	222	81.9%
2	愛知県	31	11.4%
3	広島県	18	6.6%
	県外全体	271	100.0%

【令和2年度の県外居住地割合】

1	福岡県	86	30.6%
2	大阪府	65	23.1%
3	愛知県	59	21.0%
4	広島県	26	9.3%
5	千葉県	25	8.9%
6	兵庫県	20	7.1%
	県外全体	281	100.0%

【令和3年度の県外居住地割合】

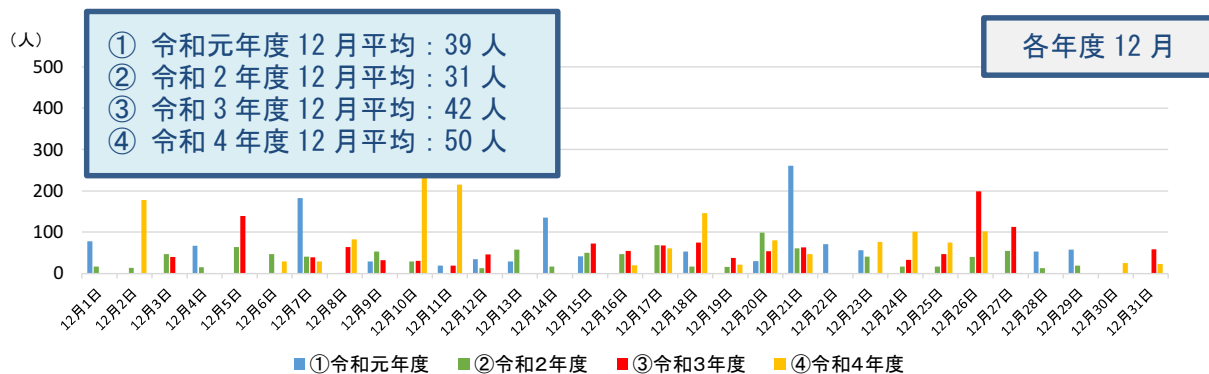
1	広島県	532	32.7%
2	東京都	189	11.6%
3	兵庫県	173	10.6%
4	山口県	151	9.3%
5	岡山県	116	7.1%
6	福岡県	91	5.6%
7	佐賀県	67	4.1%
8	その他	308	18.9%
	県外全体	1,627	100.0%

【令和4年度の県外居住地割合】

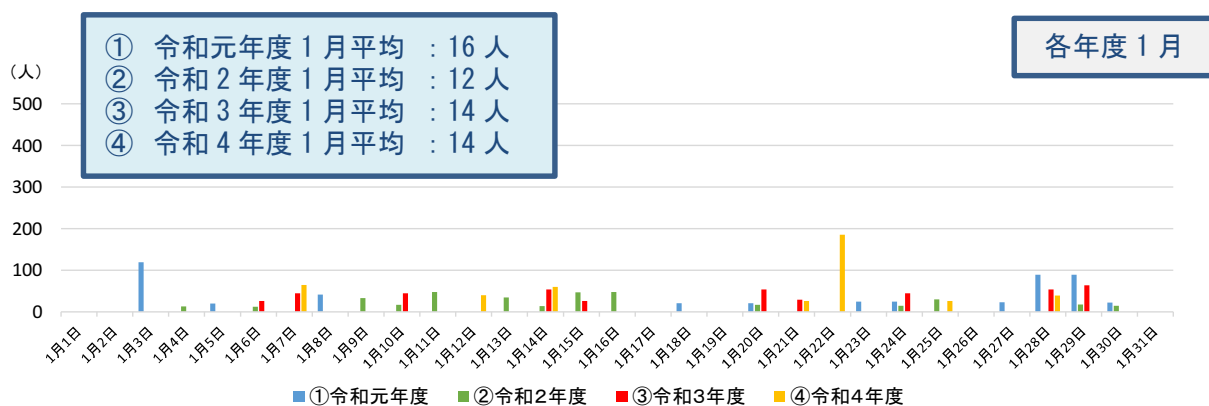
④キャンプ会場における滞在者の日別推移

○令和元年度の広島東洋カーブのキャンプ開催期間中では、オープン戦やイベントが実施される日は、1日2,000人前後の滞在が確認できる。

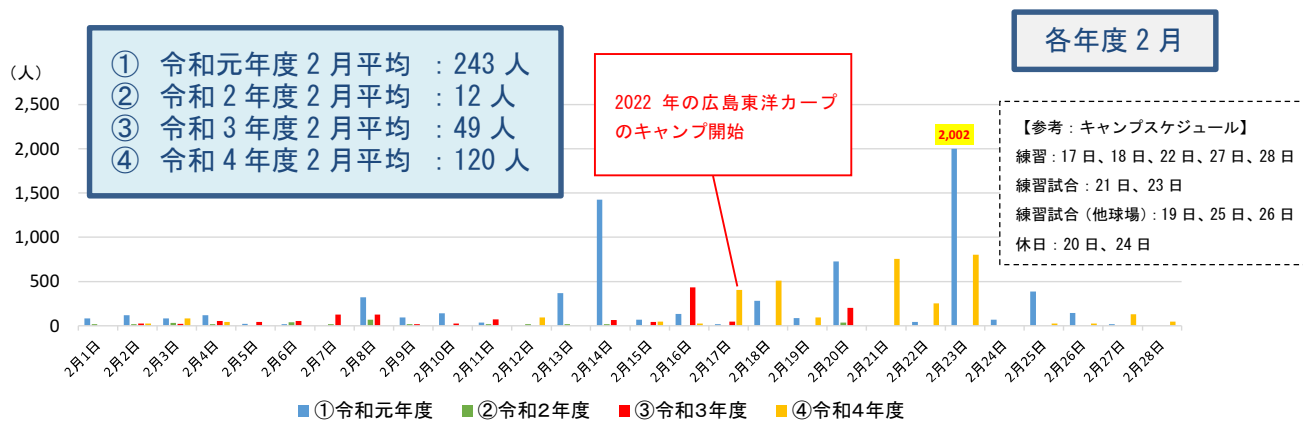
○令和4年度（棒グラフ黄色）の2月では、平均滞在者数が120人と令和2年度、令和3年度と比較して増加しており、練習試合が行われた2月21日、23日には700～800に人程度の滞在が確認できる。



【キャンプ会場における滞在者数の日別推移（直近4カ年のうち12月）】



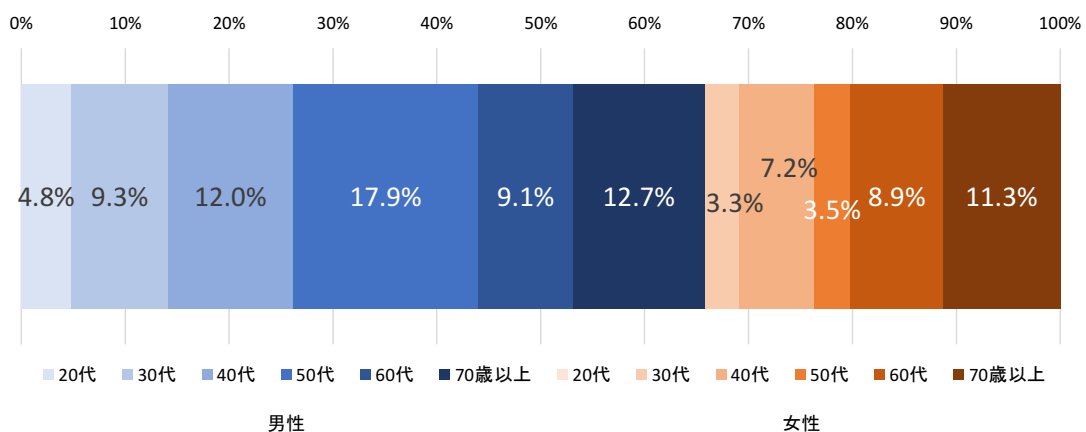
【キャンプ会場における滞在者数の日別推移（直近4カ年のうち1月）】



【キャンプ会場における滞在者数の日別推移（直近4カ年のうち2月）】

⑤キャンプ会場における性別×年代別の滞在者割合

○性別では、男性が65.8%、女性が34.2%と男性の方が多い。
 ○男性では50代が最も多く17.9%、次いで70歳以上が多く12.7%である。
 ○女性では、70歳以上が最も多く11.3%、次いで60代が多く8.9%である。

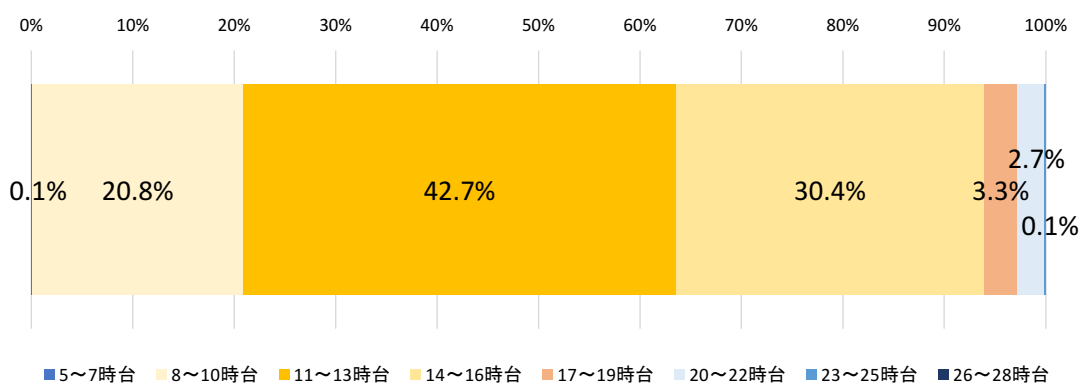


【性別×年代別の滞在者の割合】

N=4,618

⑥キャンプ会場における時間帯別の滞在者割合

○時間帯別では日中の滞在が多く、特に11～13時台が42.7%と最も多い。
 ○また、17時以降の滞在は6.1%と夜の滞在者は少なく、キャンプの練習時間等に合わせて滞在していることが確認できる。



【時間帯別の滞在者数の割合】

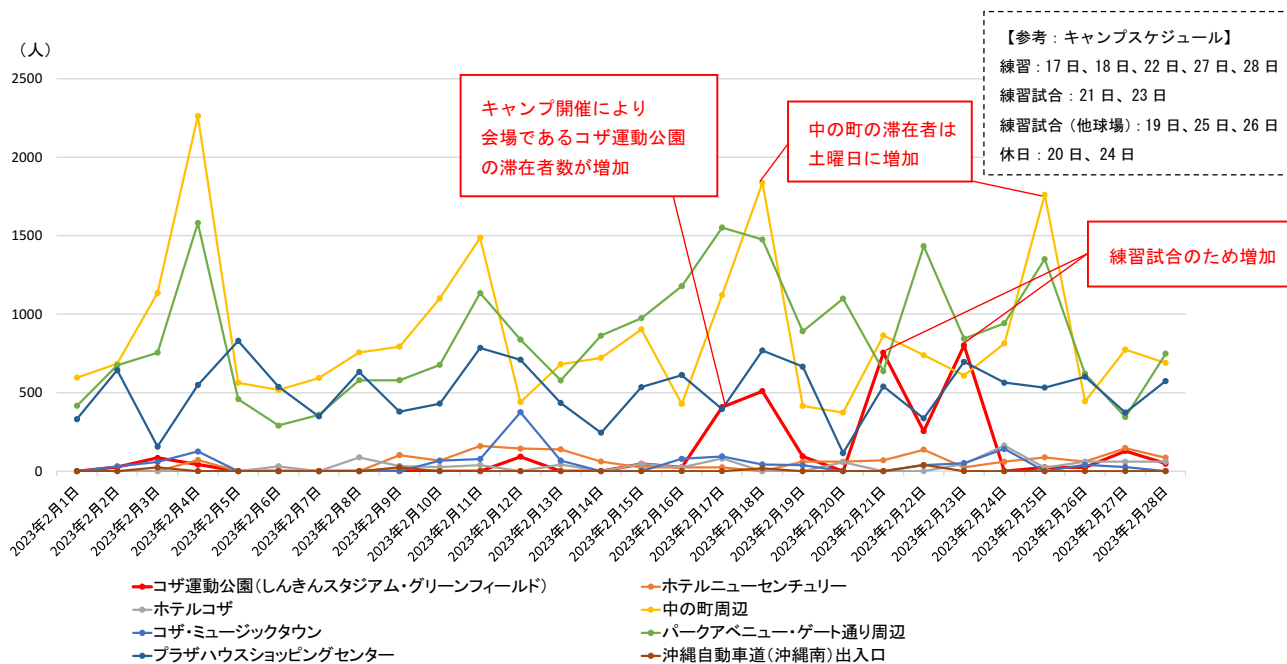
N=4,618

⑦周辺施設の滞在者数の日別推移（2月のみ）

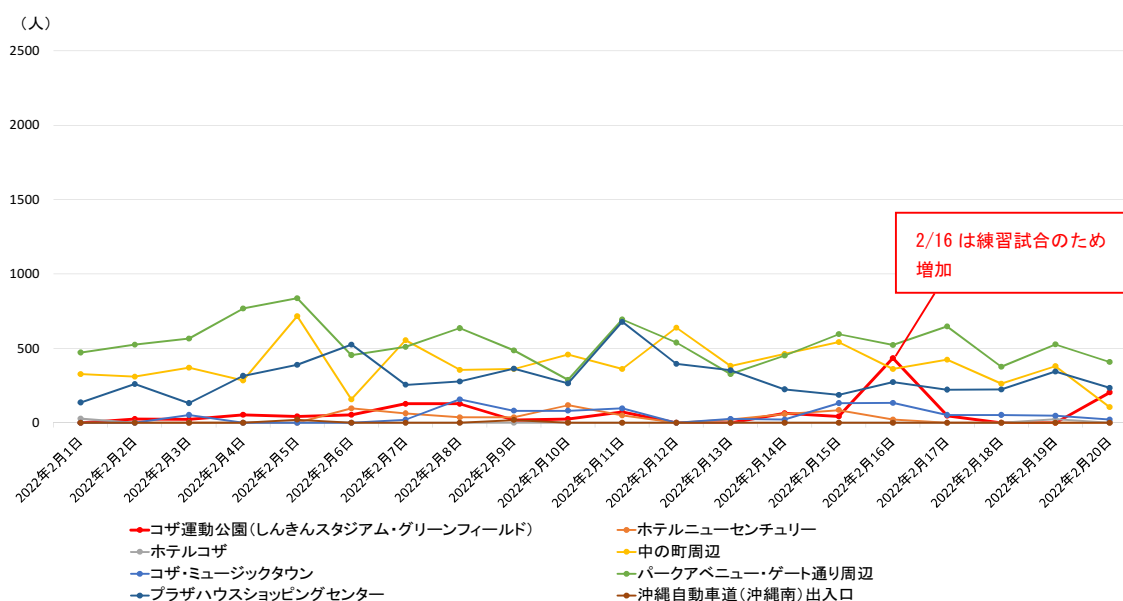
○各年度の2月のみを対象として、キャンプ会場（コザ運動公園（コザしんきんスタジアム・グリーンフィールド））を含む、市内外8施設・エリアの滞在者数の日別推移を以下に示す。

○令和4年度では、キャンプが開催された2月17日以降に会場であるコザ運動公園の滞在者が増加しており、特に練習試合が行われた日に多い。

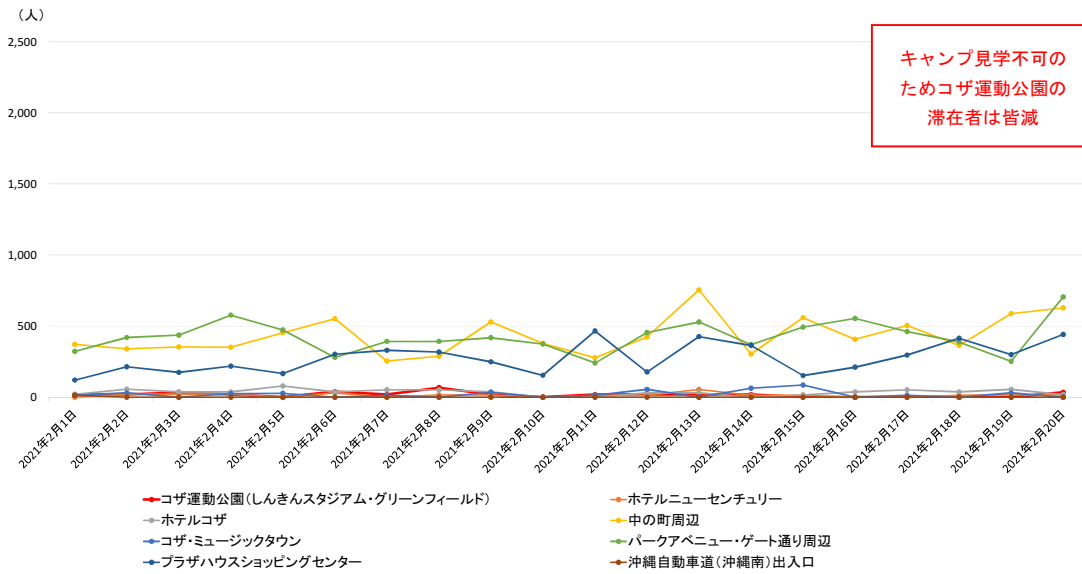
○また、中の町やパークアベニュー、プラザハウス等の施設において、2月の滞在者数は令和元年度と同等の人数まで回復していることが確認できる。



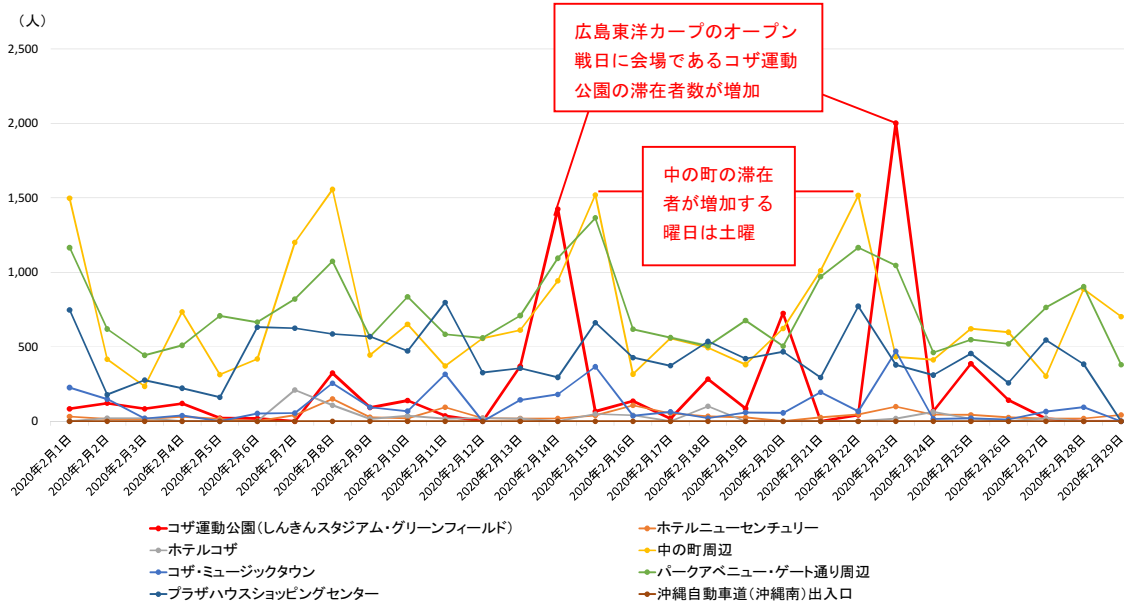
【令和4年度（令和5年2月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】



【令和3年度（令和4年2月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】



【令和2年度（令和3年2月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】



【令和元年度（令和2年2月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】

⑧キャンプ会場における周辺施設への周遊状況（県外客のみ）

○各エリアの滞在者数（県外客のみ）に対する周遊者の割合を以下に示す。

※例：令和4年度（12月～2月）のコザ運動公園の滞在者（2,057人）のうちホテルニューセンチュリーに周遊した方（周遊者）の割合は3.4%。なお、キャンプ会場であるコザ運動公園滞在者の周遊割合は赤字にて表示。

○令和4年度においては、キャンプ会場であるコザ運動公園の滞在者のうち13.1%が中の町周辺にも滞在している。

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)	ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル	ホテルコザ	中の町周辺	コザ・ミュージックタウン	パークアベニュー・ゲート通り周辺	プラザハウスショッピングセンター	沖縄自動車道(沖縄南)出入口
コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)	2,057		3.4%	1.4%	13.1%	0.0%	3.0%	2.1%	0.0%
ホテルニューセンチュリー	2,016	3.4%		1.9%	36.5%	1.9%	24.6%	2.5%	0.0%
ホテルコザ	1,608	1.7%	2.4%		89.9%	14.1%	48.9%	0.0%	0.0%
中の町周辺	7,822	3.5%	9.4%	18.5%		5.1%	31.6%	1.4%	0.0%
コザ・ミュージックタウン	1,053	0.0%	3.7%	21.6%	37.6%		59.4%	0.0%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	9,196	0.7%	5.4%	8.6%	26.9%	6.8%		4.3%	0.0%
プラザハウスショッピングセンター	3,276	1.3%	1.5%	0.0%	3.3%	0.0%	12.1%		0.0%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	163	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

【令和4年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)	ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル	ホテルコザ	中の町周辺	コザ・ミュージックタウン	パークアベニュー・ゲート通り周辺	プラザハウスショッピングセンター	沖縄自動車道(沖縄南)出入口
コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)	459		8.5%	0.0%	13.3%	5.9%	25.3%	0.0%	0.0%
ホテルニューセンチュリー/サンライズホテル	833	4.7%		10.7%	76.0%	7.3%	38.3%	17.9%	0.0%
ホテルコザ	450	0.0%	19.8%		100.0%	8.4%	50.2%	0.0%	0.0%
中の町周辺	3,516	1.7%	18.0%	12.8%		1.7%	20.1%	8.4%	0.0%
コザ・ミュージックタウン	262	10.3%	23.3%	14.5%	22.9%		45.4%	0.0%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	3,980	2.9%	8.0%	5.7%	17.7%	3.0%		0.5%	0.0%
プラザハウスショッピングセンター	1,546	0.0%	9.6%	0.0%	19.1%	0.0%	1.2%		0.0%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	0	—	—	—	—	—	—	—	

【令和3年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (しんきんスタジアム・ グリーンフィールド)	ホテル ニューセン チュリー	ホテルコザ	中の町周辺	コザ・ミュー ジックタウン	パークアベ ニュー・ゲー ト通り周辺	プラザハウ スショッピング センター	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口
コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)	126		0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
ホテルニューセンチュリー	596	0.0%		19.8%	36.7%	0.0%	15.8%	2.3%	0.0%
ホテルコザ	568	3.2%	20.8%		79.2%	0.0%	39.6%	8.3%	0.0%
中の町周辺	2,547	0.7%	8.6%	17.7%		1.4%	26.5%	3.8%	1.6%
コザ・ミュージックタウン	102	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%		35.3%	0.0%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	2,896	0.0%	3.2%	7.8%	23.3%	1.2%		2.1%	1.5%
プラザハウスショッピングセンター	1,318	1.4%	1.1%	3.6%	7.4%	0.0%	4.7%		0.0%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	54	0.0%	0.0%	0.0%	77.8%	0.0%	77.8%	0.0%	

【令和2年度(12月~2月)における県外滞在者の周遊分析】

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (しんきんスタジアム・ グリーンフィールド)	ホテル ニューセン チュリー	ホテルコザ	中の町周辺	コザ・ミュー ジックタウン	パークアベ ニュー・ゲー ト通り周辺	プラザハウ スショッピング センター	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口
コザ運動公園(しんきんスタジアム・グリーンフィールド)	4,283		2.0%	6.1%	9.9%	2.8%	9.8%	2.6%	0.0%
ホテルニューセンチュリー	1,611	5.3%		0.0%	47.9%	1.1%	31.1%	1.7%	0.0%
ホテルコザ	873	29.9%	0.0%		95.3%	7.7%	24.6%	4.4%	0.0%
中の町周辺	6,648	6.3%	11.6%	12.5%		7.3%	20.6%	4.3%	0.0%
コザ・ミュージックタウン	1,926	6.3%	0.9%	3.5%	25.3%		53.2%	1.6%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	7,752	5.4%	6.5%	2.8%	17.7%	13.2%		5.3%	0.0%
プラザハウスショッピングセンター	3,142	3.5%	0.9%	1.2%	9.1%	1.0%	13.1%		0.0%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	94	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

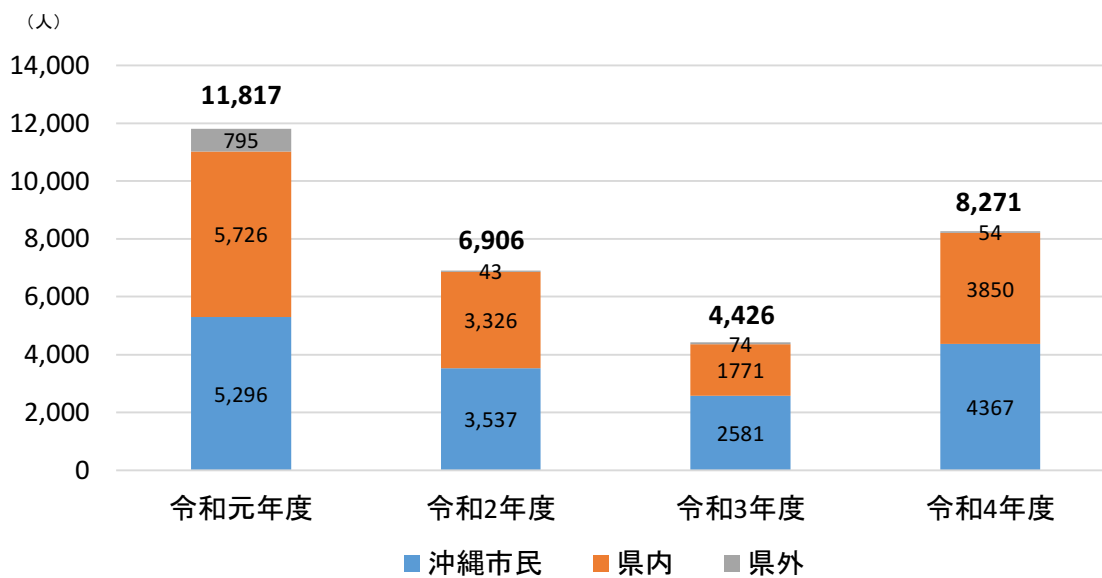
【令和元年度(12月~2月)における県外滞在者の周遊分析】

2) Bグループ（スポーツ合宿参加者）の動向

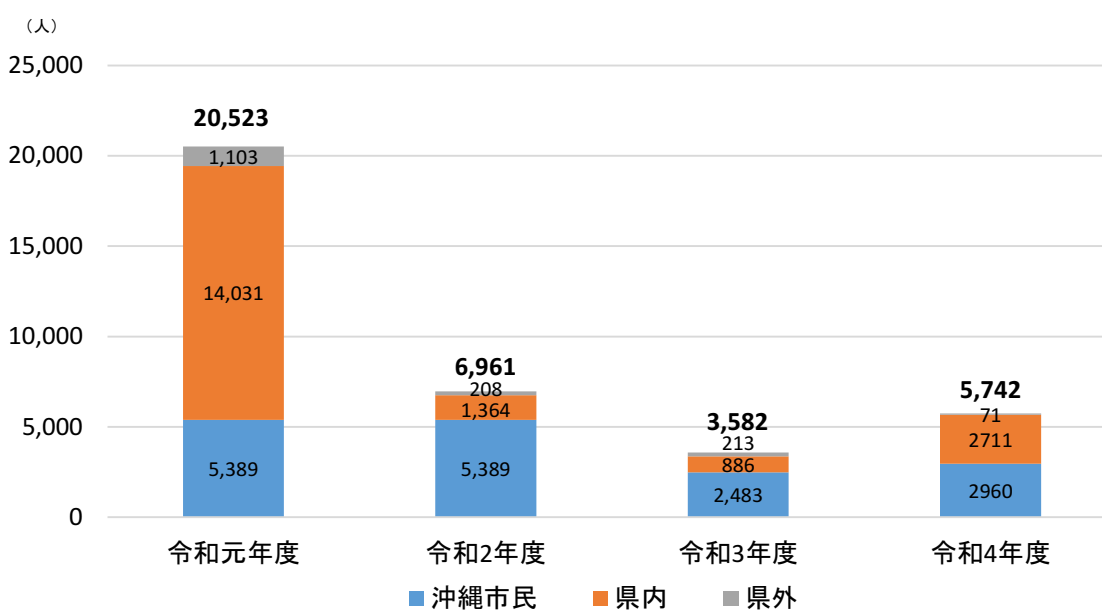
①合宿利用施設・大会利用施設における滞在者数の年度比較

○令和4年度は、コザ運動公園（陸上競技場）ではコロナ禍であった令和2年度、令和3年度と比較して滞在者数が増加している。

○コザ運動公園（体育館）では、令和3年度からは滞在者数が増加しているものの、令和2年度を下回っており、沖縄アリーナが新設されたことにより大会等での利用機会が減少したことが考えられる。



【合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）の滞在者数の推移（直近4カ年）】



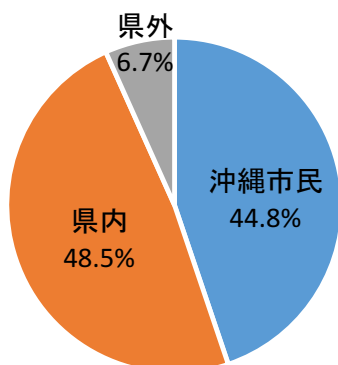
【大会利用施設：コザ運動公園（体育館）の滞在者数の推移（直近4カ年）】

※令和3年度は2月20日までを対象

②合宿利用施設・大会利用施設における滞在者の居住地別の割合

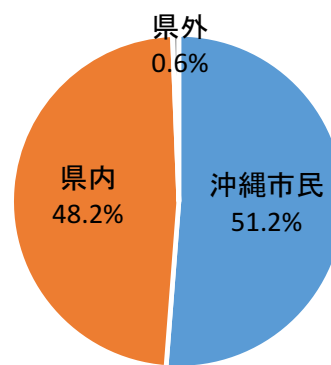
○各年度の両施設の滞在者数の居住地別の割合をみると、県外居住者の割合は、10%未満となっている。
 ○令和4年度の県外の割合は両施設ともに1%程度と、令和3年度から減少している。

■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）



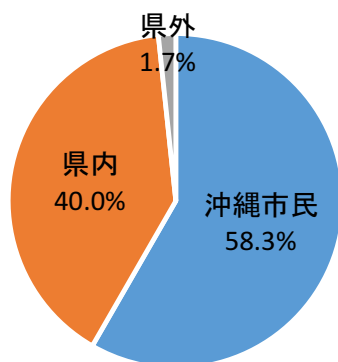
N=11,817

【令和元年度の居住地割合】



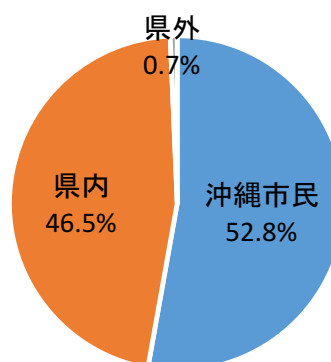
N=6,906

【令和2年度の居住地割合】



N=3,582

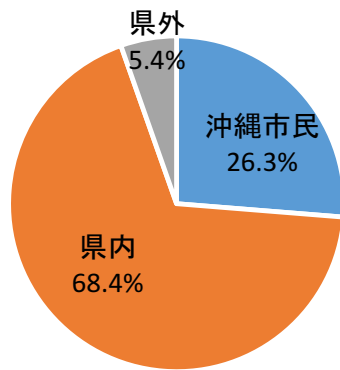
【令和3年度の居住地割合】



N=8,271

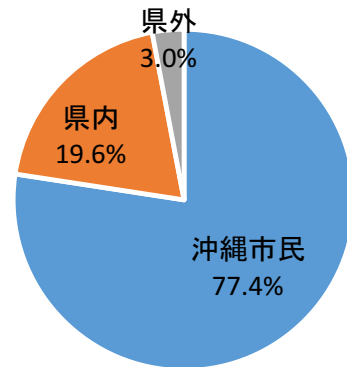
【令和4年度の居住地割合】

■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）



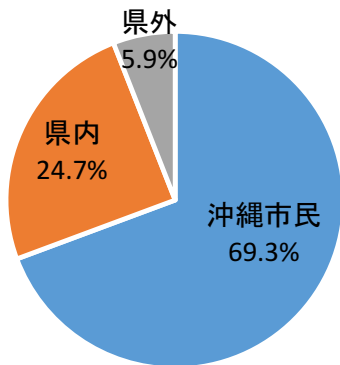
N=20,523

【令和元年度の居住地割合】



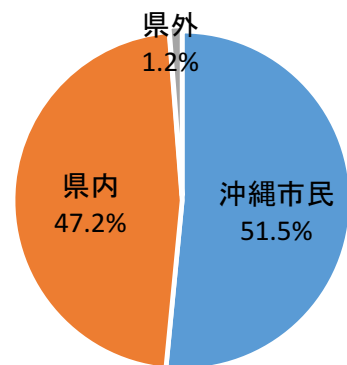
N =6,961

【令和2年度の居住地割合】



N=3,582

【令和3年度の居住地割合】



N =5,742

【令和4年度の居住地割合】

③合宿利用施設・大会利用施設の滞在者のうち県外居住者の詳細

○陸上競技場滞在者のうち、県外居住者の詳細をみると、令和4年度は福岡県からの滞在者が100%となっている。

■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）

1	岩手県	277	34.8%
2	岐阜県	147	18.5%
3	愛知県	94	11.8%
4	神奈川県	87	10.9%
5	東京都	77	9.7%
6	埼玉県	76	9.6%
7	千葉県	37	4.7%
	県外全体	795	100.0%

【令和元年度の県外居住地割合】

1	長野県	28	65.1%
2	東京都	15	34.9%
	県外全体	43	100.0%

【令和2年度の県外居住地割合】

1	東京都	74	100.0%
	県外全体	74	100.0%

【令和3年度の県外居住地割合】

1	福岡県	54	100.0%
	県外全体	54	100.0%

【令和4年度の県外居住地割合】

○体育館滞在者のうち、県外居住者の詳細をみると、令和4年度は兵庫県からの滞在者が100%となっている。

■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）

1	愛知県	290	26.3%
2	東京都	214	19.4%
3	福岡県	161	14.6%
4	神奈川県	151	13.7%
5	千葉県	117	10.6%
6	大阪府	43	3.9%
7	埼玉県	37	3.4%
8	その他	90	8.2%
	県外全体	1,103	100.0%

【令和元年度の県外居住地割合】

1	埼玉県	83	39.9%
2	東京都	55	26.4%
3	長野県	28	13.5%
4	大阪府	16	7.7%
5	広島県	15	7.2%
6	北海道	11	5.3%
	県外全体	208	100.0%

【令和2年度の県外居住地割合】

1	東京都	123	57.7%
2	広島県	90	42.3%
	県外全体	213	100.0%

【令和3年度の県外居住地割合】

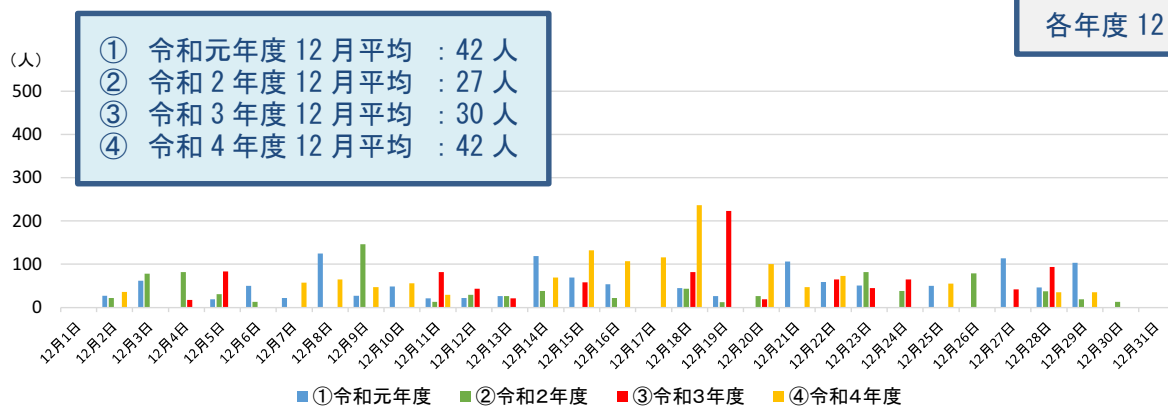
1	兵庫県	71	100.0%
	県外全体	71	100.0%

【令和4年度の県外居住地割合】

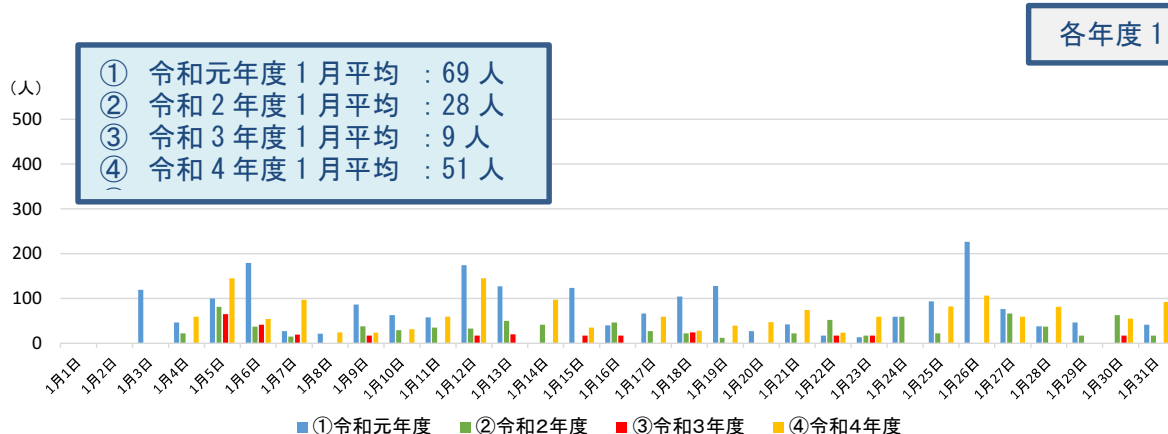
④合宿利用施設・大会利用施設における滞在者の日別推移

○令和4年度（棒グラフ黄色）では、12月～2月の各月で平均滞在者数が令和2年度、令和3年度を上回っており令和元年度の滞在者数に迫っている。

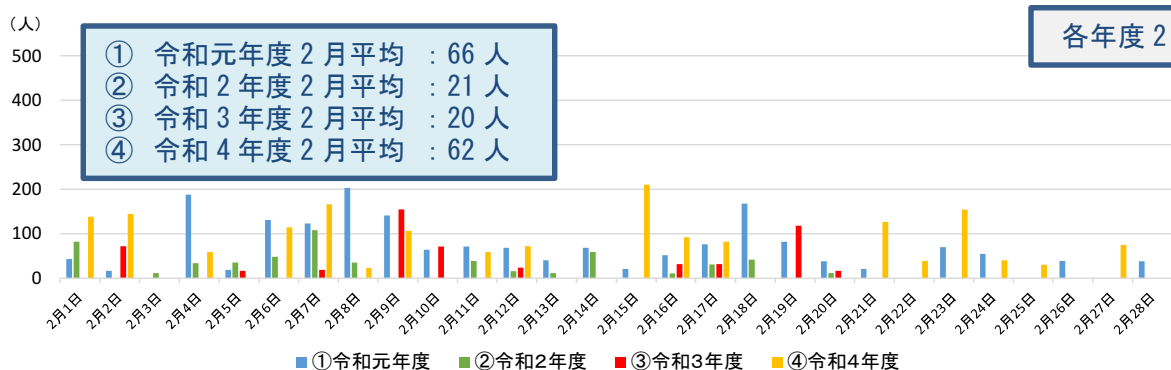
■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）



【滞在者数の日別推移（直近4カ年のうち12月）】



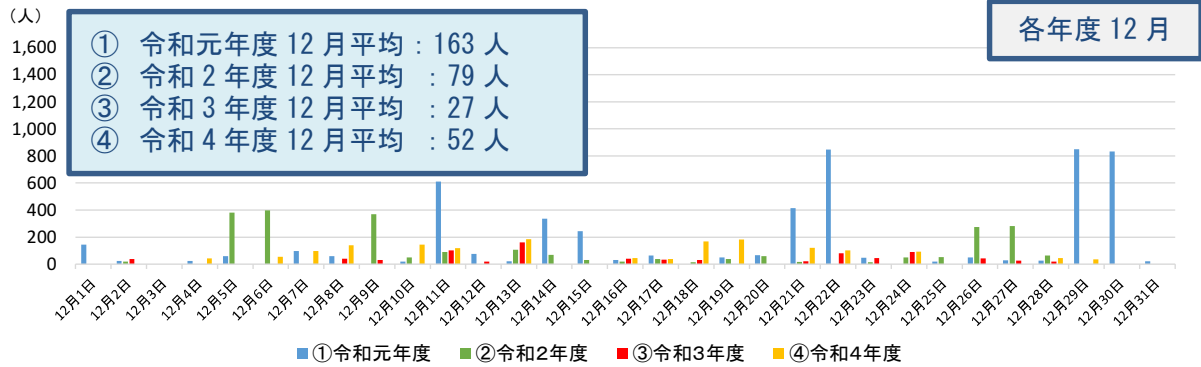
【滞在者数の日別推移（直近4カ年のうち1月）】



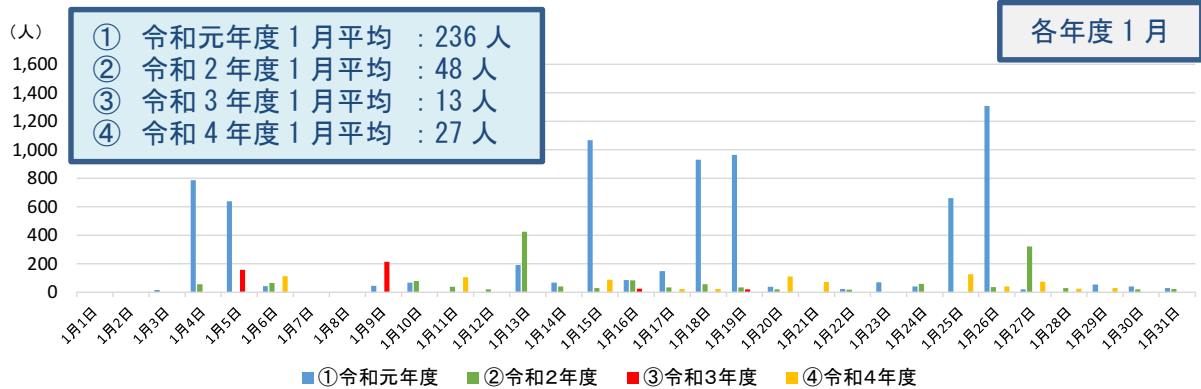
【滞在者数の日別推移（直近4カ年のうち2月）】

○令和4年度（棒グラフ黄色）では、令和3年度と比較すると各月で増加しているものの、令和元年度、令和2年度と比較して減少している。

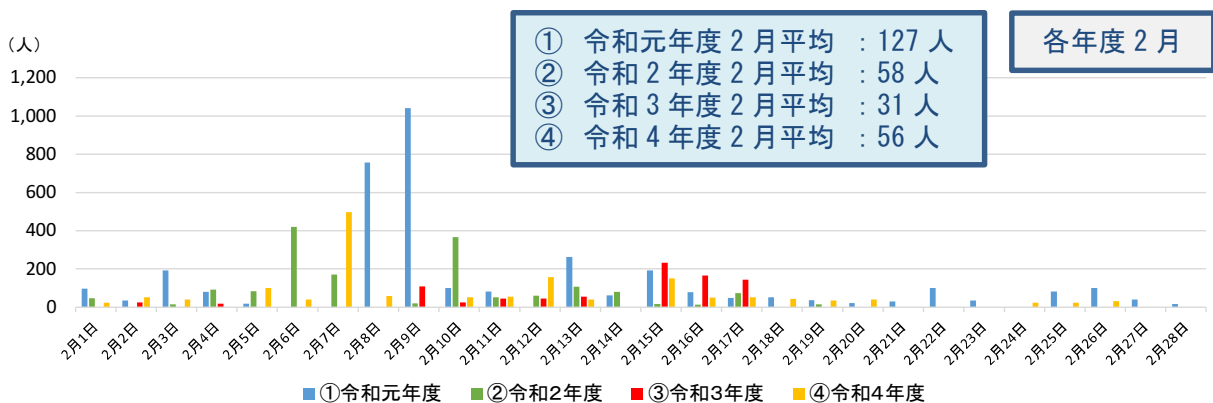
■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）



【滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち12月）】



【滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち1月）】

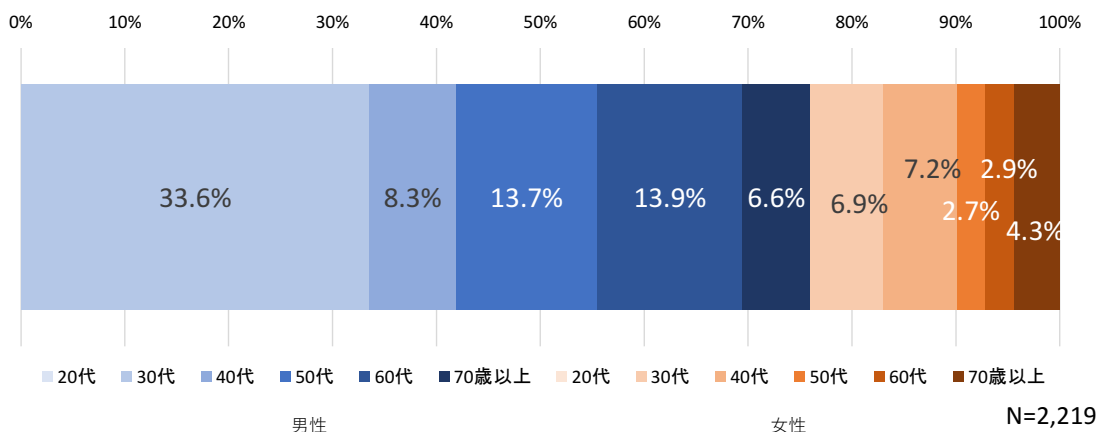


【滞在者数の日別推移（直近3カ年のうち2月）】

⑤合宿利用施設・大会利用施設における性別×年代別の滞在者割合

○性別では、男性が76.1%、女性が24.0%と男性の方が多い。
 ○また、男性では30代の割合が33.6%と最も多く、女性では40代が7.2%と最も多い。

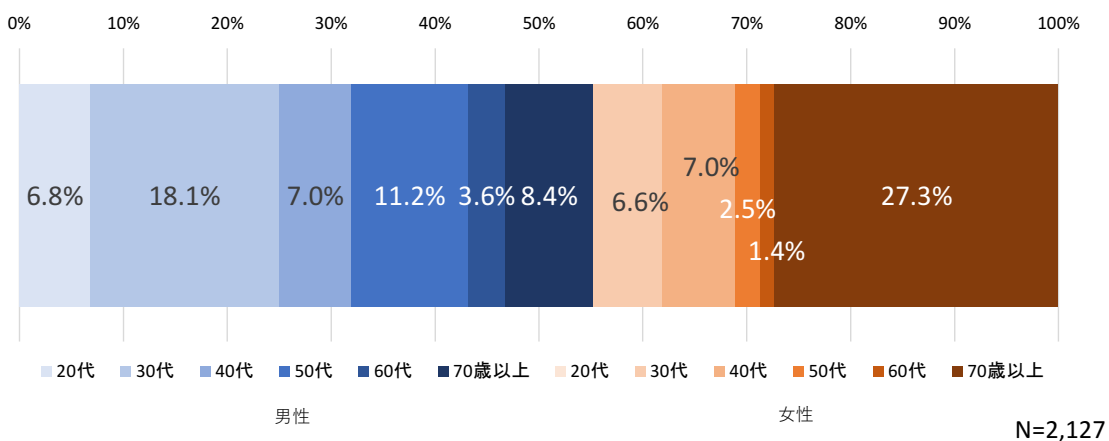
■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）



【性別×年代別の滞在者数の割合】

○性別では、男性が55.1%、女性が44.8%とやや男性の方が多い。
 ○また、男性では30代の割合が18.1%と最も多く、女性では70歳以上の割合が27.3%と最も多い。

■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）

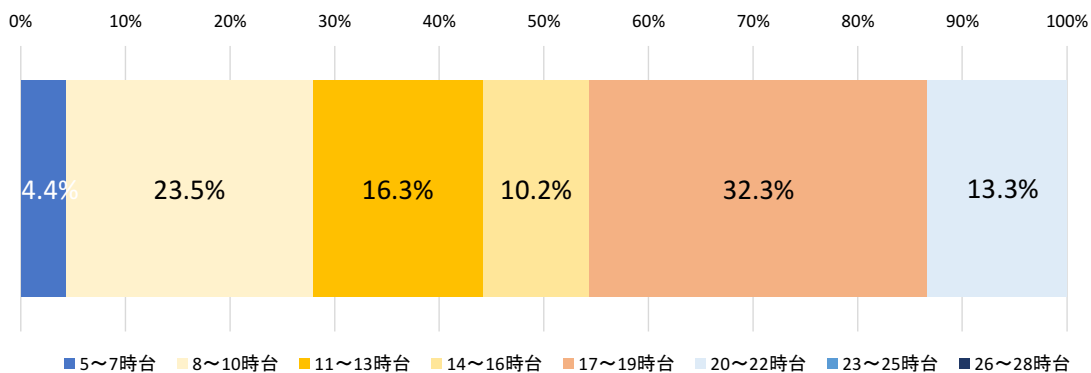


【性別×年代別の滞在者数の割合】

⑥合宿利用施設・大会利用施設における時間帯別の滞在者割合

○滞在者は17～19時台が32.3%と最も多く、夕方の涼しい時間帯での合宿の実施も多いことが考えられる。

■合宿利用施設：コザ運動公園（陸上競技場）

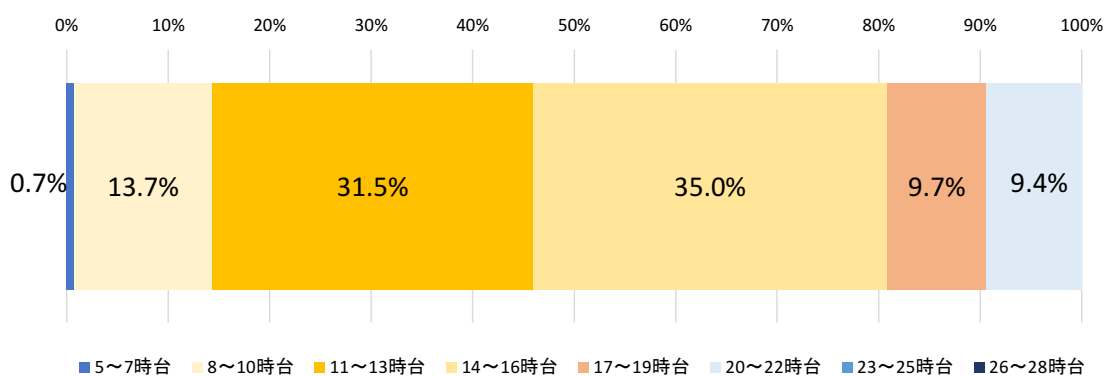


N=2,219

【時間帯別の滞在者数の割合】

○滞在者は11～16時台で全体の66.5%と、日中の大会利用が多いことが考えられる。

■大会利用施設：コザ運動公園（体育館）



N=2,127

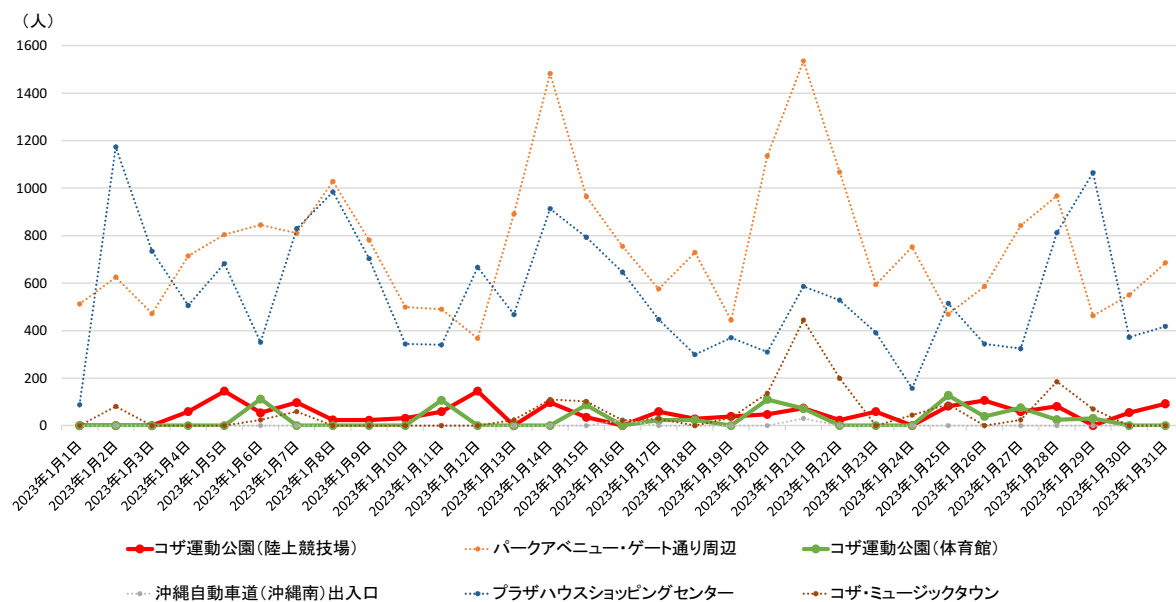
【時間帯別の滞在者数の割合】

⑦合宿利用施設・大会利用施設における時間帯別の滞在者数について

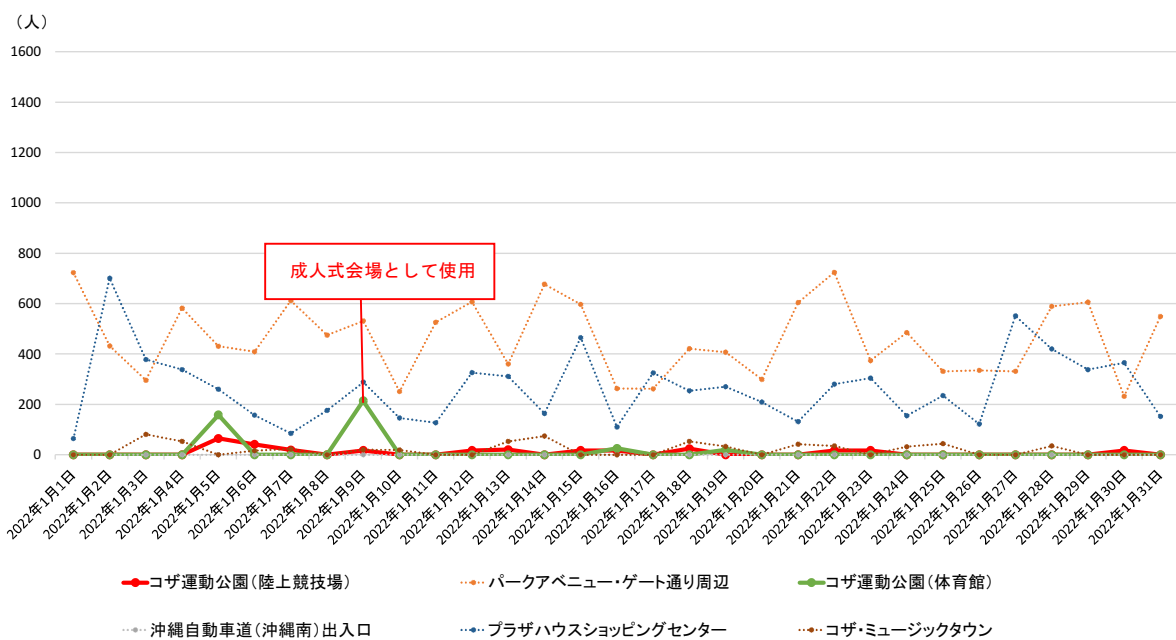
○コロナ前（令和元年度）に滞在者が多かった1月を対象として、周辺施設を含めた滞在者数の日別推移を以下に示す。

○令和4年度について、陸上競技場および体育館における1月の滞在者数は少なく、200人を超える日はなかった。

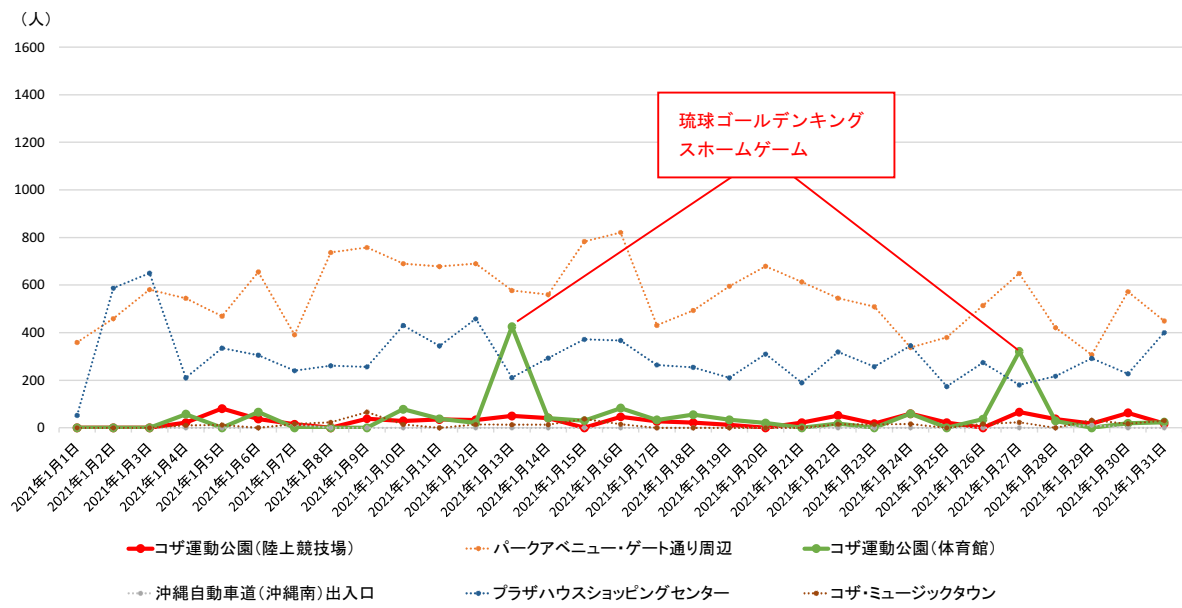
○一方で、パークアベニューやプラザハウスの滞在者数はコロナ前である令和元年度と同等まで回復しており、パークアベニューでは滞在者数が1,400人を超える日も確認できた。



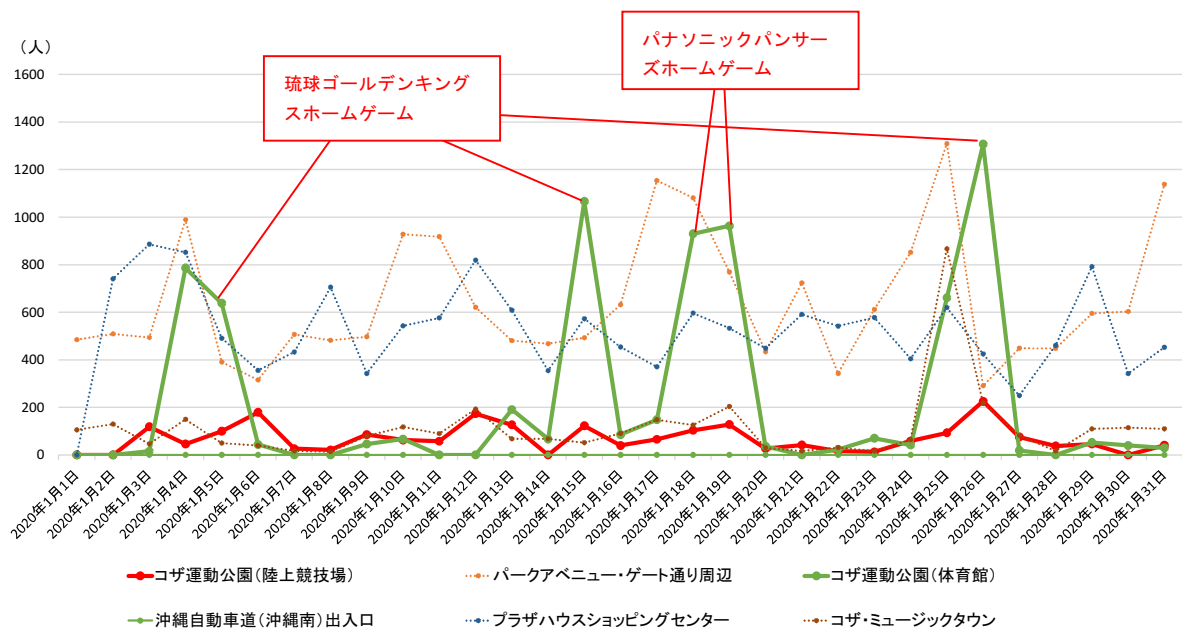
【令和4年度（令和5年1月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】



【令和3年度（令和4年1月）の周辺施設を含む日別滞在者数推移】



【令和2年度(令和3年1月)の周辺施設を含む日別滞在者数推移】



【令和元年度(令和2年1月)の周辺施設を含む日別滞在者数推移】

⑧周辺施設への周遊状況について（県外客のみ）

○各エリアの滞在者数（県外客）に対する周遊者の割合について以下に示す。

※例：令和4年度（12月～2月）のコザ運動公園（体育館）の滞在者（125人）のうちイオンモール沖縄ライカムに周遊した方（周遊者）の割合は56.8%。なお、合宿地であるコザ運動公園（陸上競技場、体育館）は赤字にて表示。

○令和4年度では、コザ運動公園（陸上競技場）に訪れた方はアメリカンビレッジへの周遊が多く、コザ運動公園に訪れた方は、イオンモール沖縄ライカム、パークアベニューへの周遊が多い。

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (陸上競技場)	コザ運動公園 (体育館)	美浜アメリカン ビレッジ	イオンモ ール沖 縄ライ カム	パークア ベニュー・ゲ ート通り周 辺	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口	プラザハウ スショッピ ングセンタ ー	コザ・ミュー ジックタウン
コザ運動公園(陸上競技場)	418		29.9%	40.4%	17.0%	17.0%	0.0%	0.0%	0.0%
コザ運動公園(体育館)	125	100.0%		0.0%	56.8%	56.8%	0.0%	0.0%	0.0%
美浜アメリカンビレッジ	150,229	0.1%	0.0%		10.0%	2.0%	0.1%	0.9%	0.1%
イオンモール沖縄ライカム	39,520	0.2%	0.2%	37.9%		4.0%	0.0%	2.1%	0.8%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	9,196	0.8%	0.8%	32.8%	17.4%		0.0%	4.3%	6.8%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	163	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%
プラザハウスショッピングセンター	3,276	0.0%	0.0%	39.2%	24.9%	12.1%	0.0%		0.0%
コザ・ミュージックタウン	1,053	0.0%	0.0%	16.8%	30.2%	59.4%	0.0%	0.0%	

【令和4年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (陸上競技場)	コザ運動公園 (体育館)	美浜アメリカン ビレッジ	イオンモ ール沖 縄ライ カム	パークア ベニュー・ゲ ート通り周 辺	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口	プラザハウ スショッピ ングセンタ ー	コザ・ミュー ジックタウン
コザ運動公園(陸上競技場)	190		0.0%	0.0%	0.0%	61.1%	0.0%	0.0%	0.0%
コザ運動公園(体育館)	216	0.0%		56.0%	100.0%	56.0%	0.0%	0.0%	0.0%
美浜アメリカンビレッジ	44,041	0.0%	0.3%		10.9%	2.6%	0.0%	1.0%	0.2%
イオンモール沖縄ライカム	16,657	0.0%	1.3%	28.8%		4.2%	0.0%	4.3%	0.1%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	3,980	2.9%	3.0%	28.7%	17.5%		0.0%	0.5%	3.0%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	0	—	—	—	—	—		—	—
プラザハウスショッピングセンター	1,546	0.0%	0.0%	29.7%	46.8%	1.2%	0.0%		0.0%
コザ・ミュージックタウン	262	0.0%	0.0%	29.4%	8.4%	45.4%	0.0%	0.0%	

【令和3年度（12月～2月）における県外滞在者の周遊分析】

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (陸上競技場)	コザ運動公園 (体育館)	美浜アメリカ ンビレッジ	イオンモー ル沖縄ライカ ム	パークアベ ニュー・ゲート 通り周辺	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口	プラザハウ スショッピング センター	コザ・ミュ ージックタウン
コザ運動公園(陸上競技場)	84		65.5%	33.3%	0.0%	32.1%	0.0%	16.7%	0.0%
コザ運動公園(体育館)	225	24.4%		19.1%	16.9%	30.7%	18.7%	0.0%	0.0%
美浜アメリカンビレッジ	38,593	0.1%	0.1%		15.8%	1.8%	0.0%	0.9%	0.1%
イオンモール沖縄ライカム	16,798	0.0%	0.2%	36.4%		4.1%	0.2%	3.7%	0.0%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	2,896	0.9%	2.4%	24.0%	23.7%		1.5%	2.1%	1.2%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	54	0.0%	77.8%	0.0%	70.4%	77.8%		0.0%	0.0%
プラザハウスショッピングセンター	1,318	1.1%	0.0%	25.3%	46.6%	4.7%	0.0%		0.0%
コザ・ミュージックタウン	102	0.0%	0.0%	35.3%	0.0%	35.3%	0.0%	0.0%	

【令和2年度(12月~2月)における県外滞在者の周遊分析】

	滞在者数 (県外)	コザ運動公園 (陸上競技場)	コザ運動公園 (体育館)	美浜アメリカ ンビレッジ	イオンモー ル沖縄ライカ ム	パークアベ ニュー・ゲート 通り周辺	沖縄自動車 道(沖縄南) 出入口	プラザハウ スショッピング センター	コザ・ミュ ージックタウン
コザ運動公園(陸上競技場)	711		27.4%	41.4%	21.2%	38.1%	0.0%	7.6%	10.8%
コザ運動公園(体育館)	1,333	14.6%		13.7%	25.5%	15.8%	1.8%	4.1%	5.8%
美浜アメリカンビレッジ	100,580	0.3%	0.2%		10.8%	1.5%	0.0%	0.6%	0.4%
イオンモール沖縄ライカム	39,791	0.4%	0.9%	27.3%		3.7%	0.0%	2.8%	1.2%
パークアベニュー・ゲート通り周辺	7,752	3.5%	2.7%	19.6%	18.8%		0.0%	5.3%	13.2%
沖縄自動車道(沖縄南)出入口	94	0.0%	25.5%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%	0.0%
プラザハウスショッピングセンター	3,142	1.7%	1.7%	19.2%	35.1%	13.1%	0.0%		1.0%
コザ・ミュージックタウン	1,926	4.0%	4.0%	18.8%	25.2%	53.2%	0.0%	1.6%	

【令和元年度(12月~2月)における県外滞在者の周遊分析】

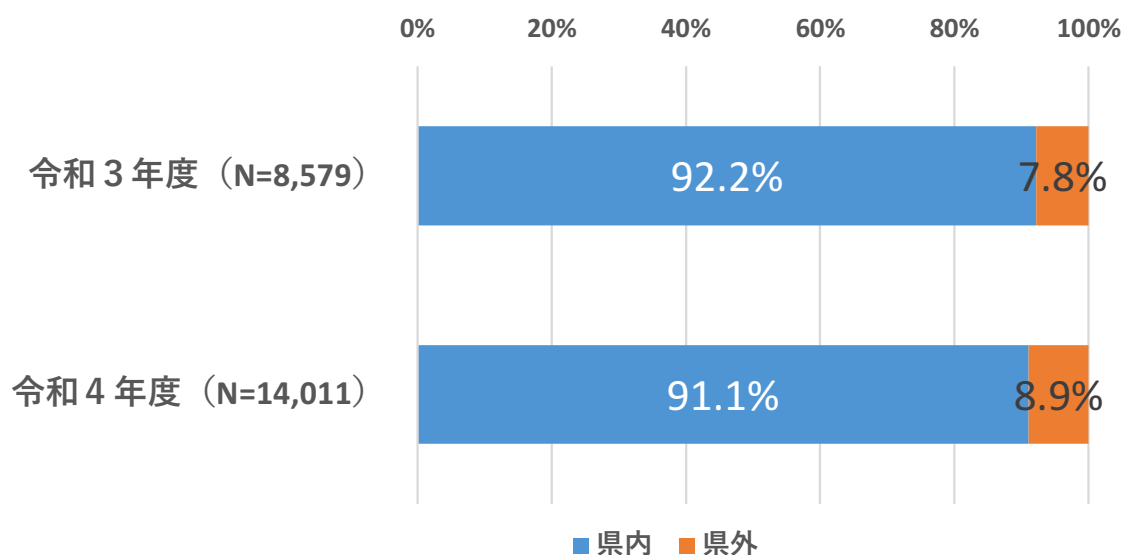
3) Cグループ（プロサッカー観戦者（FC琉球）対象）の動向

2022シーズンの全21試合において、FC琉球のホーム戦の観戦を目的にタピック県総ひやごんスタジアムに訪れた県内外の来訪者（試合観戦者）を対象として、試合前後の泡瀬周辺エリアへの周遊状況を確認した。

対象	会場に60分以上滞在した県内外からの来訪客
目的	FC琉球のホーム戦を観戦した来訪者の観戦前後の泡瀬周辺への周遊状況を把握する

①試合観戦者の居住地内訳（令和3年度、令和4年度）

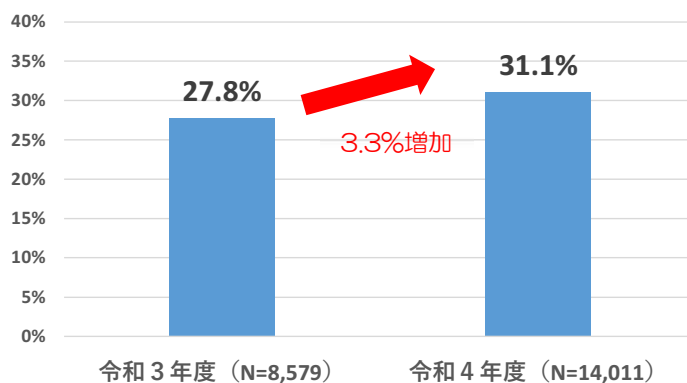
○FC琉球の試合観戦者の居住地内訳は、令和3年度、令和4年度ともに県内が90%以上を占めている。
 ○令和3年度と比較して、令和4年度は県外客の割合が1.1%増加している。



【試合観戦者の居住地内訳】

②試合観戦者の泡瀬周辺への周遊状況の推移（令和3年度、令和4年度）

○全 21 試合を通じての試合観戦者のうち、31.1%が観戦前後に泡瀬周辺へ 15 分以上の周遊を行っており、昨年度と比較して 3.3%周遊の割合が増加している。

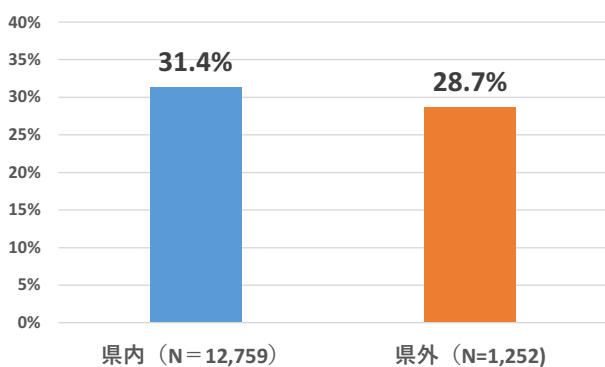


【泡瀬周辺への周遊状況の推移】

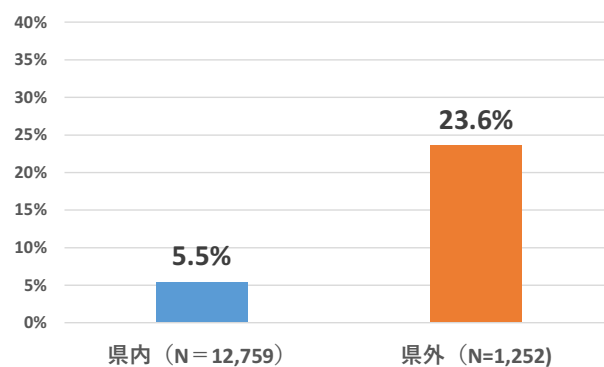
③居住地別の周遊状況（令和4年度）

○観戦前後に泡瀬周辺へ 15 分以上滞在した人の割合は、県内客では 31.4%、県外客では 28.7%であった。

○観戦前後に泡瀬周辺へ 60 分以上滞在した人の割合は、県内客では 5.5%、県外客では 23.6%であり、県外客の方が泡瀬周辺へ長時間滞在している傾向があることが伺える。



【15 分以上の周遊】



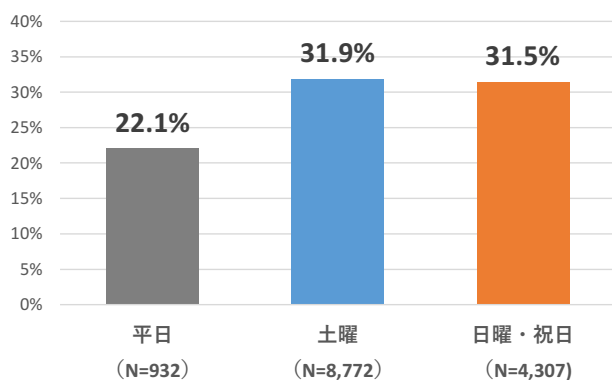
【60 分以上の周遊】

④条件別の周遊状況（令和4年度）

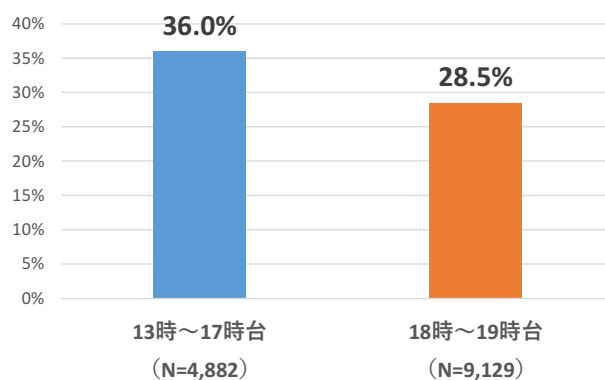
○観戦前後に泡瀬周辺へ周遊をした人の割合は、曜日別では土曜日で最も多く31.9%、次いで日曜日で多く31.5%であった。平日では最も少なく、22.1%であった。

○試合開始時間別では、開始時間が13時～17時台の場合に多く、36.0%であった。

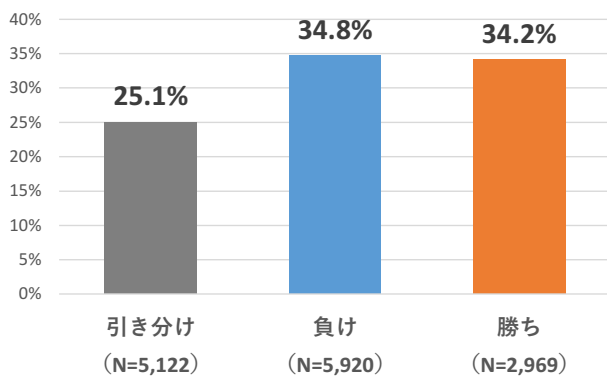
○勝敗別では、負けた試合日で最も多く34.8%、次いで勝った試合日で多く34.2%であった。引き分けた試合日では最も少なく、25.1%であった。



【曜日別の周遊状況】



【試合開始時間別の周遊状況】



【勝敗別の周遊状況】

【参考：FC琉球のホーム戦における各試合の泡瀬周辺への周遊状況】

年	月	日	曜日	開始時刻	対戦相手	勝敗	入場者数 (公表数値)	タピックに 6分以上滞在(観戦者)			周遊割合(15分以上)		周遊割合(60分以上)	
								A	B	C	B/A	C/A		
2022	2	26	土	15:00	ジェフユナイテッド千葉	×	2,234	800	269	81	33.6%	10.1%		
2022	3	5	土	16:00	いわてグルージャ盛岡	×	1,249	661	141	0	21.3%	0.0%		
2022	3	19	土	16:00	水戸ホーリーホック	×	1,543	633	308	202	48.7%	31.9%		
2022	3	30	水	19:00	東京ヴェルディ	×	1,254	498	206	0	41.4%	0.0%		
2022	4	9	土	17:00	ファジアーノ岡山	-	1,551	689	142	42	20.6%	6.1%		
2022	4	16	土	17:00	ザスパクサツ群馬	×	1,521	575	300	0	52.2%	0.0%		
2022	4	27	水	19:00	ツエーゲン金沢	-	926	434	0	0	0.0%	0.0%		
2022	4	30	土	18:00	アルビレックス新潟	-	1,793	705	42	0	6.0%	0.0%		
2022	5	14	土	19:00	栃木SC	○	1,798	576	126	0	21.9%	0.0%		
2022	5	21	土	19:00	ヴァンフォーレ甲府	-	1,963	694	93	0	13.4%	0.0%		
2022	5	29	日	18:30	徳島ヴォルティス	-	2,033	632	206	66	32.6%	10.4%		
2022	6	11	土	18:30	V・ファーレン長崎	×	1,423	423	80	0	18.9%	0.0%		
2022	6	26	日	18:30	FC町田ゼルビア	×	1,907	638	184	0	28.8%	0.0%		
2022	7	10	日	19:00	ベガルタ仙台	-	2,012	437	0	0	0.0%	0.0%		
2022	7	17	日	18:30	大宮アルディージャ	-	2,285	541	93	0	17.2%	0.0%		
2022	7	30	土	18:30	ロアッソ熊本	○	4,537	1,122	293	0	26.1%	0.0%		
2022	8	20	土	18:30	モンテディオ山形	-	3,392	990	708	386	71.5%	39.0%		
2022	9	3	土	13:00	ブラウブリッツ秋田	×	608	253	0	0	0.0%	0.0%		
2022	9	18	日	18:30	レノファ山口FC	×	1,810	788	276	0	35.0%	0.0%		
2022	10	1	土	18:30	横浜FC	×	2,728	651	297	0	45.6%	0.0%		
2022	10	23	日	14:00	大分トリニータ	○	3,349	1,271	597	214	47.0%	16.8%		
計							41,916	14,011	4,361	991	31.1%	7.1%		

A：タピックに60分以上滞在…スタジアムに60分以上滞在した人数

B：泡瀬周辺に15分以上滞在…スタジアムと泡瀬周辺の両方に15分以上滞在した人数

B/A：周遊割合(15分以上)…スタジアムに60分以上滞在した人(≒観戦者)のうち
泡瀬周辺に15分以上滞在した人の割合

C：泡瀬周辺に60分以上滞在…スタジアムと泡瀬周辺の両方に60分以上滞在した人数

C/A：周遊割合(60分以上)…スタジアムに60分以上滞在した人(≒観戦者)のうち
泡瀬周辺に60分以上滞在した人の割合

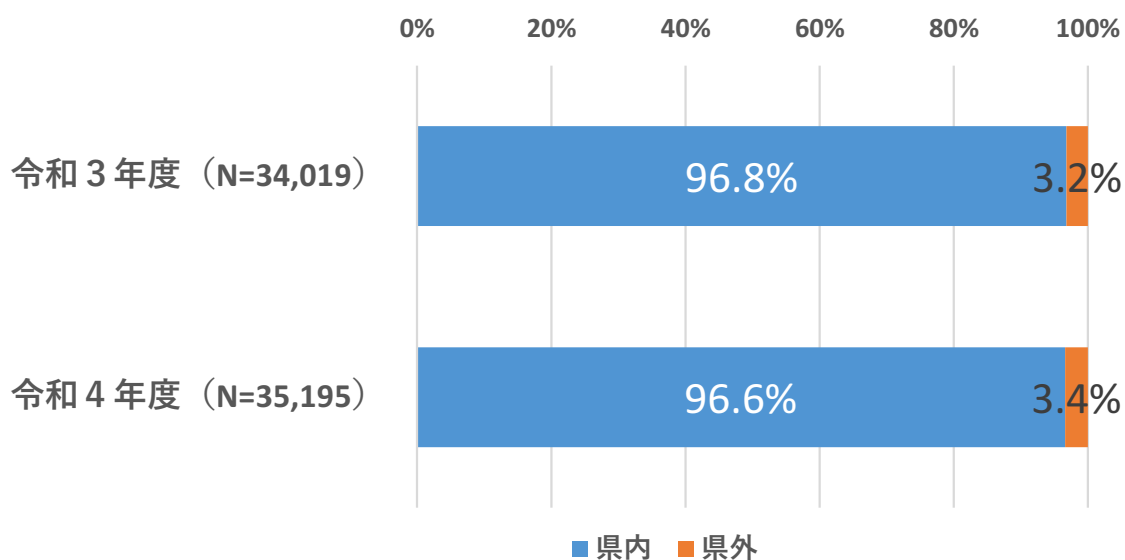
4) Dグループ（プロバスケットボール観戦者（琉球ゴールデンキングス）対象）の動向

2022年に開催された試合のうち20試合を対象として、琉球ゴールデンキングスのホーム戦を目的に沖縄アリーナに訪れた県内外の来訪者（試合観戦者）を対象として、試合前後の一番街・中の町周辺エリアへの周遊状況を確認した。

対象	会場に60分以上滞在した県内外からの来訪客
目的	琉球ゴールデンキングスのホーム戦を観戦した来訪者の観戦前後の一番街・中の町周辺への周遊状況を把握する

①試合観戦者の居住地内訳（令和3年度、令和4年度）

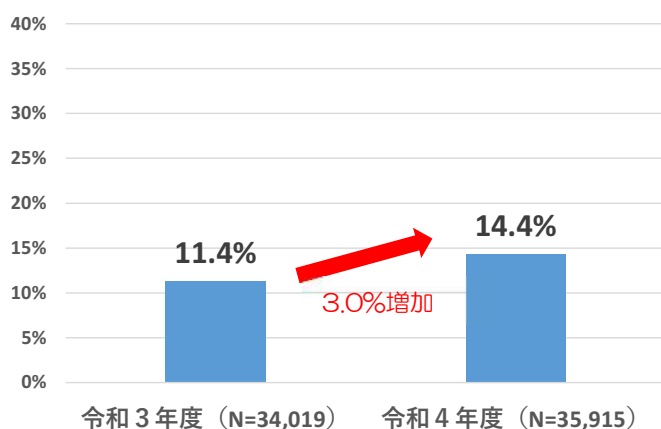
○試合観戦者の居住地内訳は、令和3年度、令和4年度ともに県内が95%以上を占めている。



【試合観戦者の居住地内訳】

②試合観戦者の一番街・中の町周辺への周遊状況の推移（令和3年度、令和4年度）

○全20試合を通じての試合観戦者のうち、14.4%が観戦前後に一番街・中の町周辺へ15分以上の周遊を行っており、昨年度と比較して周遊の割合が3.0%増加している。

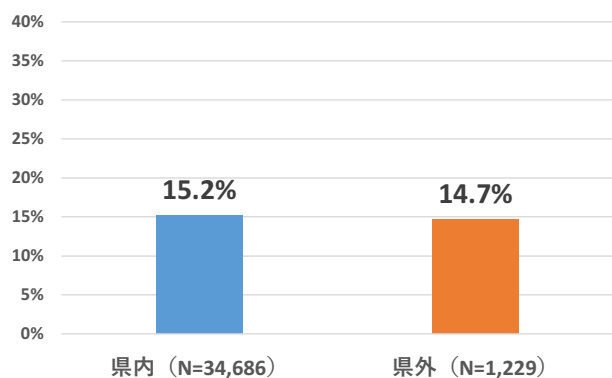


【一番街・中の町周辺への周遊状況の推移】

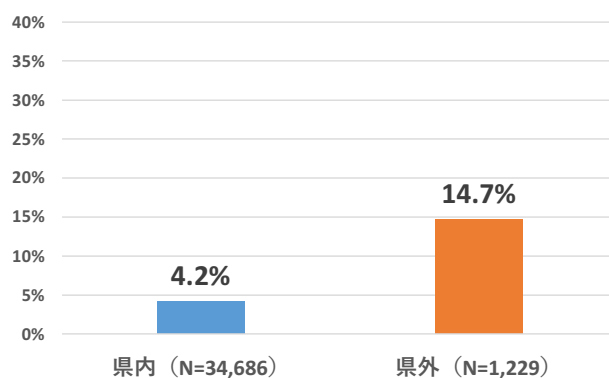
③居住地別の周遊状況（令和4年度）

○観戦前後に一番街・中の町周辺へ15分以上滞在した人の割合は、県内客では15.2%、県外客では14.7%であった。

○観戦前後に一番街・中の町周辺へ60分以上滞在した人の割合は、県内客では4.2%、県外客では14.7%であった。



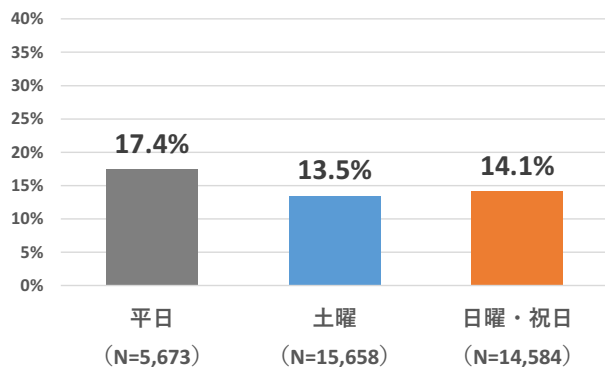
【15分以上の周遊】



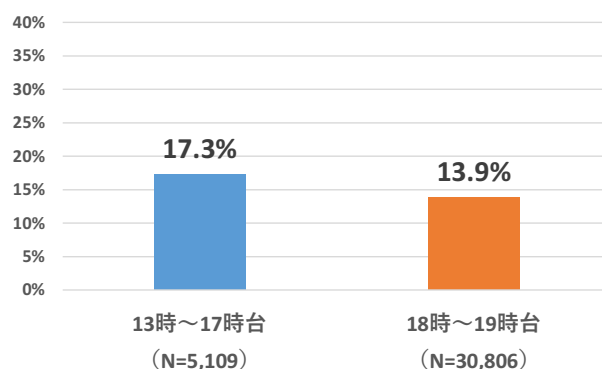
【60分以上の周遊】

④条件別の周遊状況（令和4年度）

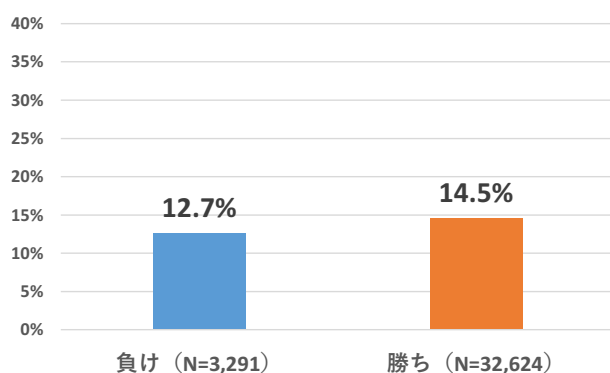
- 観戦前後に一番街・中の町周辺に15分以上の周遊をした人の割合は、平日で17.4%と最も多く、次いで日曜日が14.1%となっている。
- 観戦前後に一番街・中の町周辺へ15分以上の周遊をした人の割合は、試合開始時間が13時～17時台の場合に多く、17.3%であった。
- 観戦前後に一番街・中の町周辺へ15分以上の周遊をした人の割合は勝った試合日で多く、14.5%であった。



【曜日別の周遊状況】



【試合開始時間別の周遊状況】



【勝敗別の周遊状況】

【参考：琉球ゴールデンキングスのホーム戦における各試合の一番街・中の町周辺への周遊状況】

年	月	日	曜日	開始時刻	対戦相手	勝敗	入場者数 (公表数値)	アリーナに 60分以上滞在 (観戦者)	一番街・中の町に 15分以上滞在	一番街・中の町 に60分以上滞在	周遊割合 (15分以上)	周遊割合 (60分以上)
								A	B	C	B/A	C/A
2022	2	2	水	19:35	大阪エヴェッサ	○	2,402	886	340	0	38.4%	0.0%
2022	2	5	土	18:05	三遠ネオフェニックス	○	4,385	1,254	211	0	16.8%	0.0%
2022	2	6	日	18:05	三遠ネオフェニックス	○	3,707	1,263	159	90	12.6%	7.1%
2022	3	16	水	19:35	シーホース三河	○	4,271	1,836	84	84	4.6%	4.6%
2022	3	19	土	18:05	大阪エヴェッサ	○	5,602	2,307	0	0	0.0%	0.0%
2022	3	20	日	18:05	大阪エヴェッサ	○	5,518	1,939	364	158	18.8%	8.1%
2022	4	2	土	18:05	滋賀レイクスターズ	○	5,103	1,289	39	39	3.0%	3.0%
2022	4	3	日	18:05	滋賀レイクスターズ	○	5,216	1,332	0	0	0.0%	0.0%
2022	4	6	水	19:35	三遠ネオフェニックス	○	4,784	1,281	93	0	7.3%	0.0%
2022	4	16	土	18:05	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	○	5,226	1,691	167	36	9.9%	2.1%
2022	4	17	日	18:05	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	×	4,709	1,465	220	42	15.0%	2.9%
2022	4	23	土	18:05	島根スサノオマジック	○	6,513	1,935	400	224	20.7%	11.6%
2022	4	24	日	18:05	島根スサノオマジック	○	5,757	1,594	82	0	5.1%	0.0%
2022	5	4	水	19:35	千葉ジェッツ	○	8,263	2,335	336	78	14.4%	3.3%
2022	5	7	土	14:00	広島ドラゴンフライズ	○	6,227	2,351	388	182	16.5%	7.7%
2022	5	8	日	18:05	広島ドラゴンフライズ	×	5,602	1,826	197	53	10.8%	2.9%
2022	5	13	金	19:35	秋田ノーザンハビネッツ	○	0	1,670	472	322	28.3%	19.3%
2022	5	14	土	18:05	秋田ノーザンハビネッツ	○	0	2,073	410	240	19.8%	11.6%
2022	5	21	土	17:05	島根スサノオマジック	○	0	2,758	498	98	18.1%	3.6%
2022	5	22	日	19:05	島根スサノオマジック	○	8,309	2,830	702	0	24.8%	0.0%
計							91,594	35,915	5,162	1,646	14.4%	4.6%

A：アリーナに 60 分以上滞在…アリーナに 60 分以上滞在した人数

B：一番街・中の町周辺に 15 分以上滞在…アリーナと一番街・中の町周辺の両方に 15 分以上滞在した人数

B/A：周遊割合（15 分以上）…アリーナに 60 分以上滞在した人（≒観戦者）のうち

一番街・中の町周辺に 15 分以上滞在した人の割合

C：一番街・中の町周辺に 60 分以上滞在…アリーナと一番街・中の町周辺の両方に 60 分以上滞在した人数

C/A：周遊割合（60 分以上）…アリーナに 60 分以上滞在した人（≒観戦者）のうち

一番街・中の町周辺に 60 分以上滞在した人の割合

5) Eグループ（大型イベント観覧者対象）の動向

2022 年において、沖縄アリーナを中心に開催された大型イベントを目的に沖縄アリーナ等に訪れた市外からの鑑賞者を対象として、鑑賞前後の一番街・中の町周辺エリアへの周遊状況を確認した。

対象	会場に 60 分以上滞在した県内外からの来訪客
目的	大型イベントに訪れた来訪客の鑑賞前後の泡瀬周辺への周遊状況を把握する

【対象イベント一覧】

イベント名	開催日	概要
エイサーナイト 2022 (※)	6/26 (日) 7/10 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 「沖縄全島エイサーまつり」開催までの週末に開催し、3～6 つの青年会が各 20 分程度でエイサーを披露 2022 年は 6 月 26 日 (日) にコザ運動公園陸上競技場、7 月 10 日 (日) に東南植物楽園にて開催 (今回の分析では 6 月 26 日を対象)
Enjoy Okinawa City Day	12/10 (土) 12/11 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 琉球ゴールデンキングスが沖縄こどもの国とコラボ 沖縄こどもの国にはキングスの当日の試合観戦チケットの提示により無料で入場できる他、沖縄アリーナにてキッチンカーや動物たちとのふれあいブースを設置
Battle Of The Year2022	12/2 (金) 12/3 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ブレイクダンスの世界大会 12 月 2 日 (金) はショーケースによる予選審査、12 月 3 日 (土) には決勝戦が行われ、世界トップクラスのダンサーが沖縄に集結
男子バレー 日本代表紅白戦	7/30 (土) 7/31 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄アリーナにて、世界選手権の壮行試合として行われた男子バレー日本代表の紅白戦
バスケットワールドカップ アジア最終予選	8/30 (火)	<ul style="list-style-type: none"> FIBA バスケットボールワールドカップ 2023 のアジア地区予選 沖縄アリーナにて日本代表とカザフスタン代表の試合を開催
B'z LIVE 2022	7/16 (土) 7/17 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄アリーナにて開催された、B'z の約 3 年ぶりの全国ライブツアー
KTM TOUR 2022	10/29 (土) 10/30 (日)	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄アリーナにて開催されたケツメイシの 20 周年ライブツアー

※「エイサーナイト 2022」はイベント時間が 60 分であり、途中の出入りも容易なイベントであることから、会場への 15 分以上滞在者を「イベント鑑賞者」と定義

① イベント鑑賞者の居住地の割合

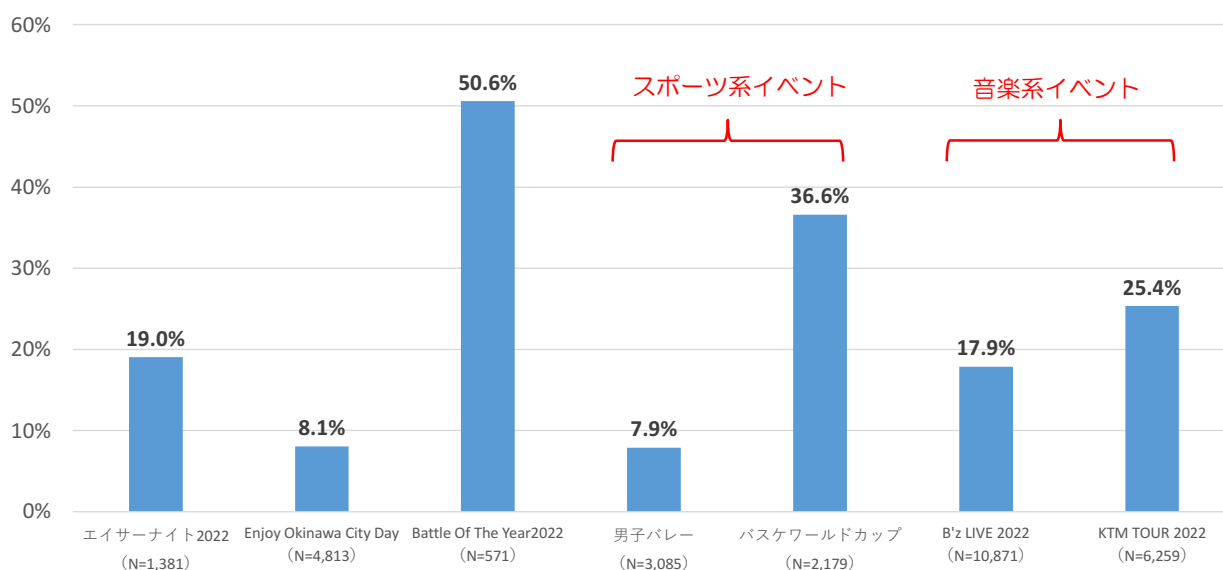
- 大型イベントの鑑賞者の居住地の割合は、平均で県内が75.4%、県外が24.6%であった。
- イベント別にみると、エイサーナイト、Enjoy Okinawa City Dayでは県内の割合が90%以上と特に高い一方で、B'zのライブでは県外が39.7%、ケツメイシのライブでは27.1%と、音楽系イベントにおいて比較的県外客の割合が高い。
- その他のイベントにおける県内の割合は、男子バレー日本代表戦では88.8%、バスケットワールドカップ アジア最終予選では84.6%、Battle Of The Yearでは83.9%であった。
- 県外の割合は、男子バレー日本代表戦では11.2%、バスケットワールドカップ アジア最終予選では15.4%、Battle Of The Yearでは16.1%であった。

【各イベント鑑賞者の居住地の割合】

イベント名	合計	県内(市外)	県外	県内(市外)	県外
エイサーナイト2022	1,381	1,323	58	95.8%	4.2%
Enjoy Okinawa City Day (キングス試合)	4,813	4,488	325	93.2%	6.8%
Battle Of The Year2022	571	479	92	83.9%	16.1%
男子バレー 日本代表紅白戦	3,085	2,738	347	88.8%	11.2%
バスケットワールドカップ アジア最終予選	2,179	1,843	336	84.6%	15.4%
B'z LIVE 2022	10,871	6,556	4,315	60.3%	39.7%
KTM TOUR 2022 (ケツメイシ)	6,259	4,564	1,695	72.9%	27.1%
合計	29,159	21,991	7,168	75.4%	24.6%

②イベント別の周遊状況

- 大型イベントの鑑賞者のうち、一番街・中の町周辺へ周遊する人の割合を以下に示す。
- 県内客の来訪が多いエイサーナイト 2022 来訪者の周遊割合は 19.0%と、5 人に 1 人程度が会場から一番街・中の町周辺へ周遊している。
- Battle Of The Year では周遊割合は 50.6%と、対象としたイベントの中では最も大きい。
(※サンプル数が少ないことに留意)
- 男子バレーでは 7.9%、バスケットワールドカップ予選では 36.6%と、スポーツ系イベント内でも周遊割合に大きく差がある。
- また、B'z のライブでは 17.9%、ケツメイシのライブでは 25.4%と、音楽系イベントではおおよそイベント鑑賞者の 20%前後の人が一番街・中の町周辺へ周遊していることが伺える。



イベント名	会場名	イベント鑑賞者	一番街・中の町への周遊者	周遊割合
エイサーナイト2022	コザ運動公園 陸上競技場	1,381	263	19.0%
Enjoy Okinawa City Day	沖縄アリーナ	4,813	388	8.1%
Battle Of The Year2022	沖縄アリーナ	571	289	50.6%
男子バレー 日本代表紅白戦	沖縄アリーナ	3,085	244	7.9%
バスケットワールドカップ アジア最終予選	沖縄アリーナ	2,179	798	36.6%
B'z LIVE 2022	沖縄アリーナ	10,871	1,944	17.9%
KTM TOUR 2022	沖縄アリーナ	6,259	1,587	25.4%
合計		29,159	5,513	18.9%

【各イベントにおける一番街・中の町周辺への周遊状況】

【参考：各イベント開催日における一番街・中の町周辺への周遊状況】

No	年	月	日	曜日	開始時刻	イベント名	会場名	イベント鑑賞者	会場と一番街・中の町 に15分以上滞在	周遊割合（15分以上）
								A	B	B/A
1	2022	6	26	日	19:30	エイサーナイト2022	コザ運動公園 陸上競技場	1,381	263	19.0%
2	2022	7	16	土	17:00	B'z LIVE 2022	沖縄アリーナ	5,754	1,028	17.9%
3	2022	7	17	日	17:00	B'z LIVE 2022	沖縄アリーナ	5,117	916	17.9%
4	2022	7	30	土	17:00	男子バレー 日本代表紅白戦	沖縄アリーナ	1,589	150	9.4%
5	2022	7	31	日	14:00	男子バレー 日本代表紅白戦	沖縄アリーナ	1,496	94	6.3%
6	2022	8	30	火	18:00	バスケットワールドカップ アジア最終予選	沖縄アリーナ	2,179	798	36.6%
7	2022	10	29	土	17:00	KTM TOUR 2022 (ケツメイシ)	沖縄アリーナ	3,112	1,024	32.9%
8	2022	10	30	日	16:00	KTM TOUR 2022 (ケツメイシ)	沖縄アリーナ	3,147	563	17.9%
9	2022	12	3	土	15:30	Battle Of The Year2022	沖縄アリーナ	571	289	50.6%
10	2022	12	10	土	18:05	Enjoy Okinawa City Day (キングス試合)	沖縄アリーナ (沖縄こどもの国)	2,163	170	7.9%
11	2022	12	11	日	18:05	Enjoy Okinawa City Day (キングス試合)	沖縄アリーナ (沖縄こどもの国)	2,650	218	8.2%
計								29,159	5,513	18.9%

A：イベント鑑賞者…会場に60分以上滞在した人数

※「エイサーナイト2022」はイベント時間が60分であり、途中の出入りも容易なイベントであることから、会場への15分以上の滞在者を「イベント鑑賞者」と定義

B：会場と一番街・中の町周辺に15分以上滞在…会場と一番街・中の町周辺の両方に15分以上滞在した人数

B/A：周遊割合（15分以上）…イベント鑑賞者のうち、一番街・中の町周辺にも15分以上滞在した人の割合

2-5. 沖縄アリーナ、沖縄県総合運動公園への来訪者を対象としたデータ分析 (携帯 GPS 調査)

(1) 調査目的

沖縄アリーナやタピック県総ひやごんスタジアム来訪者が周辺エリア（一番街・中の町周辺／泡瀬周辺）のどの地点に滞留しているのかを把握するため、携帯GPSデータを用いて人流データ分析を行った。


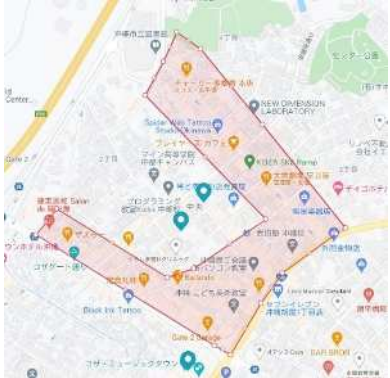

(2) 調査概要

調査概要を以下に示す。

【沖縄アリーナ、沖縄県総合運動公園への来訪者を対象としたデータ分析の実施概要】

調査対象	○沖縄アリーナやタピック県総ひやごんスタジアムへの県内外の来訪者 (海外を除く) ※沖縄市居住や市内従事者は対象外
調査方法 (利用データ)	○プログウォッチャー社が提携するスマートフォンアプリユーザーから位置情報取得の同意を得て、個人を特定できない様に加工した携帯GPSデータや属性情報等を利用して分析を実施
調査期間	○令和3年度、令和4年度の琉球ゴールデンキングスのホーム戦開催日 (計44試合) ○令和3年度、令和4年度のFC琉球のホーム戦開催日(計34試合)
対象エリア	○一番街、中の町周辺 ○泡瀬周辺
調査項目	○各試合開催日において、試合会場への来訪者が「一番街・中の町周辺」や「泡瀬周辺」のどこの地点に滞留*しているかを把握(県内・県外の属性別で把握) ○滞留と定義した条件のログがマップ上にプロットされ、滞留状況を把握 *滞留は、連続した2点のログの距離、時間からログの速度(歩行速度0.5m/s以下)から定義した。

【調査対象エリア（沖縄アリーナ→一番街・中の町）】

<p style="text-align: center;">①沖縄アリーナ</p> 	
<p style="text-align: center;">②-1 一番街周辺</p> 	<p style="text-align: center;">②-2 中の町周辺</p> 

【調査対象エリア（タピック→泡瀬地区）】

<p style="text-align: center;">①タピック県総ひやごんスタジアム</p> 	<p style="text-align: center;">②泡瀬周辺</p> 
---	---

【琉球ゴールデンキングス 分析対象試合】

	年	月	日	曜日	開始時刻	対戦相手	試合数	
令和3年度	1	2021	4	21	水	19:35	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	30試合
	2	2021	4	28	水	18:05	千葉ジェッツ	
	3	2021	5	5	水	13:05	千葉ジェッツ	
	4	2021	5	8	土	13:05	京都ハンナリーズ	
	5	2021	5	9	日	13:05	京都ハンナリーズ	
	6	2021	5	15	土	13:05	富山グラウジーズ	
	7	2021	5	16	日	13:05	富山グラウジーズ	
	8	2021	5	17	月	19:05	富山グラウジーズ	
	9	2021	5	22	土	16:05	千葉ジェッツ	
	10	2021	5	23	日	16:05	千葉ジェッツ	
	11	2021	5	24	月	19:05	千葉ジェッツ	
	12	2021	9	30	木	19:00	アルバルク東京	
	13	2021	10	2	土	14:00	アルバルク東京	
	14	2021	10	15	金	19:35	川崎ブレイベサンダース	
	15	2021	10	16	土	14:35	川崎ブレイベサンダース	
	16	2021	10	27	水	19:00	広島ドラゴンフライズ	
	17	2021	11	13	土	18:05	群馬クレインサンダース	
	18	2021	11	14	日	18:05	群馬クレインサンダース	
	19	2021	12	1	水	19:35	秋田ノーザンハピネッツ	
	20	2021	12	4	土	14:05	富山グラウジーズ	
	21	2021	12	5	日	18:05	富山グラウジーズ	
	22	2021	12	15	水	19:35	京都ハンナリーズ	
	23	2022	1	2	日	18:05	レバンガ北海道	
	24	2022	1	3	月	18:05	レバンガ北海道	
	25	2022	2	2	水	19:35	大阪エヴェッサ	
	26	2022	2	5	土	18:05	三遠ネオフェニックス	
	27	2022	2	6	日	18:05	三遠ネオフェニックス	
	28	2022	3	16	水	19:35	シーホース三河	
	29	2022	3	19	土	18:05	大阪エヴェッサ	
	30	2022	3	20	日	18:05	大阪エヴェッサ	
令和4年度	1	2022	4	2	土	18:05	滋賀レイクスターズ	14試合
	2	2022	4	3	日	18:05	滋賀レイクスターズ	
	3	2022	4	6	水	19:35	三遠ネオフェニックス	
	4	2022	4	16	土	18:05	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	
	5	2022	4	17	日	18:05	名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	
	6	2022	4	23	土	18:05	島根スサノオマジック	
	7	2022	4	24	日	18:05	島根スサノオマジック	
	8	2022	5	4	水	19:35	千葉ジェッツ	
	9	2022	5	7	土	14:00	広島ドラゴンフライズ	
	10	2022	5	8	日	18:05	広島ドラゴンフライズ	
	11	2022	5	13	金	19:35	秋田ノーザンハピネッツ	
	12	2022	5	14	土	18:05	秋田ノーザンハピネッツ	
	13	2022	5	21	土	17:05	島根スサノオマジック	
	14	2022	5	22	日	19:05	島根スサノオマジック	

【FC 琉球 分析対象試合】

		年	月	日	曜日	開始時刻	対戦相手	試合数
令和3年度	1	2021	4	3	土	17:03	大宮アルディージャ	17試合
	2	2021	4	17	土	17:03	東京ヴェルディ	
	3	2021	4	25	日	17:03	ヴァンフォーレ甲府	
	4	2021	5	5	水	18:03	京都サンガF.C.	
	5	2021	5	15	土	18:03	栃木S C	
	6	2021	5	22	土	18:03	モンテディオ山形	
	7	2021	9	18	土	19:03	ザスパクサツ群馬	
	8	2021	10	2	土	18:33	ファジアーノ岡山	
	9	2021	10	16	土	18:33	愛媛F C	
	10	2021	10	30	土	18:33	F C 町田ゼルビア	
	11	2021	11	7	日	16:03	ツエーゲン金沢	
	12	2021	11	13	土	16:03	ジェフユナイテッド千葉	
	13	2021	11	28	日	13:06	アルビレックス新潟	
	14	2022	2	26	土	15:00	ジェフユナイテッド千葉	
	15	2022	3	5	土	16:00	いわてグルージャ盛岡	
	16	2022	3	19	土	16:00	水戸ホーリーホック	
	17	2022	3	30	水	19:00	東京ヴェルディ	
令和4年度	1	2022	4	9	土	17:00	ファジアーノ岡山	17試合
	2	2022	4	16	土	17:00	ザスパクサツ群馬	
	3	2022	4	27	水	19:00	ツエーゲン金沢	
	4	2022	4	30	土	18:00	アルビレックス新潟	
	5	2022	5	14	土	19:00	栃木S C	
	6	2022	5	21	土	19:00	ヴァンフォーレ甲府	
	7	2022	5	29	日	18:30	徳島ヴォルティス	
	8	2022	6	11	土	18:30	V・ファーレン長崎	
	9	2022	6	26	日	18:30	F C 町田ゼルビア	
	10	2022	7	10	日	19:00	ベガルタ仙台	
	11	2022	7	17	日	18:30	大宮アルディージャ	
	12	2022	7	30	土	18:30	ロアッソ熊本	
	13	2022	8	20	土	18:30	モンテディオ山形	
	14	2022	9	3	土	13:00	ブラウブリッツ秋田	
	15	2022	9	18	日	18:30	レノファ山口F C	
	16	2022	10	1	土	18:30	横浜F C	
	17	2022	10	23	日	14:00	大分トリニータ	

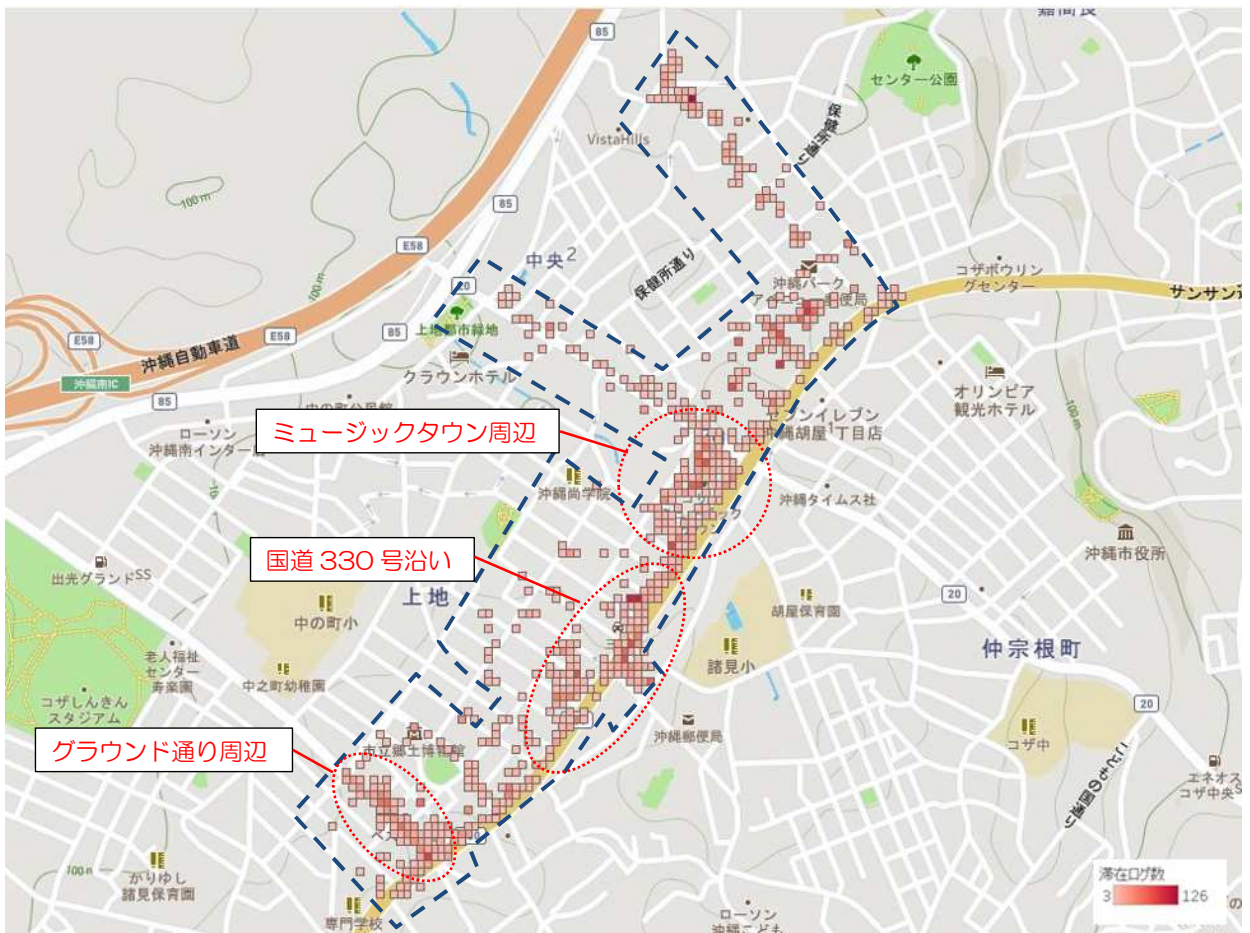
(3) 調査結果

1) 沖縄アリーナ来訪者の、一番街周辺、中の町周辺への滞留状況

①来訪者全体（県内・県外）の滞留状況

○令和3年度では、パークアベニュー、一番街、ゲート通り、グラウンド通り、国道330号沿いの店舗への滞留が多く、特に国道330号沿い、ミュージックタウン、グラウンド通り周辺に密集している傾向にある。

■令和3年度（30 試合）



○令和4年度では、令和3年度と同様の傾向にあるものの、よりミュージックタウン、グラウンド通り周辺に密集している傾向にある。

■令和4年度（14試合）



②県内からの来訪者の滞留状況

○県内からの来訪者の滞留状況を見ると、令和3年度では、パークアベニュー、一番街、ゲート通り、グラウンド通り、国道330号沿いの店舗への滞留が多く、特に一番街、ミュージックタウン、グラウンド通り周辺に密集している傾向にある。

■令和3年度（30 試合）



○令和4年度では、令和3年度と同様の傾向にあるものの、よりミュージックタウン、グラウンド通り周辺に密集している傾向にある。

■令和4年度（14試合）



③県外からの来訪者の滞留状況

○県外からの来訪者の滞留状況を見ると、令和3年度では、グラウンド通り周辺、国道330号沿いの店舗・施設への滞留が多い傾向にある。

■令和3年度（30 試合）



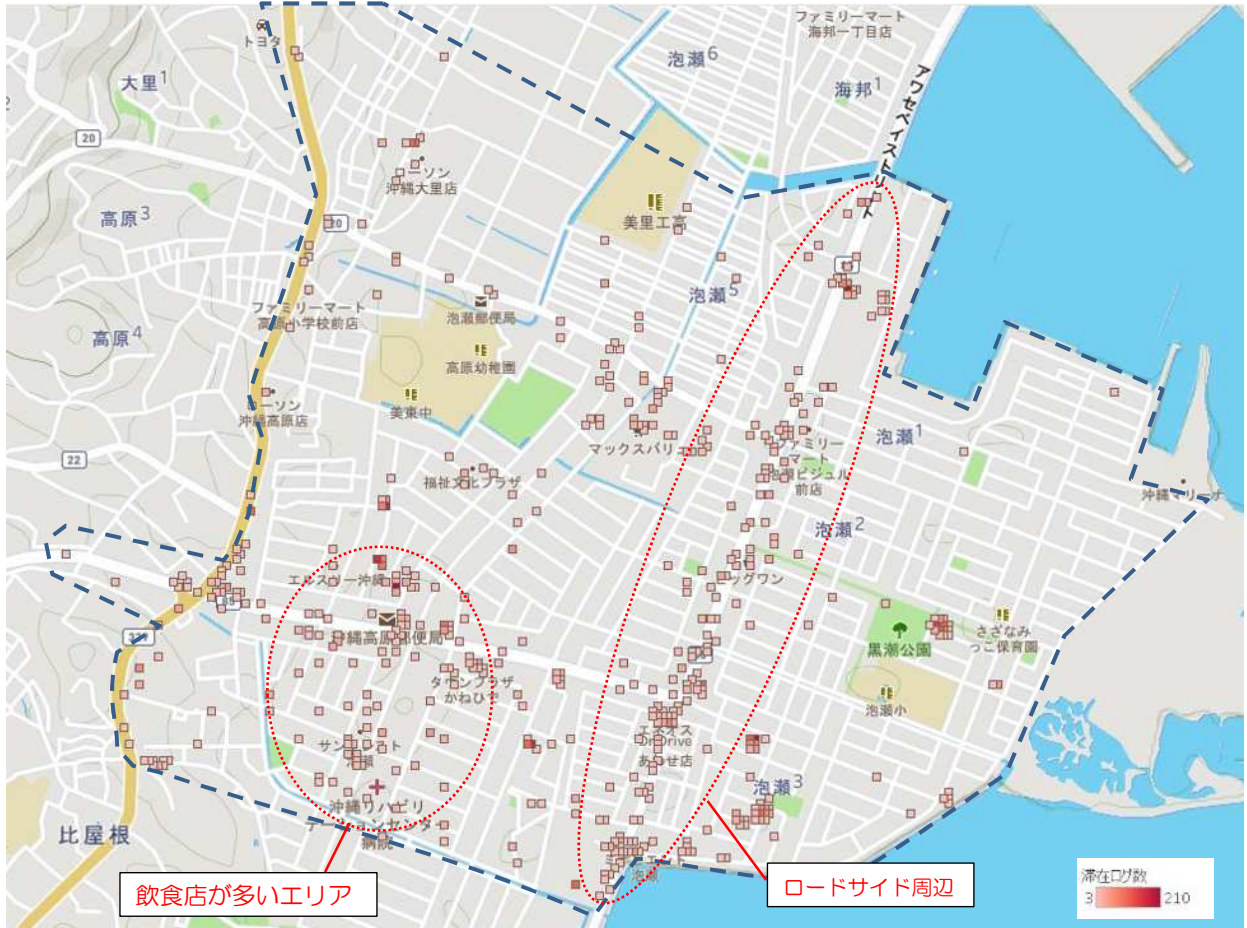
○令和4年度では、ミュージックタウン周辺、グラウンド通り周辺に滞留が密集している傾向にある。

■令和4年度（14試合）



○令和4年度では、令和3年度と同様にロードサイド周辺の店舗や飲食店が密集するエリアに滞留している傾向にある。

■令和4年度（17 試合）



②県内からの来訪者の滞留状況

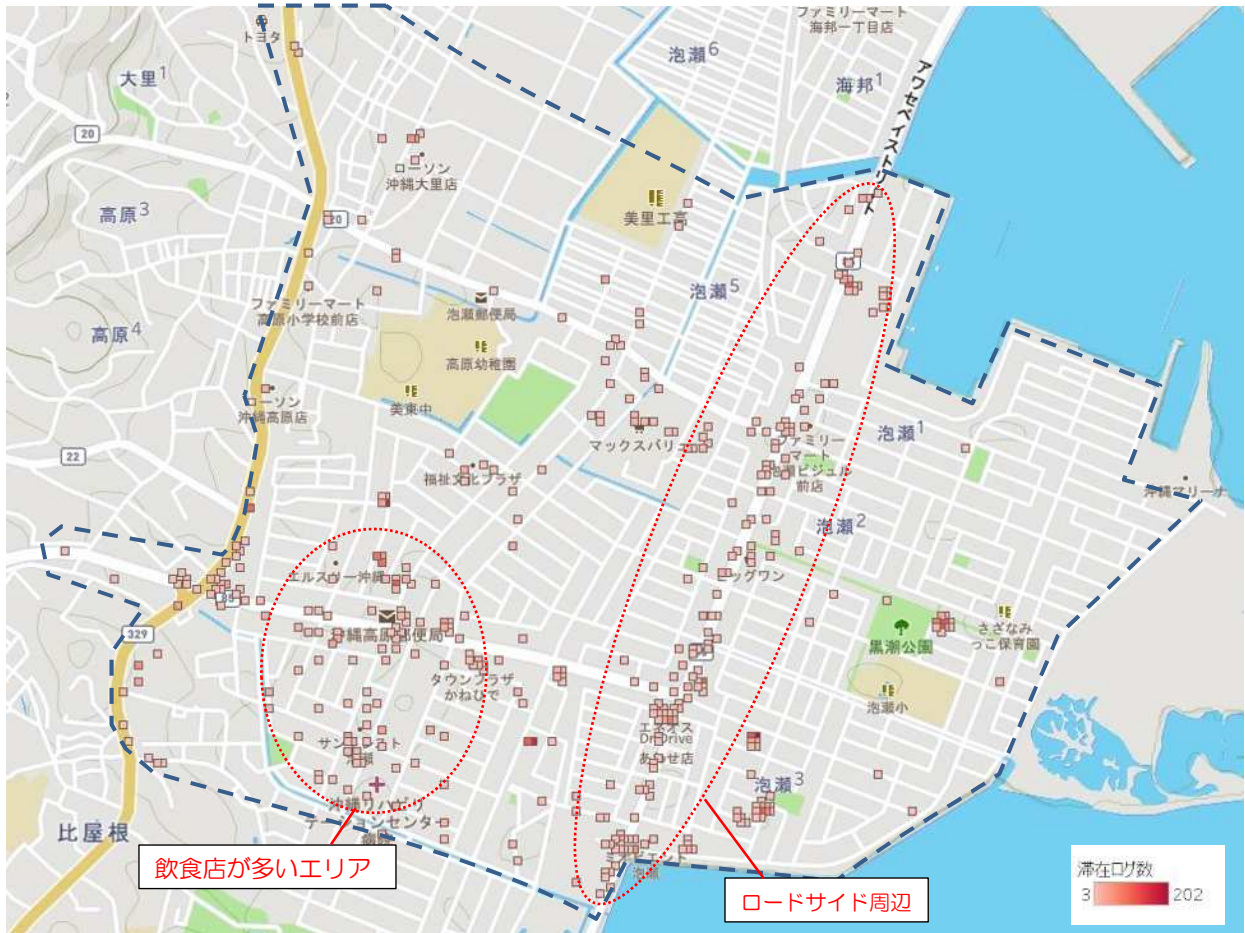
○県内からの来訪者の滞留状況を見ると、令和3年度では、ロードサイド周辺の店舗や飲食店が密集しているエリアに滞留している傾向にある。

■令和3年度（17 試合）



○令和4年度では、令和3年度と同様にロードサイド周辺の店舗や飲食店が密集するエリアに滞留している傾向にある。

■令和4年度（17 試合）



○令和4年度では、令和3年度と比較すると滞留が増加していることが分かる。

○また、ロードサイド周辺の店舗や飲食店が密集しているエリアへの滞留も確認できるが、県内客と比較すると幅広いエリアに滞留が分散している。

■令和4年度（17試合）



2) 配布ツール

市内の宿泊施設及び観光施設において、名刺サイズの添付のツールを設置した。

<オモテ面：日本語及び英語を記載>



沖縄市の観光についての
アンケートにご協力ください！
Please help us to complete
a survey on Okinawa tourism!



アンケートは
こちらから
Click here to
take the survey

【URL】
<https://questant.jp/q/T53M3OM4>

抽選で20名様に特産品 (5,000円相当)
をプレゼント！ ※当選者のみ、メールで通知いたします。
We will be giving out local specialty gifts
(worth 5000 yen) to 20 lucky winners selected
at random! ※Winners will be contacted via email.

<ウラ面：繁体字及び韓国語を記載>



敬請協填沖縄市観光問卷調査！
오키나와시 관광 관련 설문조사에 협력하여 주십시오!



問卷調査由此開始
설문조사는 여기에서

【URL】
<https://questant.jp/q/T53M3OM4>

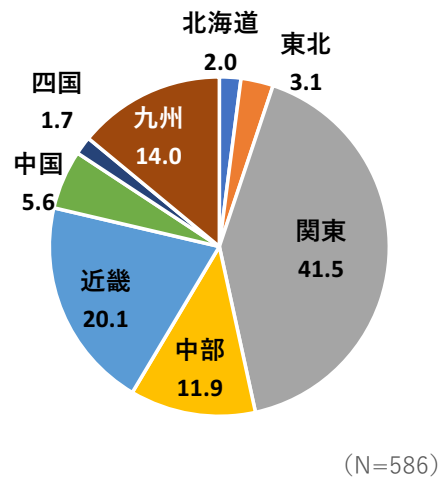
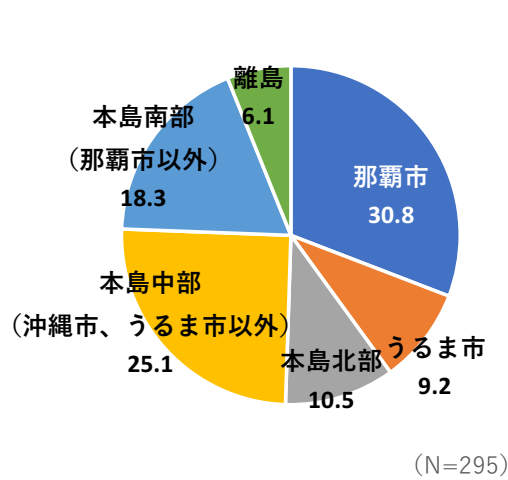
抽獎贈送特産品 (相當於5,000日圓) 給20人！
※僅中獎人會收到電子郵件通知
추첨으로 20분께 특산품 (5,000엔 상당)을 선물로 드립니다!
※당첨자에 한해 메일로 알려드립니다.

(3) 調査結果

来訪者へのアンケート調査結果を以下に示す。

1) 居住地

○県内客の居住地は、「那覇市」が30.8%と最も多く、次いで「本島中部（沖縄市、うるま市以外）」が25.1%となっている。
 ○県外客の居住地は、「関東」が41.5%と最も多く、次いで「近畿」が20.1%となっている。

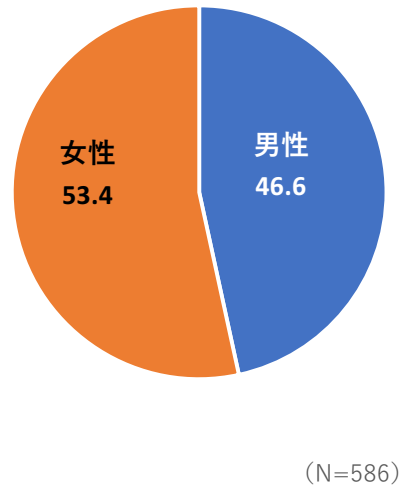
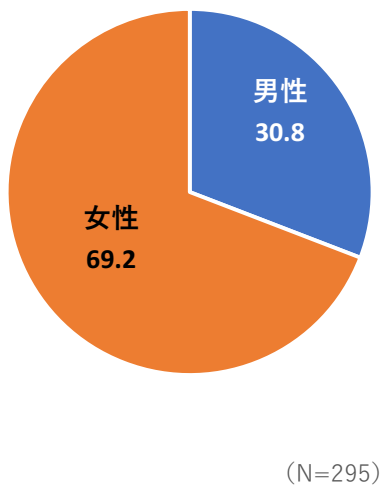


【県内客の居住地（市町村）】

【県外客の居住地（都道府県）】

2) 性別

○県内客の性別は、男性が30.8%、女性が69.2%で、県外客の性別は、男性46.6%、女性53.4%でどちらも女性の割合が多くなっている。



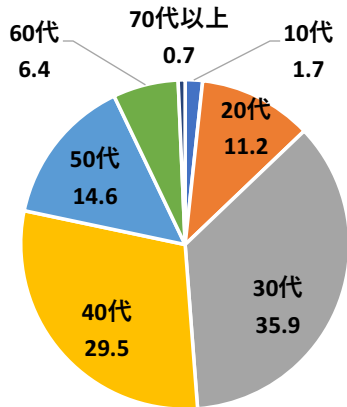
【県内客の性別】

【県外客の性別】

3) 年代

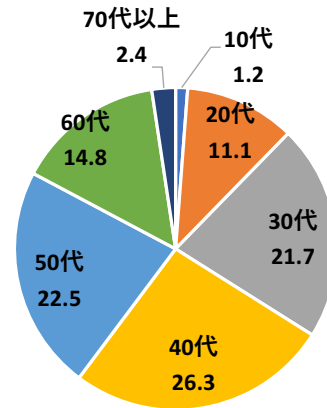
○県内客の年代は、「30代」が35.9%と最も多く、次いで「40代」が29.5%となっている。

○県外客の年代は、「40代」が26.3%と最も多く、次いで「50代」が22.5%となっている。



(N=295)

【県内客の年代】



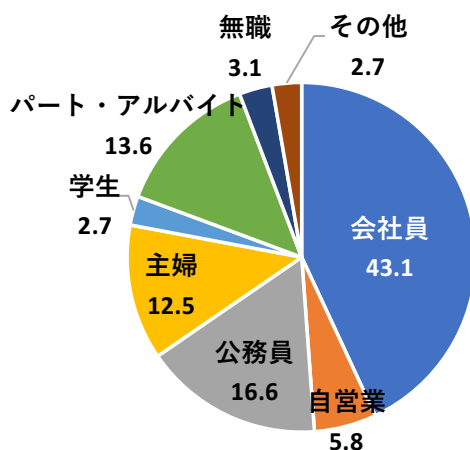
(N=586)

【県外客の年代】

4) 職業

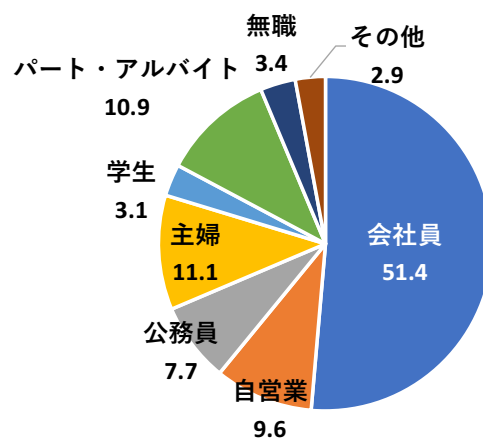
○県内客の職業は、「会社員」が43.1%と最も多く、次いで「公務員」が16.6%となっている。

○県外客の職業は、「会社員」が51.4%と最も多く、次いで「主婦」が11.1%となっている。



(N=295)

【県内客の職業】



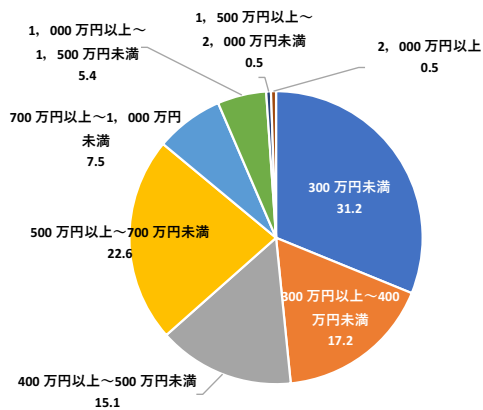
(N=586)

【県外客の職業】

5) 年収

○県内客の世帯年収は、「300万円未満」が31.2%と最も多く、次いで「500万円以上～700万円未満」が22.6%となっている。

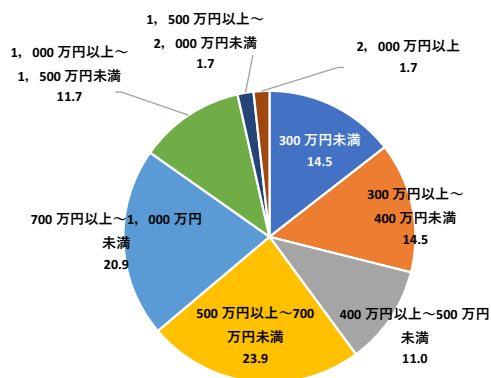
○県外客の世帯年収は、「500万円以上～700万円未満」が23.9%と最も多く、次いで「700万円以上～1,000万円未満」が20.9%となっている。



(N=186)

平均年収：461.6万円

【県内客】



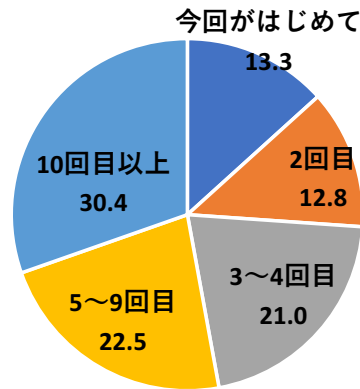
(N=401)

平均年収：655.4万円

【県外客】

6) 沖縄県への来訪経験（県外客のみ）

○沖縄県への来訪経験は、「10回目以上」が30.4%と最も多く、次いで「5～9回目」が22.5%となっている。

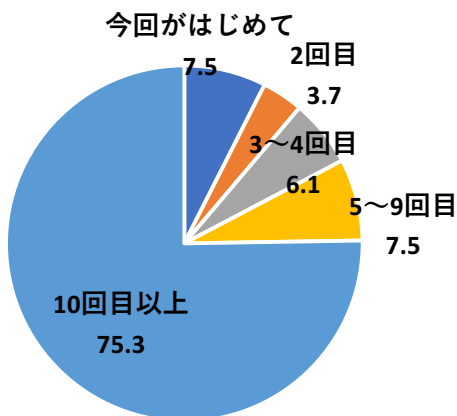


(N=586)

【沖縄県への来訪経験（県外客）】

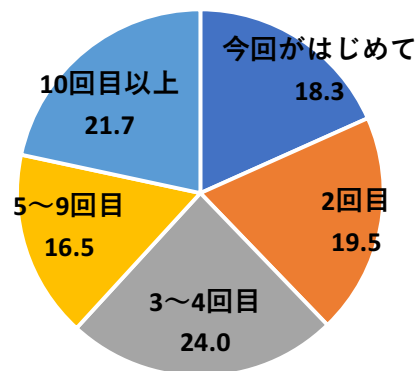
7) 沖縄市への来訪経験

○県内客の来訪経験は、「10回目以上」が75.3%と最も多く、次いで「5～9回目」が7.5%となっている。
 ○県外客の来訪経験は、「3～4回目」が24.0%と最も多く、次いで「10回目以上」21.7%となっている。



(N295)

【県内客の沖縄市への来訪経験】

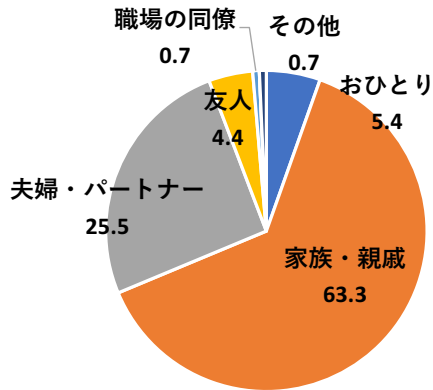


(N=508)

【県外客の沖縄市への来訪経験】

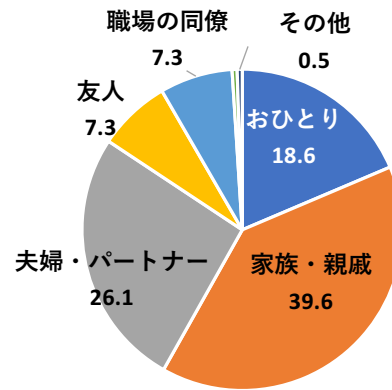
8) 同行者

○県内客の同行者は、「家族・親戚」が63.3%と最も多く、次いで「夫婦・パートナー」が25.5%となっている。
 ○県外客の同行者は、「家族・親戚」が39.6%と最も多く、次いで「夫婦・パートナー」が26.1%となっている。



(N=294)

【県内客の同行者】

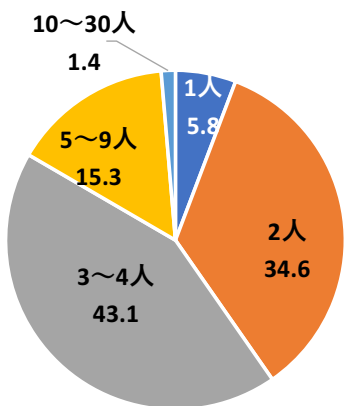


(N=586)

【県外客の同行者】

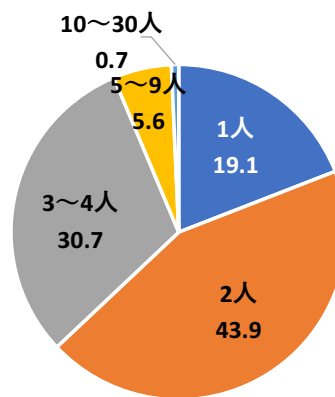
9) 同行者数（自身を含む）

○県内客の同行人数は、「3～4人」が43.1%と最も多く、次いで「2人」が34.6%となっている。
 ○県外客の同行人数は、「2人」が43.9%と最も多く、次いで「3～4人」が30.7%となっている。



(N=295)

【県内客の同行人数】



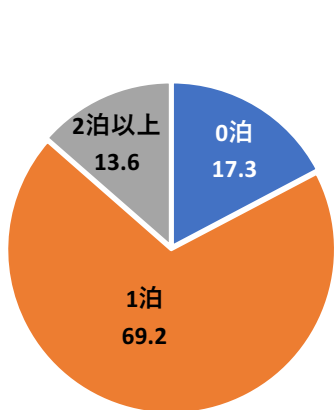
(N=586)

【県外客の同行人数】

1 0) 旅行全体の宿泊数

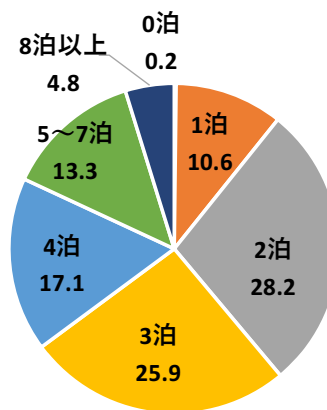
○県内客の旅行全体の宿泊数は、「1泊」が69.2%と最も多く、次いで「0泊」が17.3%となっている。

○県外客の旅行全体の宿泊数は、「2泊」が28.2%と最も多く、次いで「3泊」が25.9%となっている。



(N=295)

【県内客の旅行全体の宿泊数】



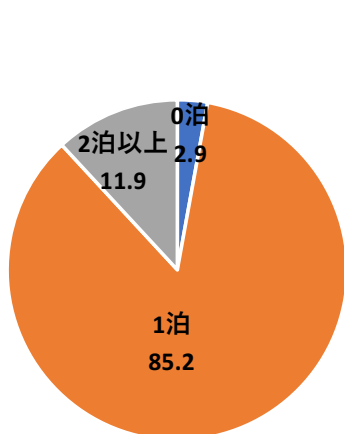
(N=586)

【県外客の旅行全体の宿泊数】

1 1) 沖縄市における宿泊数（宿泊した方のみ）

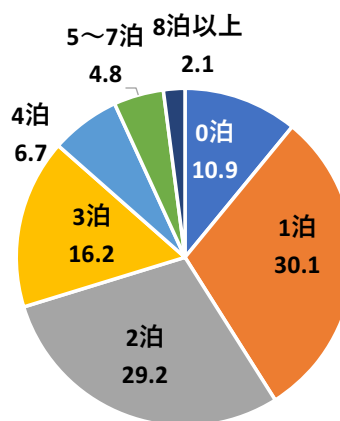
○県内客の沖縄市における宿泊数は、「1泊」が85.2%と最も多く、次いで「2泊以上」が11.9%となっている。

○県外客の沖縄市における宿泊数は、「1泊」が30.1%と最も多く、次いで「2泊」が29.2%となっている。



(N=244)

【県内客の沖縄市における宿泊数】



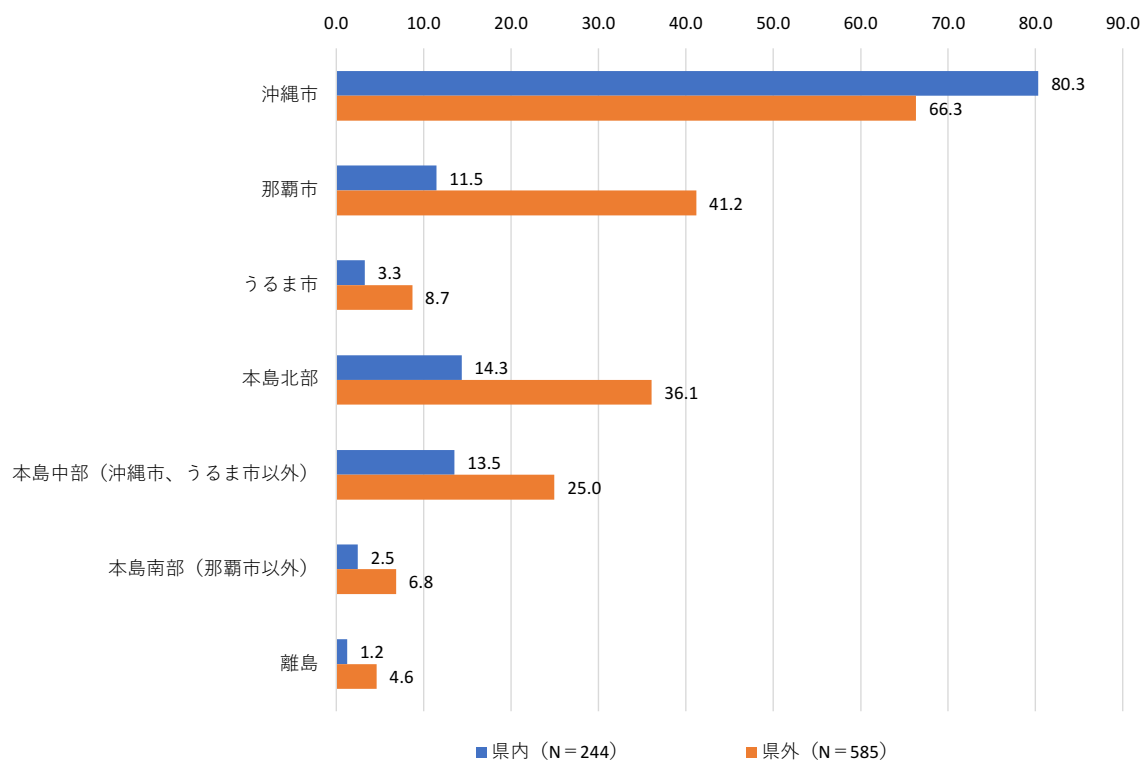
(N=585)

【県外客の沖縄市における宿泊数】

1 2) 今回の旅行で宿泊した地域

○今回の旅行で宿泊した地域は、県内については、「沖縄市」が80.3%と最も多く、次いで「本島北部」が14.3%となっている。

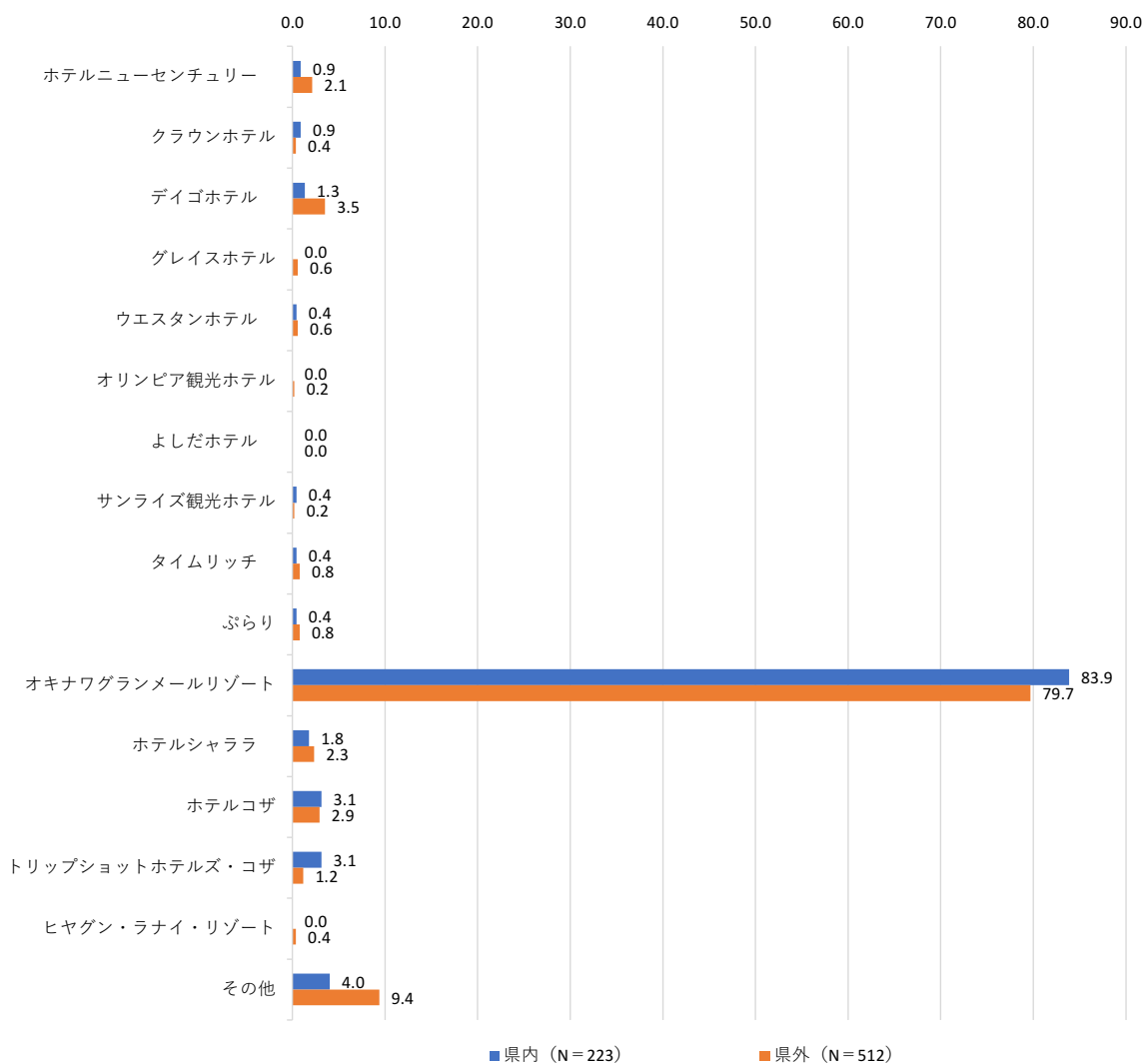
○県外については、「沖縄市」が66.3%と最も多く、次いで「那覇市」が41.2%となっている。



【今回の旅行で宿泊した地域（県内・県外）】

1 3) 今回の旅行で宿泊した市内宿泊施設

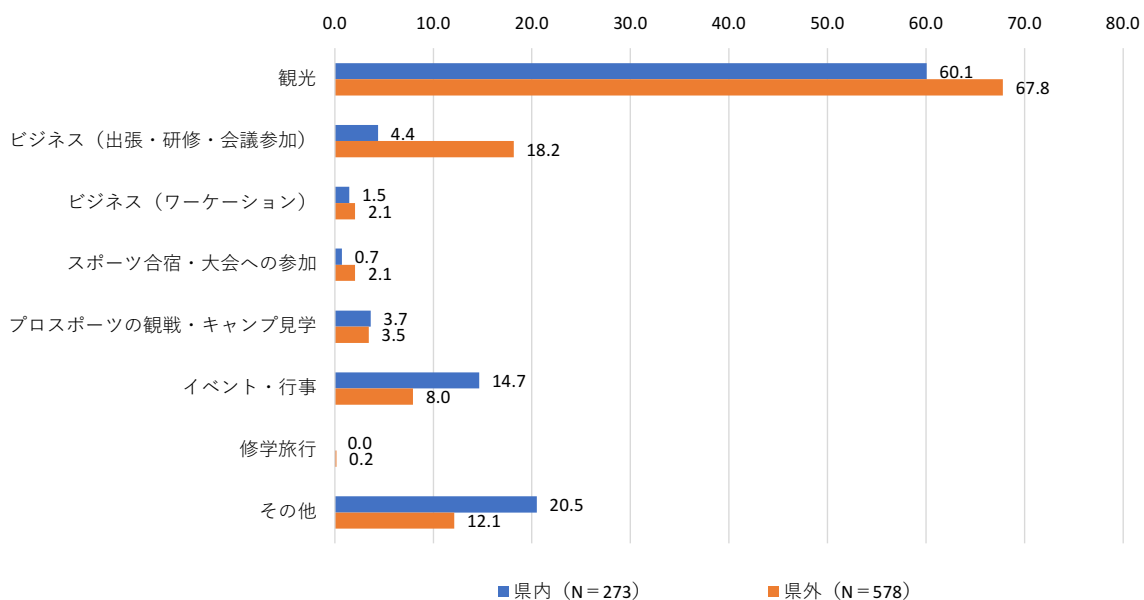
○今回の旅行で宿泊した市内宿泊施設は、県内・県外ともに「グランメールリゾート」が最も多くなっている。



【宿泊した市内宿泊施設（県内・県外）】

1 4) 沖縄市内を訪れた理由

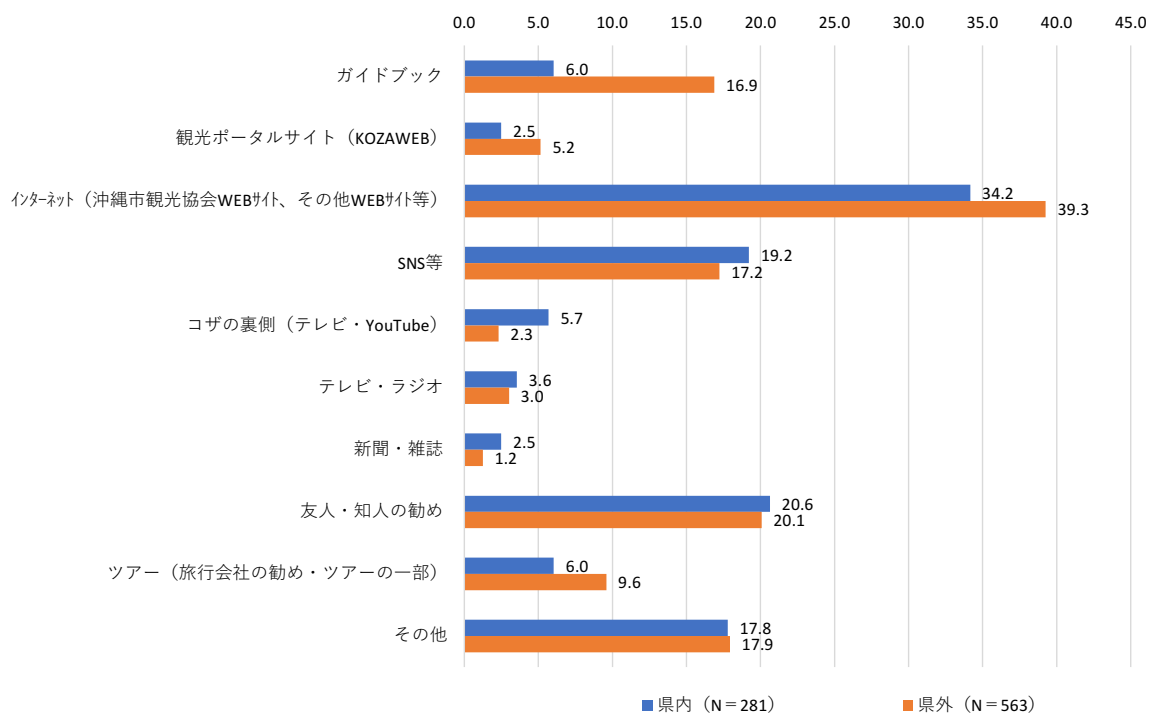
○沖縄市内を訪れた理由は、県内・県外ともに「観光」が最も多くなっている。
○県内については、2番目に「イベント・行事」が14.7%と多くっており、県外については、「ビジネス」が18.2%と多くなっている。



【沖縄市内を訪れた理由 (県内・県外)】

15) 沖縄市内を訪れるきっかけとなった情報源、媒体

○沖縄市内を訪れるきっかけとなった情報源、媒体は、県内については、「インターネット」が34.2%と最も多く、次いで「友人・知人の勧め」が20.6%となっている。
 ○県外については、「インターネット」が39.3%と最も多く、次いで「友人・知人の勧め」が20.1%となっている。

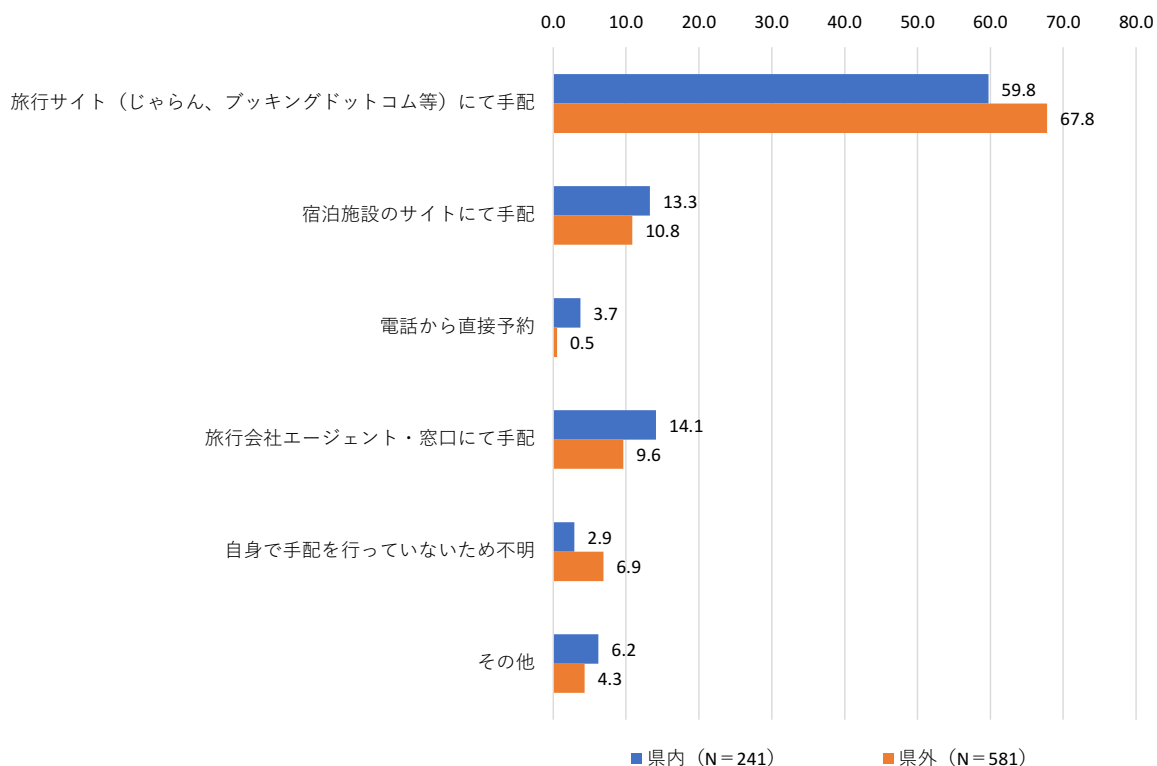


【沖縄市内を訪れるきっかけとなった情報源、媒体（県内・県外）】

16) 宿泊施設の手配方法

○宿泊施設の手配方法は、県内については、「旅行サイト」が59.8%と最も多く、次いで「旅行会社エージェント・窓口にて手配」が14.1%となっている。

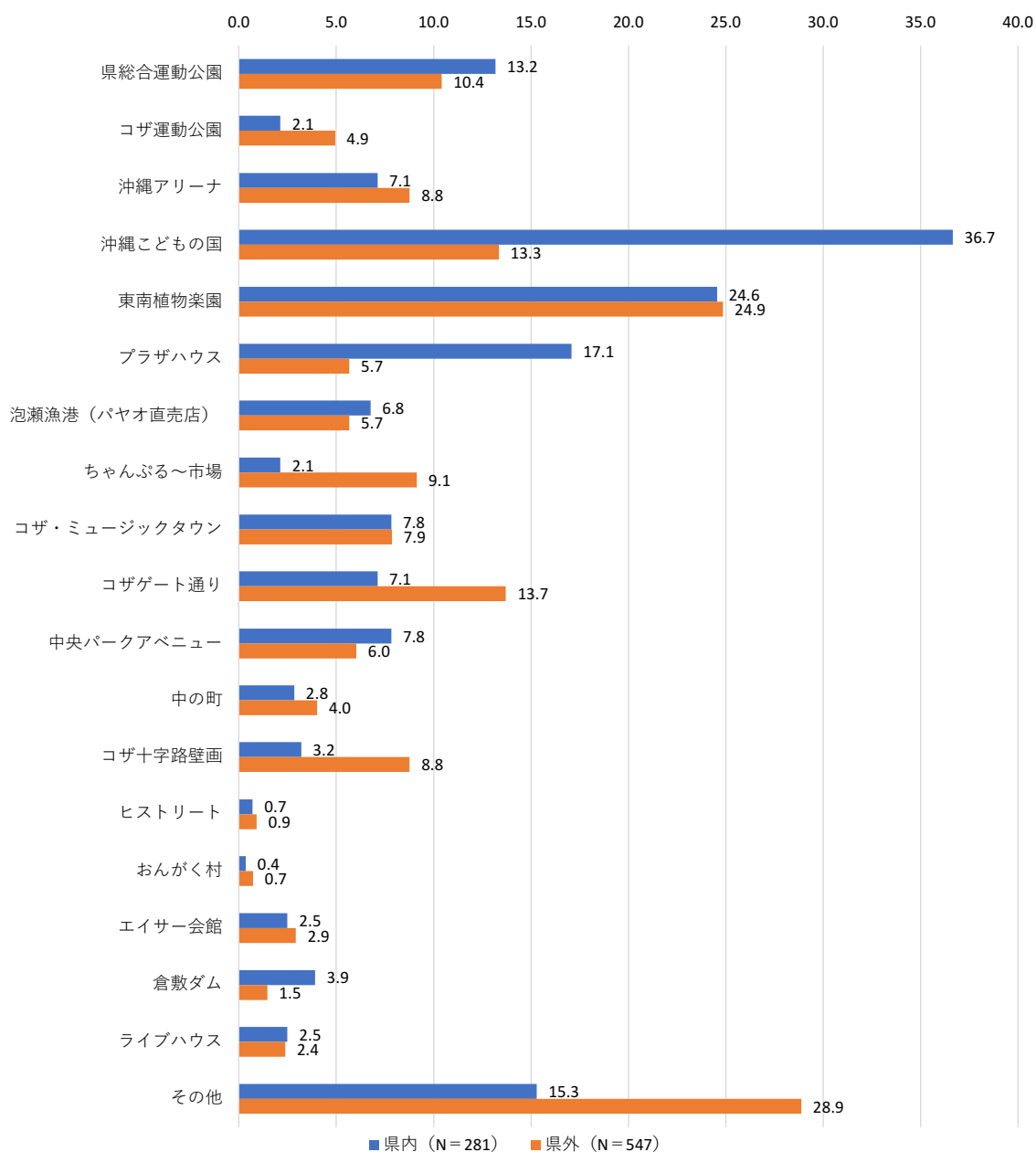
○県外については、「旅行サイト」が67.8%と最も多く、次いで「宿泊施設のサイトにて手配」が10.8%となっている。



【宿泊施設の手配方法（県内・県外）】

17) 沖縄市内で訪れた場所

○沖縄市内で訪れた場所は、県内については、「沖縄こどもの国」が36.7%と最も多く、次いで「東南植物楽園」が24.6%となっている。
 ○県外については、「東南植物楽園」が24.9%と最も多く、次いで「コザゲート通り」が13.7%となっている。



<その他 自由回答>

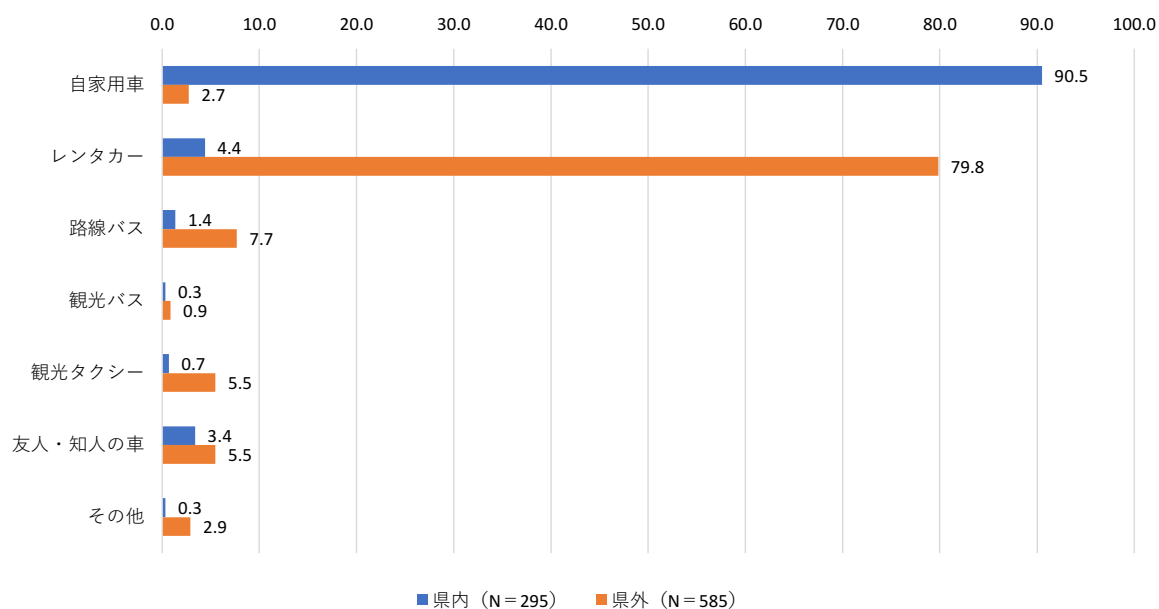
【県外客】：ホテル、地元の居酒屋・飲食店 等

【県内客】：自宅・自宅から直行 等

【沖縄市内で訪れた場所（県内・県外）】

18) 沖縄市までの交通手段および市内の交通手段

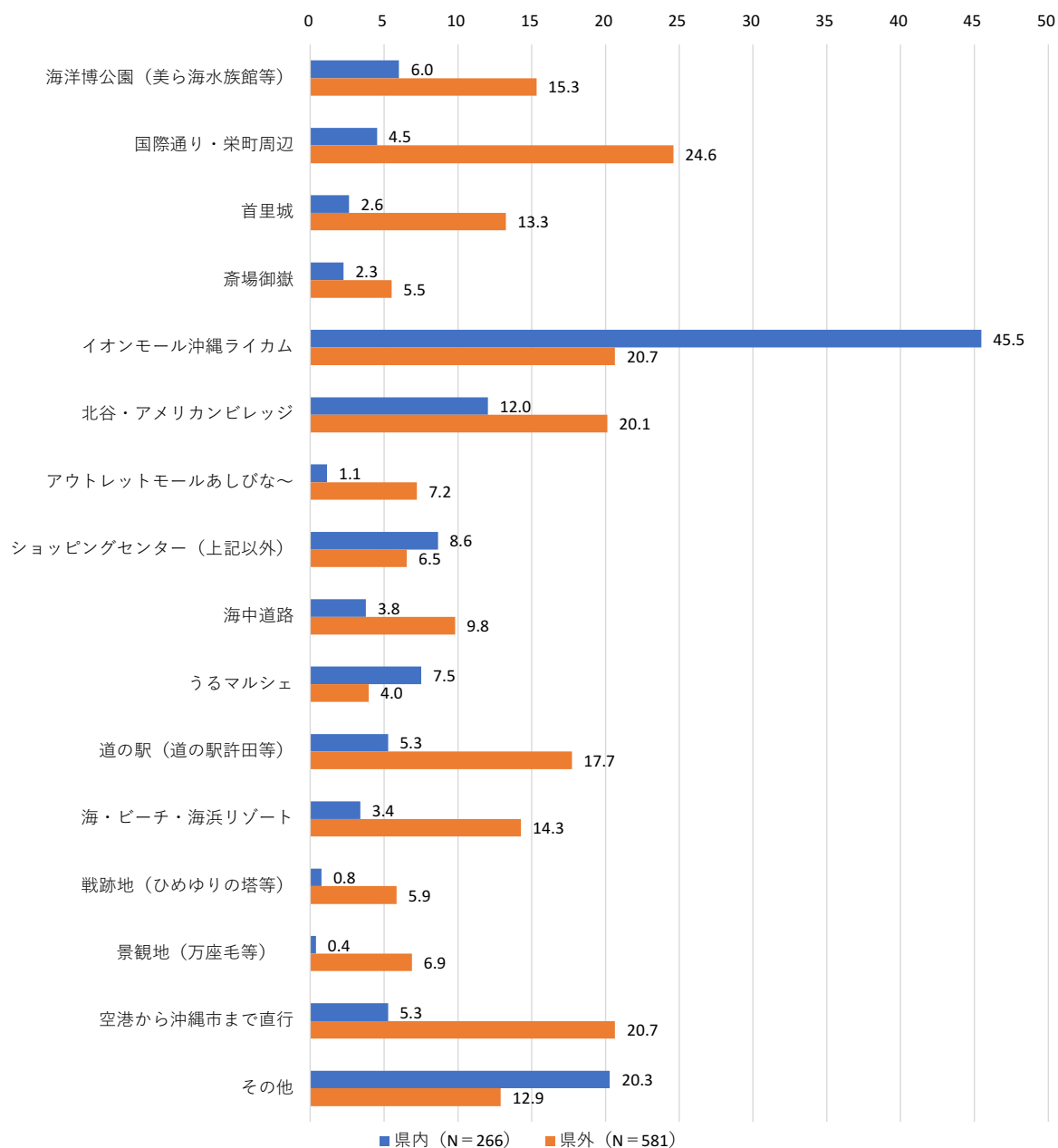
○沖縄市までの交通手段および市内の交通手段は、県内については、「自家用車」が90.5%と最も多く、次いで「レンタカー」が4.4%となっている。
○県外については、「レンタカー」が79.8%と最も多く、次いで「路線バス」が7.7%となっている。



【沖縄市までの交通手段および市内の交通手段（県内・県外）】

19) 沖縄市に訪れる「前」に訪れた場所

○沖縄市に訪れる「前」に訪れる場所は、県内については、「イオンモール沖縄ライカム」が45.5%と最も多く、次いで「北谷・アメリカンビレッジ」が12.0%となっている。
 ○県外については、「国際通り・栄町周辺」が24.6%と最も多く、次いで「イオンモール沖縄ライカム」「空港から沖縄市まで直行」が20.7%となっている。



<その他 自由回答>

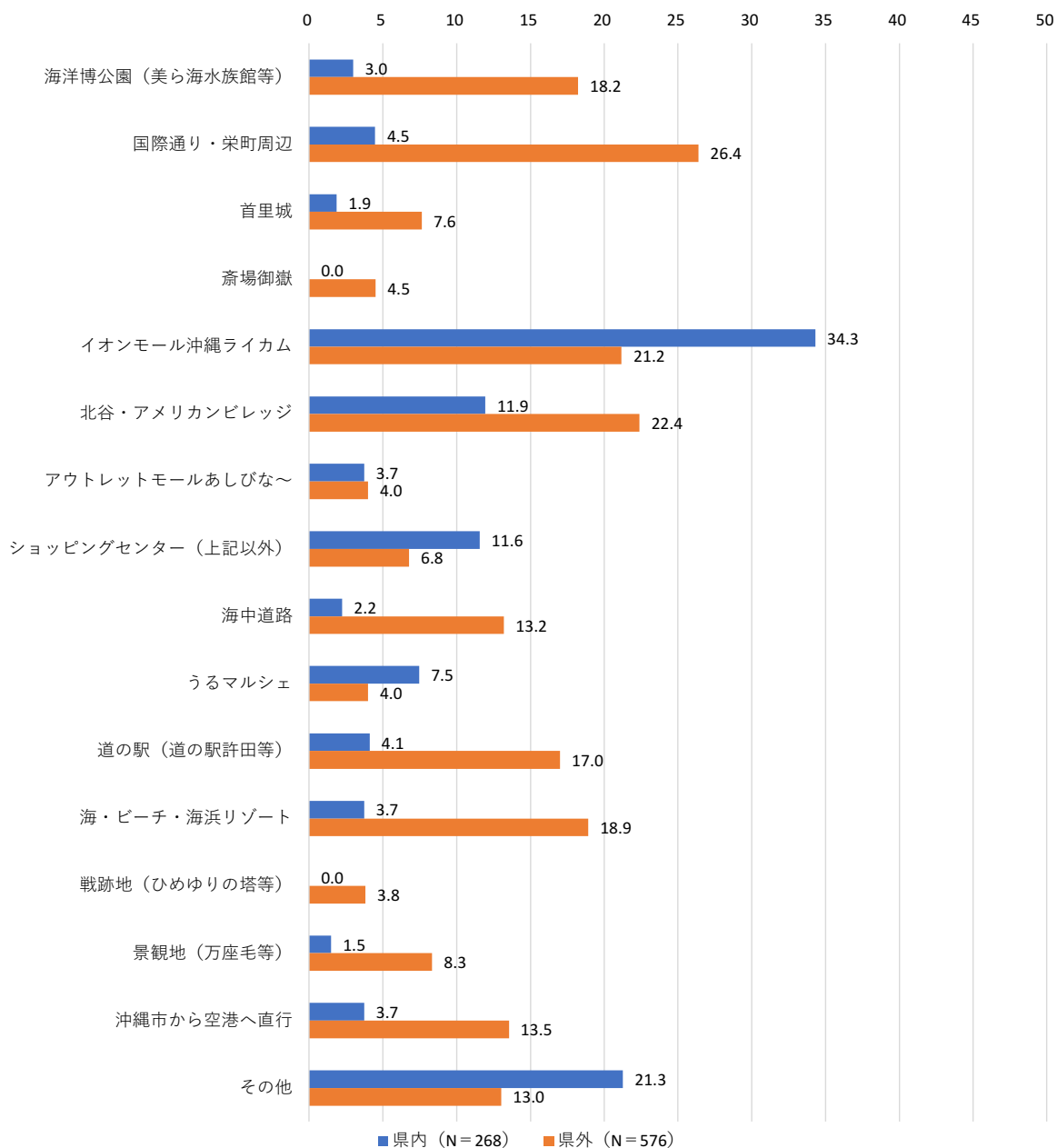
【県外客】：ガンガラーの谷、おきなわワールド、那覇市周辺（4件） 等

【県内客】：自宅・自宅から直行 等

【沖縄市に訪れる「前」に訪れた場所（県内・県外）】

20) 沖縄市に訪れた「後」に訪れた場所

○沖縄市に訪れた「後」に訪れた場所は、県内については、「イオンモール沖縄ライカム」が34.3%と最も多く、次いで「北谷・アメリカンビレッジ」が11.9%となっている。
 ○県外については、「国際通り・栄町周辺」が26.4%と最も多く、次いで「北谷・アメリカンビレッジ」が22.4%となっている。



<その他 自由回答>

【県外客】：名護市周辺、那覇市周辺、おきなわワールド 等

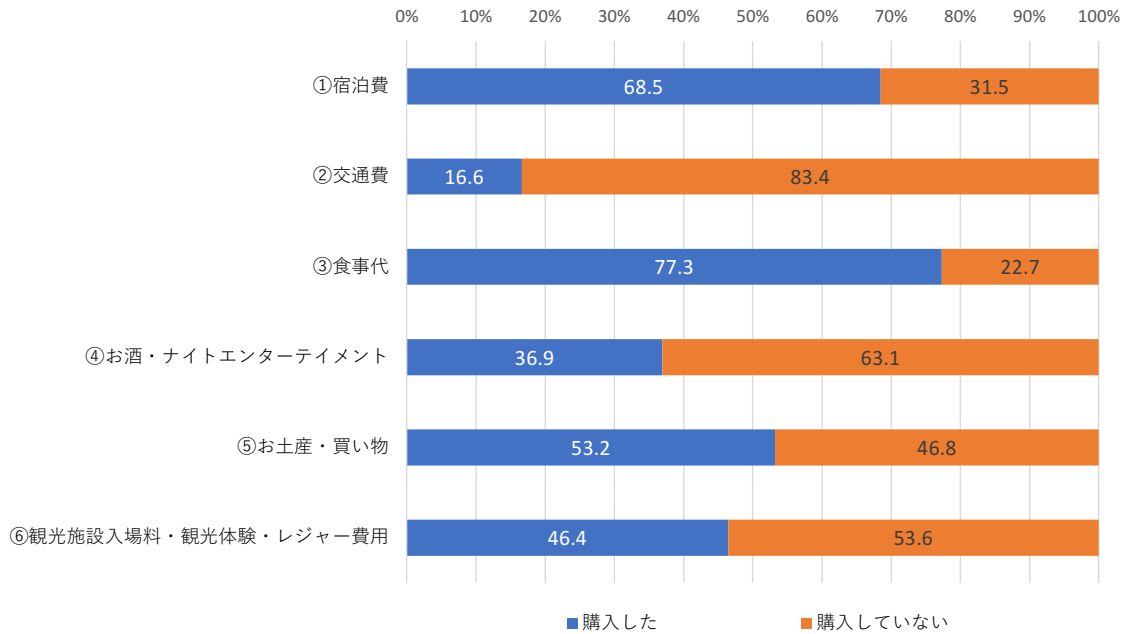
【県内客】：自宅 等

【沖縄市に訪れた「後」に訪れた場所 (県内・県外)】

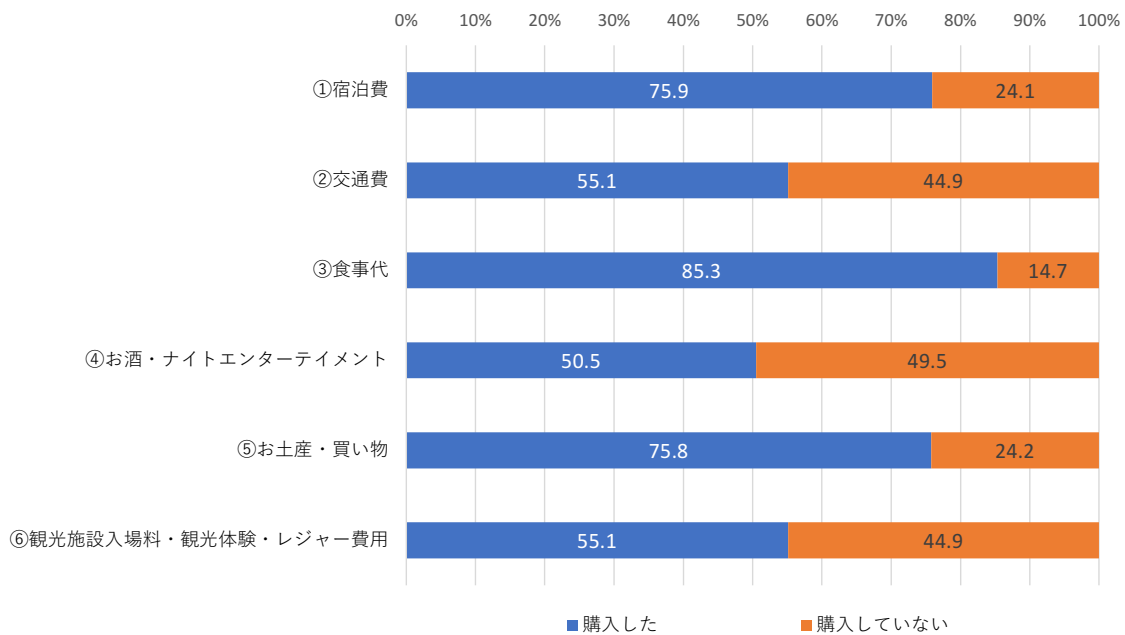
2 1) 沖縄市での消費や購買の有無

○県内客の沖縄市での消費・購買の有無は、「③食事代」が77.3%と購入した割合が最も多く、次いで「①宿泊費」が68.5%となっている。

○県外客の沖縄市での消費・購買の有無は、「③食事代」が85.3%と最も多く、次いで「①宿泊費」が75.9%となっている。



【県内客の沖縄市での消費・購買の有無 (N=295)】



【県外客の沖縄市での消費・購買の有無 (N=586)】

2 2) ひとりあたりの消費金額

○県内客の未購入者を含めた平均消費額は、「宿泊代」が 5,337 円と最も多く、次いで「食事代」が 2,938 円となっている。

○県外客の未購入者を含めた平均消費額は、「宿泊代」が 13,341 円と最も多く、次いで「食事代」が 8,774 円となっている。

【県内客の平均消費額 (N=295)】

費目	未購入者も含めた 平均消費額	1円以上購入者の 平均消費額
宿泊代	5,337 円	8,465 円
交通費	418 円	2,869 円
食事代	2,938 円	4,187 円
お酒・ナイトエンターテイメント	1,228 円	3,773 円
お土産・買い物代	1,755 円	3,571 円
施設入場料、レジャー・体験料、その他	1,278 円	3,091 円
市内総消費単価	12,955 円	15,106 円

【県外客の平均消費額 (N=586)】

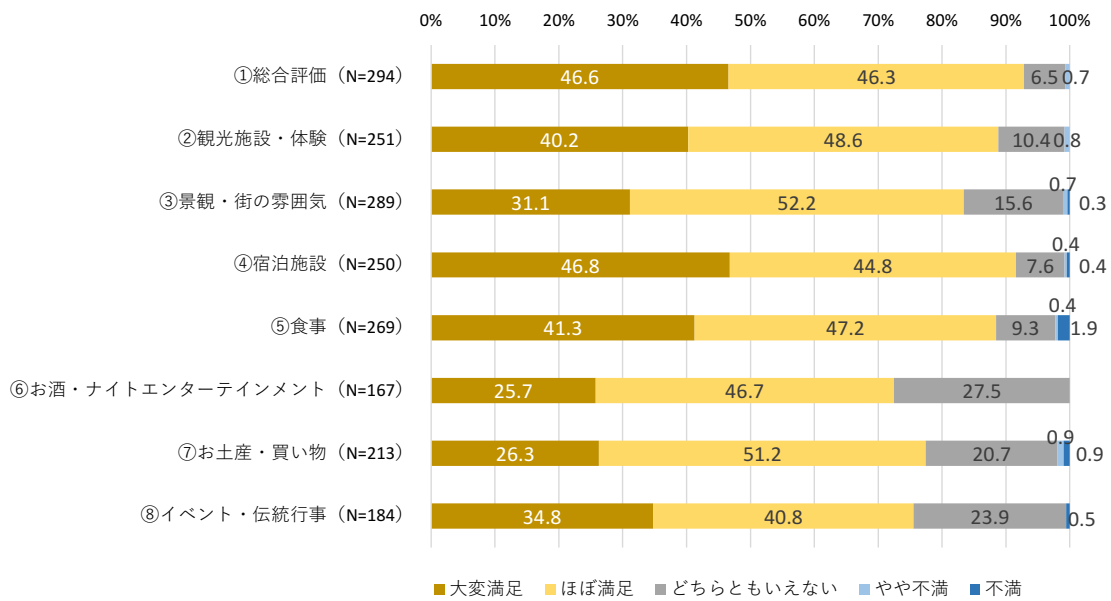
費目	未購入者も含めた 平均消費額	1円以上購入者の 平均消費額
宿泊代	13,341 円	22,337 円
交通費	7,861 円	19,856 円
食事代	8,774 円	11,177 円
お酒・ナイトエンターテイメント	4,290 円	9,633 円
お土産・買い物代	8,083 円	11,331 円
施設入場料、レジャー・体験料、その他	3,702 円	7,585 円
市内総消費単価	46,051 円	50,347 円

2 3) 沖縄市観光における各項目の満足度

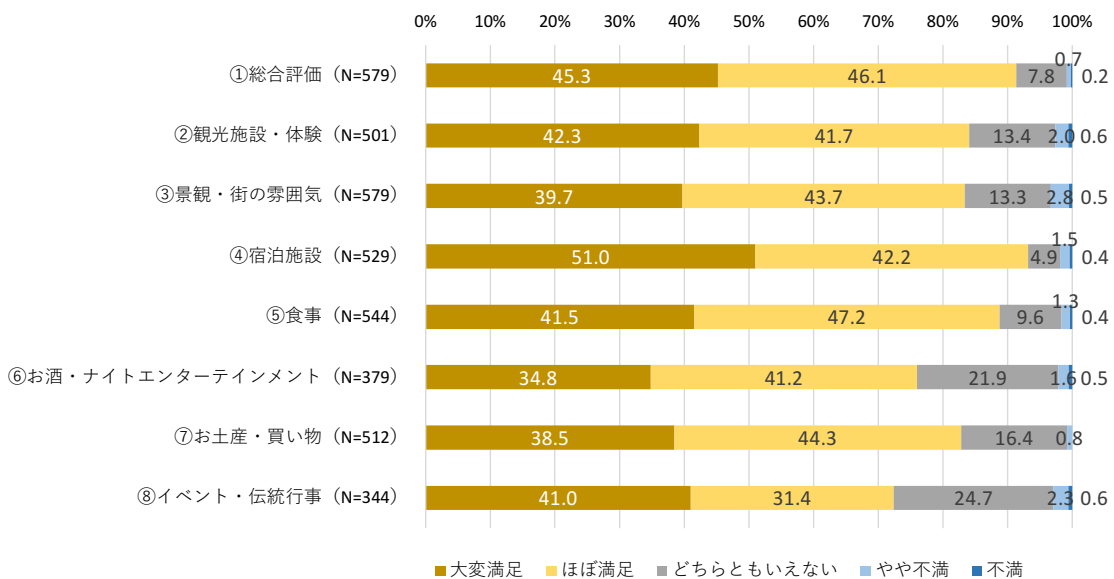
○沖縄市観光における満足度（総合評価）は、県内客については、「大変満足」または「ほぼ満足」と回答した割合が92.9%、県外客については、91.4%となっている。

○各項目ごとにとみると、県内客については、「宿泊施設」の「大変満足」または「ほぼ満足」と回答した割合が91.6%と最も高く、次いで「観光施設・体験」が88.8%となっている。

○県外客については、「宿泊施設」が「大変満足」または「ほぼ満足」と回答した割合が93.2%と最も高く、次いで「食事」が88.7%となっている。



【県内客の沖縄市観光における各項目の満足度】

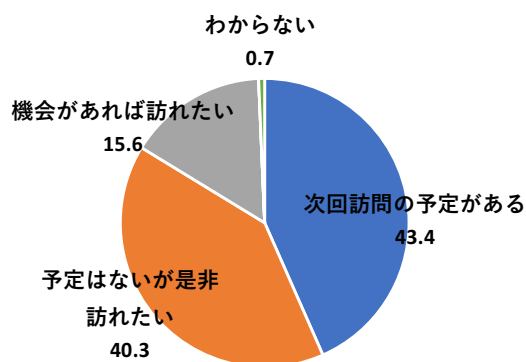


【県外客の沖縄市観光における各項目の満足度】

2 4) 沖縄市への再訪意向

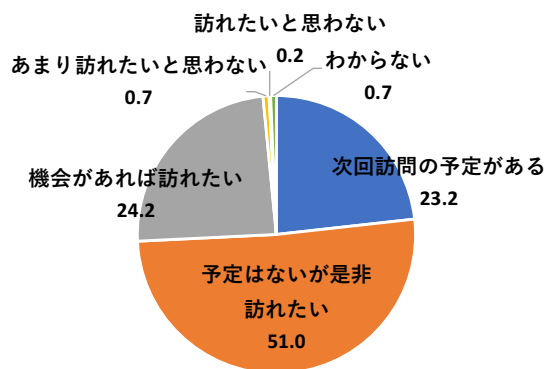
○県内客の沖縄市への再訪意向は、「次回訪問の予定がある」が43.4%と最も多く、次いで「予定はないが是非訪れたい」が40.3%となっている。

○県外客の沖縄市への再訪意向は、「予定はないが是非訪れたい」が51.0%と最も多く、次いで「機会があれば訪れたい」が24.2%となっている。



(N=295)

【県内客の沖縄市への再訪意向】



(N=586)

【県外客の沖縄市への再訪意向】